

木更津市 子ども・子育て支援に関する調査

【結果報告書】

平成 31 年3月

木更津市

目 次

I. 調査の概要.....	1
1 調査の目的	2
2 調査概要	2
3 報告書の見方	2
II. 就学前児童・保護者調査結果.....	3
1 住まいの地区について	3
2 子どもと家族の状況について	5
3 子どもの育ちをめぐる環境について.....	7
4 保護者の就労状況について	10
5 子どもが通っている教育・保育施設の利用について.....	19
6 地域の子育て支援センターについて.....	30
7 「土曜・休日や長期休暇中の保育園・幼稚園など」の利用希望について	35
8 病気の際の対応について	40
9 一時保育や宿泊を伴う突発的な保育の利用について	45
10 小学校就学後の放課後の過ごし方について.....	49
11 育児休業など職場の両立支援制度について	56
12 子どもの気になるところについて	63
13 子育て支援施策の全般について	65
III. 小学生・保護者調査結果	67
1 住まいの地区について	68
2 子どもと家族の状況について	69
3 子どもの育ちをめぐる環境について.....	71
4 保護者の就労状況について	73
5 病気の際の対応について	81
6 一時保育や宿泊を伴う突発的な保育の利用について	86
7 放課後の過ごし方について	90
8 子どもの気になるところについて	97
9 子育て支援施策の全般について	100
IV. 調査票	103

I . 調査の概要

1 調査の目的

本調査は、「(仮称)木更津市子ども・子育て支援事業計画(第2期)」の策定にあたり、保育や子育て支援サービスなどのニーズ量の把握とともに、子育て世帯の就労実態や要望などを把握し、計画策定の基礎資料とすることを目的として実施しました。

2 調査概要

- 調査地域 : 木更津市全域
- 調査対象者: 「就学前児童」及び「小学生」の保護者
- 調査期間 : 平成30年11月6日(火)～11月20日(火)
- 調査方法 : 郵送による配付・回収
- 回収結果 :

調査対象		調査対象者数 (配付件数)	回収件数	回収率
就学前児童・保護者		1,300 件	645 件	49.6%
小学生・保護者		700 件	368 件	52.6%
前回調査	就学前児童・保護者	1,300 件	720 件	55.4%
	小学生・保護者	700 件	361 件	51.6%

3 報告書の見方

- 回答結果の割合「%」は有効サンプル数に対して、それぞれの回答数の割合を小数点以下第2位で四捨五入したものです。そのため、単数回答(複数の選択肢から1つの選択肢を選ぶ方式)であっても合計値が100.0%にならない場合があります。このことは、本報告書内の分析文、グラフ、表においても反映しています。
- 複数回答(複数の選択肢から2つ以上の選択肢を選ぶ方式)の設問の場合、回答は選択肢ごとの有効回答数に対して、それぞれの割合を示しています。そのため、合計が100.0%を超える場合があります。
- 図表中において「無回答」とあるものは、回答が示されていない、または回答の判別が困難なものです。
- グラフ及び表の「n」の数は、設問に対する有効標本数(集計対象者総数)を表しています。
- 本文中の設問の選択肢について、長い文は簡略化している場合があります。

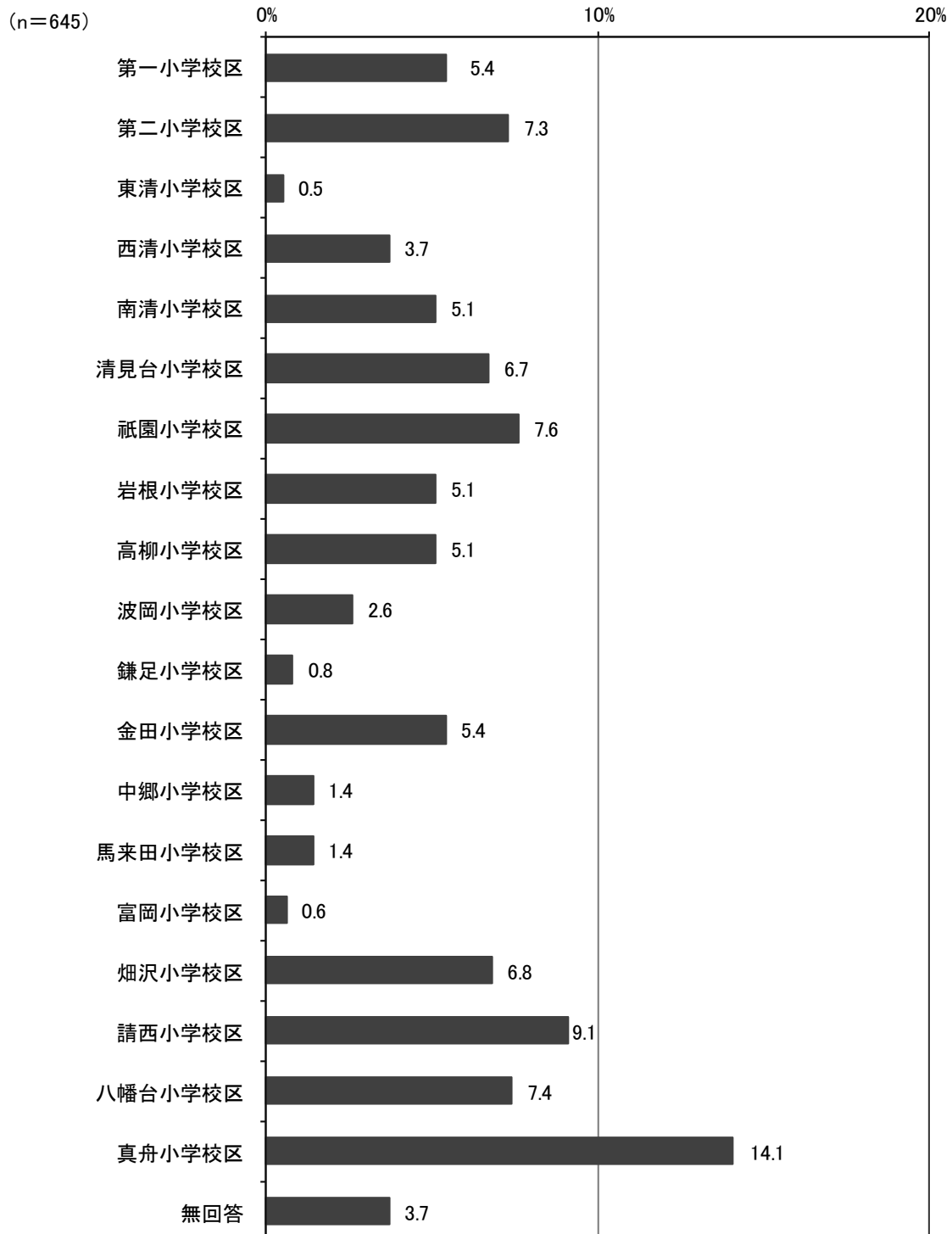
Ⅱ．就学前児童・保護者調査結果

1 住まいの地区について

（１）居住地区〈単数回答〉

問１ お子さんがお住まいの地区の番号に○を付けてください。

「真舟小学校区」が14.1%、「請西小学校区」が9.1%、「祇園小学校区」が7.6%、「八幡台小学校区」が7.4%、「第二小学校区」が7.3%となっています。

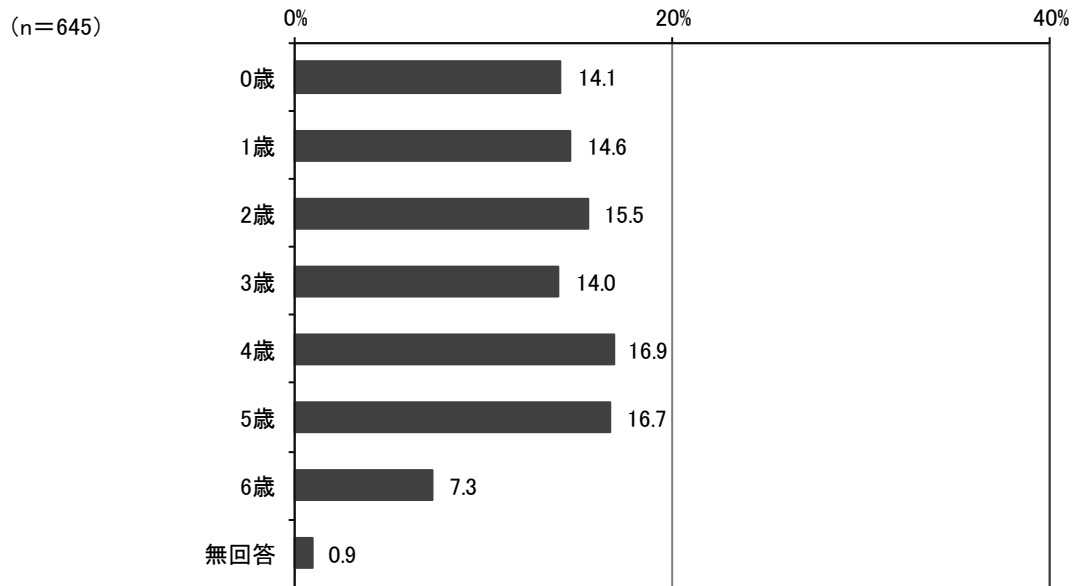


2 子どもと家族の状況について

(1) 対象の子どもの年齢〈数量回答〉

問2 あて名のお子さんの生まれた年月をご記入ください。

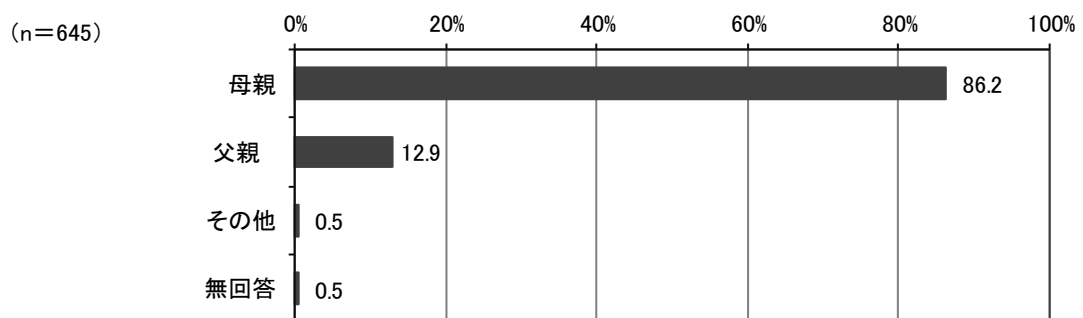
「4歳」が16.9%、「5歳」が16.7%、「2歳」が15.5%となっています。



(2) 調査票の回答者〈単数回答〉

問3 この調査票にご回答をいただいている方はどなたですか。

「母親」が86.2%、「父親」が12.9%となっています。



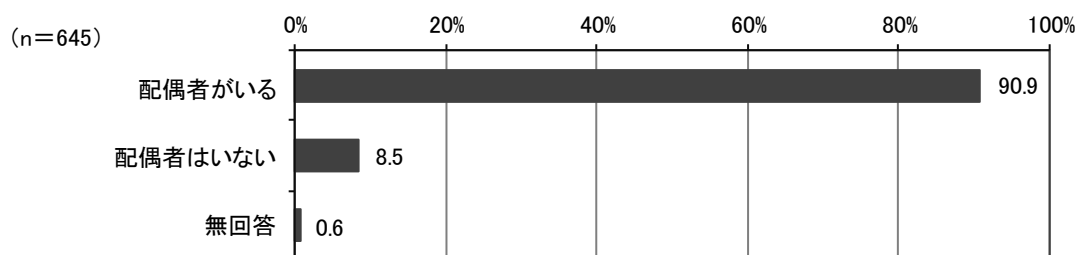
（３）調査票回答者の配偶者の有無〈単数回答〉

問４ 調査票にご回答いただいている方の配偶者の有無について、あてはまる番号に○を付けてください。

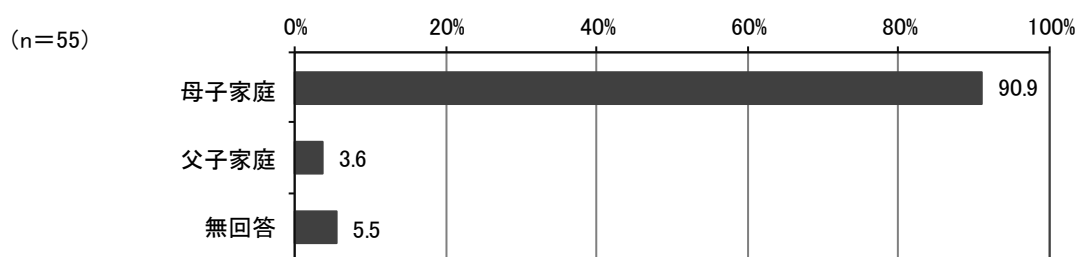
「配偶者がいる」が90.9%、「配偶者はいない」が8.5%となっています。

また、「配偶者はいない」回答者の家族形態をみると、「母子家庭」が90.9%、「父子家庭」が3.6%となっています。

■配偶者の有無



■「配偶者はいない」回答者の家族形態



（４）子育てを主に行っている方〈単数回答〉

問５ お子さんの子育てを主に行っている方はどなたですか。

「主に母親」が49.3%と最も多く、次いで「父母ともに」が48.4%となっています。

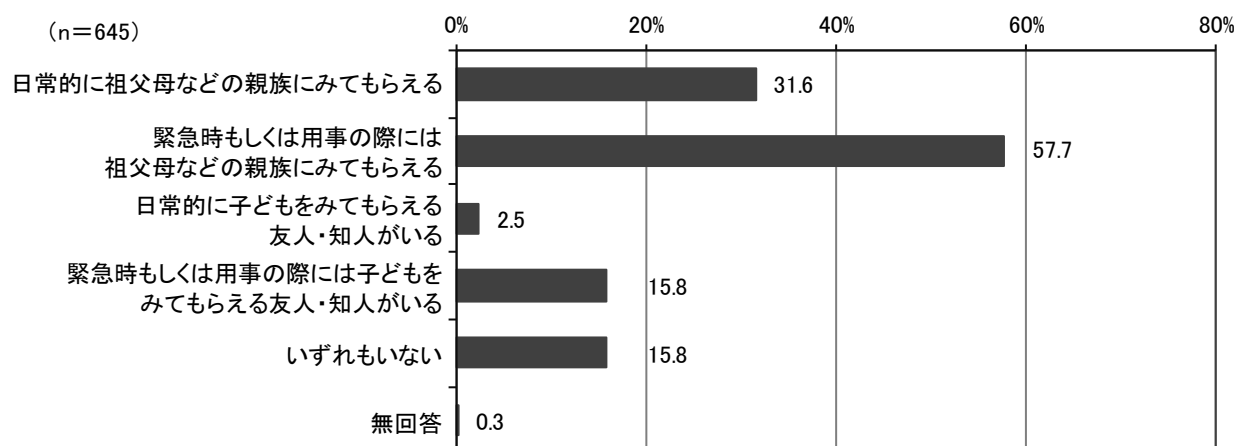


3 子どもの育ちをめぐる環境について

(1) 子どもをみてもらえる親族・知人の状況〈複数回答〉

問6 日頃、お子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。

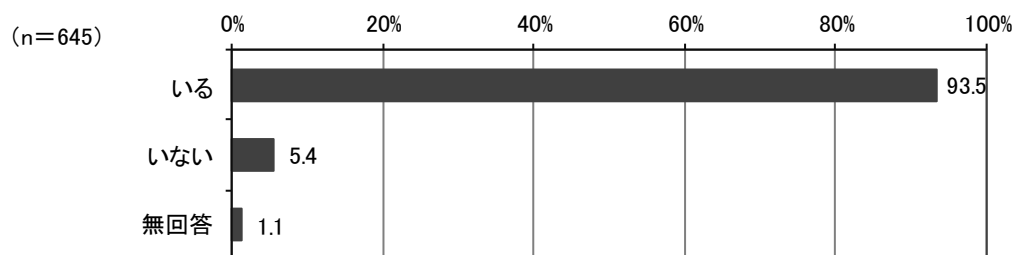
「緊急時もしくは用事の際には祖父母などの親族にみてもらえる」が57.7%と最も多く、次いで「日常的に祖父母などの親族にみてもらえる」が31.6%、「緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」と「いずれもない」がともに15.8%となっています。



(2) 子育てをする上で、気軽に相談できる人の有無〈単数回答〉

問7 あなたがお子さんの子育てをする上で、気軽に相談できる人はいますか。

「いる」が93.5%、「いない」が5.4%となっています。

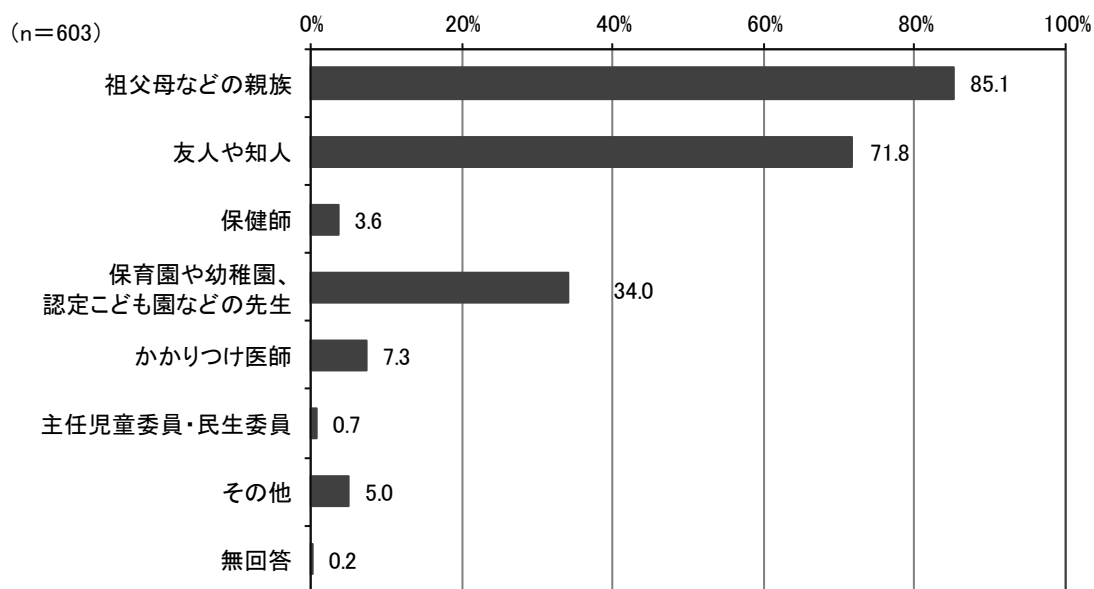


（３）子育てに関する相談相手〈複数回答〉

問7で「1. いる」に○を付けた方にうかがいます。

問8 子育てに関して、気軽に相談できる人は、誰ですか。

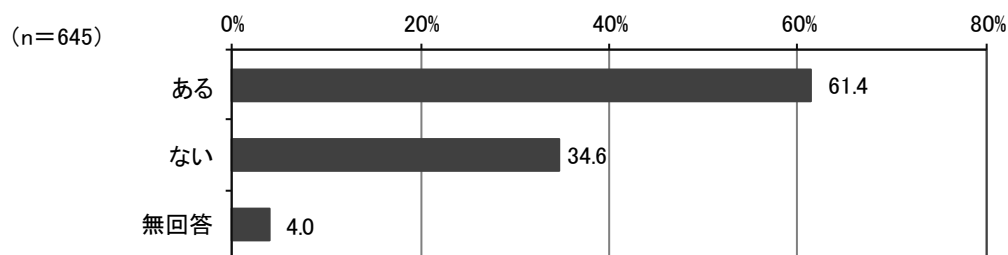
「祖父母などの親族」が85.1%と最も多く、次いで「友人や知人」が71.8%、「保育園や幼稚園、認定こども園などの先生」が34.0%となっています。



（４）子育てをする上での相談場所の有無〈単数回答〉

問9 あなたがお子さんの子育てをする上で、気軽に相談できる場所がありますか。

「ある」が61.4%、「ない」が34.6%となっています。

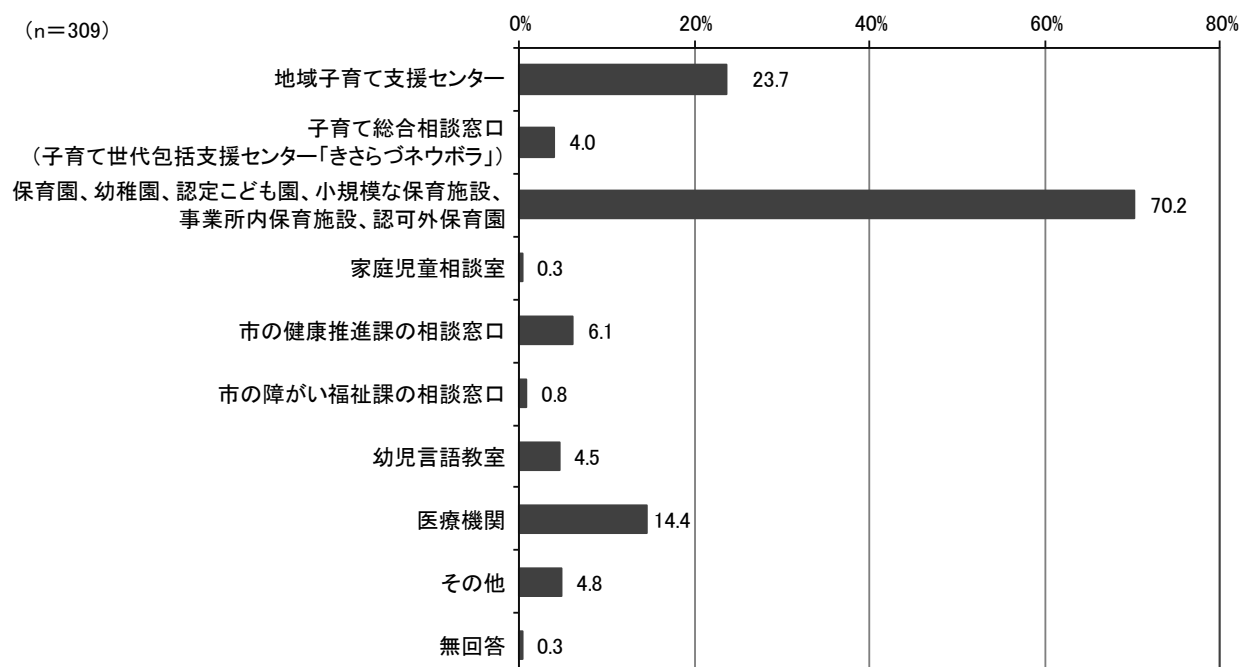


（５）子育てに関する相談先〈複数回答〉

問9で「1. ある」に○を付けた方にうかがいます。

問 10 子育てに関して、気軽に相談できる場所は、どこですか。

「保育園、幼稚園、認定こども園、小規模な保育施設、事業所内保育施設、認可外保育園」が70.2%と最も多く、次いで「地域子育て支援センター」が23.7%、「医療機関」が14.4%となっています。



4 保護者の就労状況について

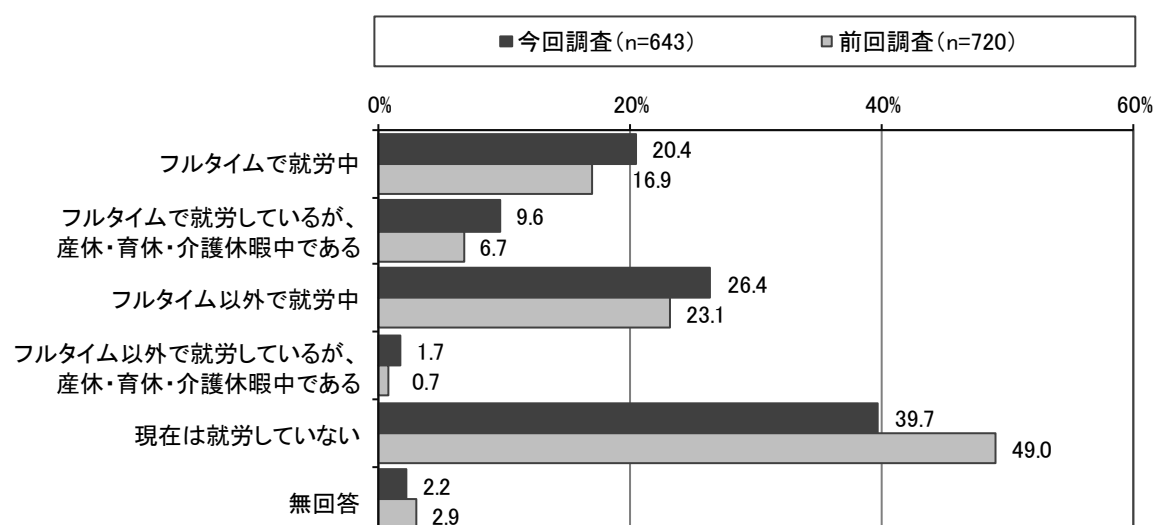
(1) 保護者の就労状況

問 11 お子さんの保護者の現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)について、あてはまる番号に○を付けてください。

①母親の就労状況〈単数回答〉

「現在は就労していない」が39.7%と最も多く、次いで「フルタイム以外で就労中」が26.4%、「フルタイムで就労中」が20.4%となっています。

前回調査と比較すると、「現在は就労していない」が9.3ポイント前回より少なくなっています。



■子どもの年齢別クロス集計

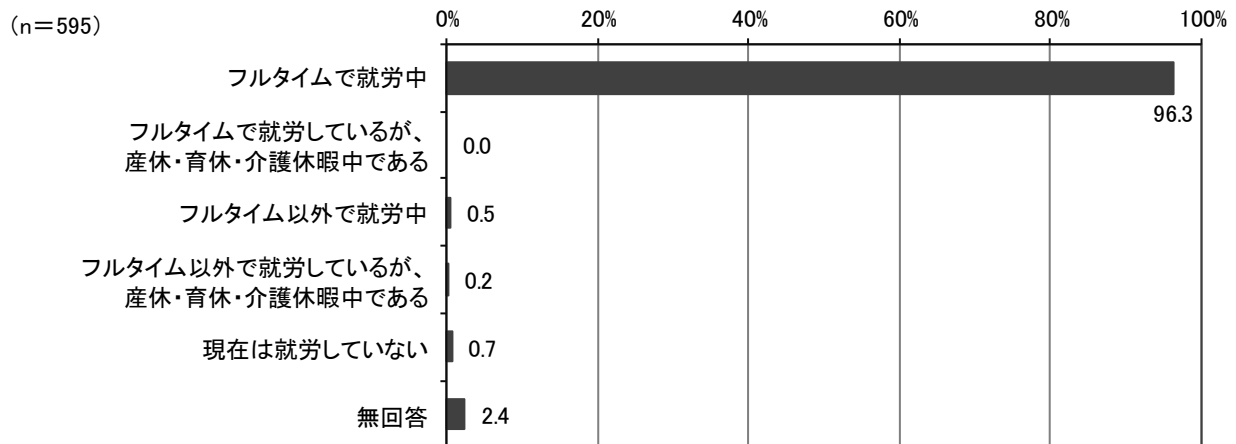
母親の就労状況を子どもの年齢別でみると、「現在は就労していない」以外の項目を合わせた“就労している”では、3歳までが60%以下であるのに対し、4歳以上では60%以上となっています。

単位: %

	n	就労している	現在は就労していない	無回答
全体	643	58.1	39.7	2.2
0歳	91	58.3	41.8	0.0
1歳	94	44.6	52.1	3.2
2歳	100	56.0	44.0	0.0
3歳	90	48.9	45.6	5.6
4歳	108	70.4	27.8	1.9
5歳	107	63.5	32.7	3.7
6歳	47	70.2	29.8	0.0

②父親の就労状況〈単数回答〉

「フルタイムで就労中」が96.3%と最も多くなっています。次いで「現在は就労していない」が0.7%、「フルタイム以外で就労中」が0.5%となっています。



(2) 保護者の就労日数・就労時間など

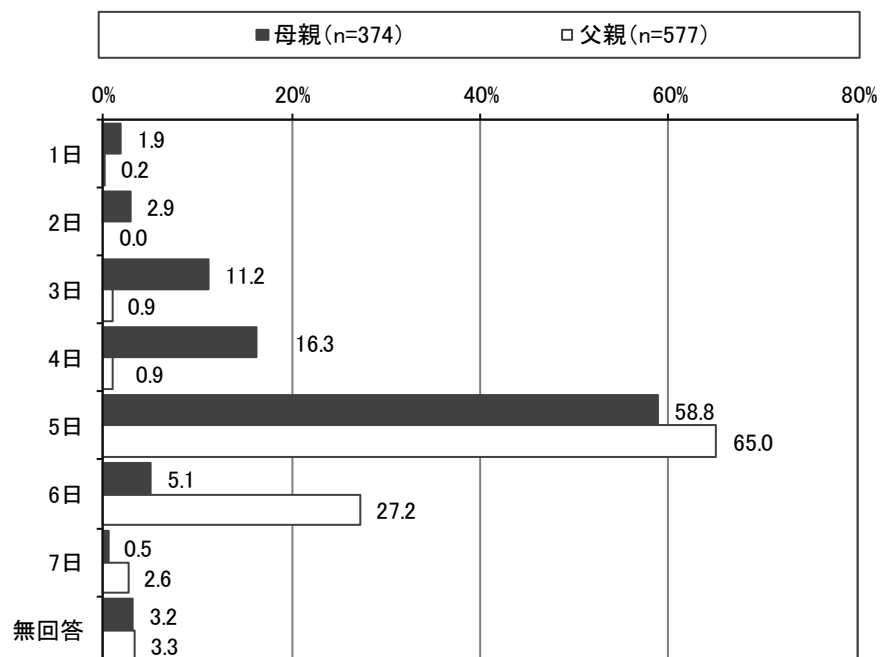
問 11 の母親・父親のどちらかで、「1」から「4」のいずれかに○を付けた方(就労している方)にうかがいます。

問 12 「就労日数」や「就労時間」、「家を出る時刻」、「帰宅時刻」について、もっとも多いパターンでお答えください。

① 1 週あたりの就労日数〈数量回答〉

母親では、「5日」が58.8%と最も多く、次いで「4日」が16.3%、「3日」が11.2%となっています。

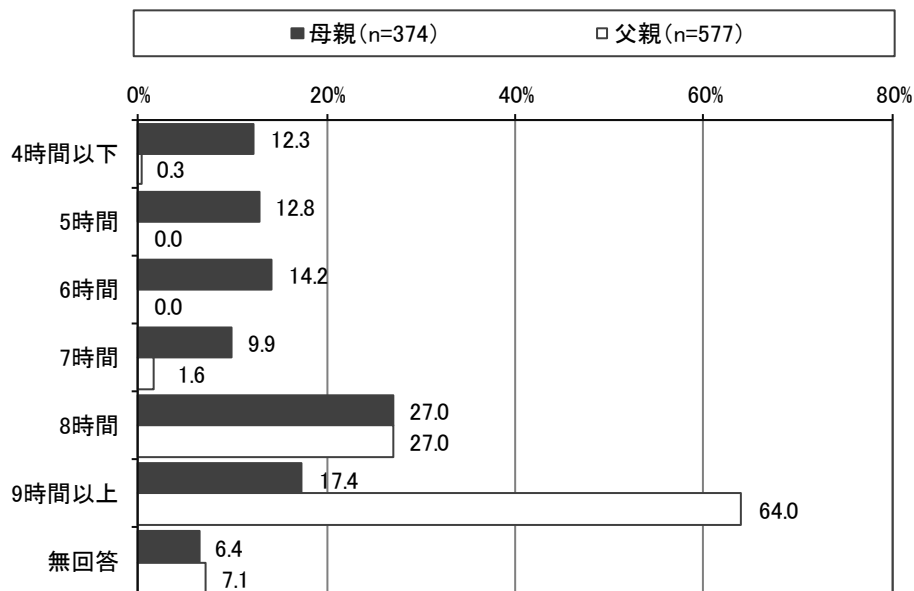
父親では、「5日」が65.0%と最も多く、次いで「6日」が27.2%となっています。



②1日あたりの就労時間〈数量回答〉

母親では、「8時間」が27.0%と最も多く、次いで「9時間以上」が17.4%、「6時間」が14.2%となっています。

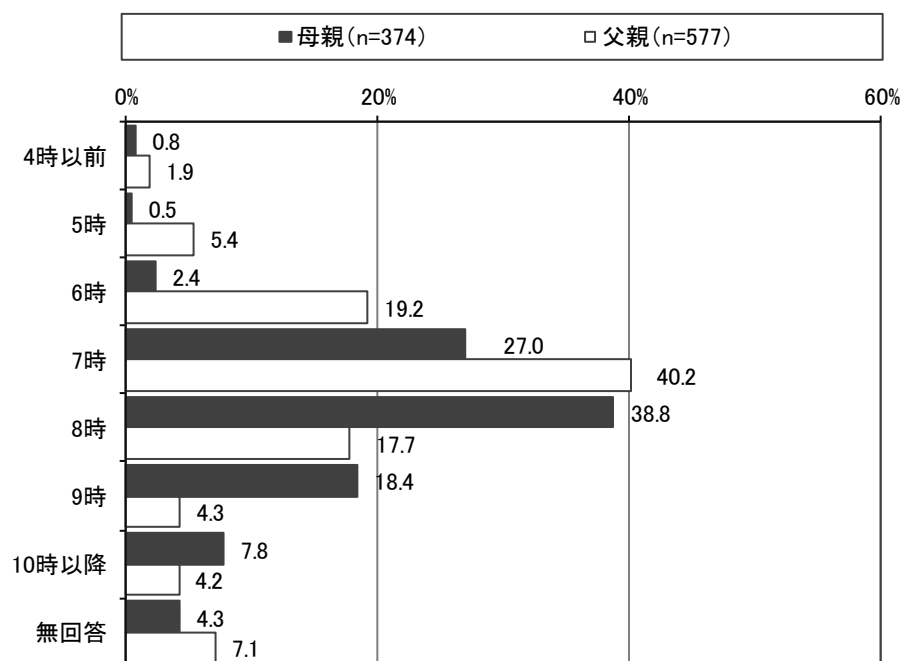
父親では、「9時間以上」が64.0%と最も多く、次いで「8時間」が27.0%となっています。



③出勤時刻〈数量回答〉

母親では、「8時」が38.8%と最も多く、次いで「7時」が27.0%、「9時」が18.4%となっています。

父親では、「7時」が40.2%と最も多く、次いで「6時」が19.2%、「8時」が17.7%となっています。

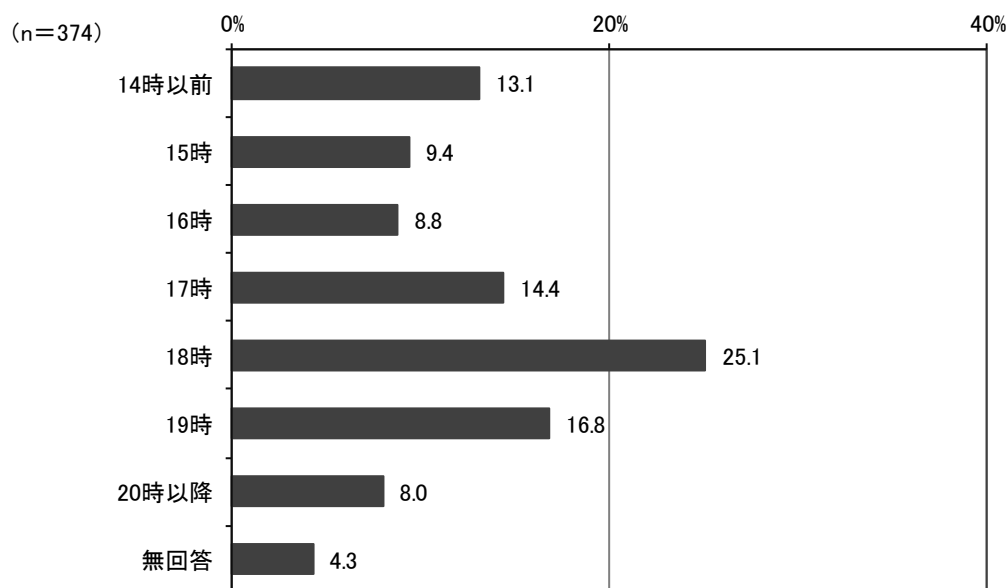


④帰宅時刻〈数量回答〉

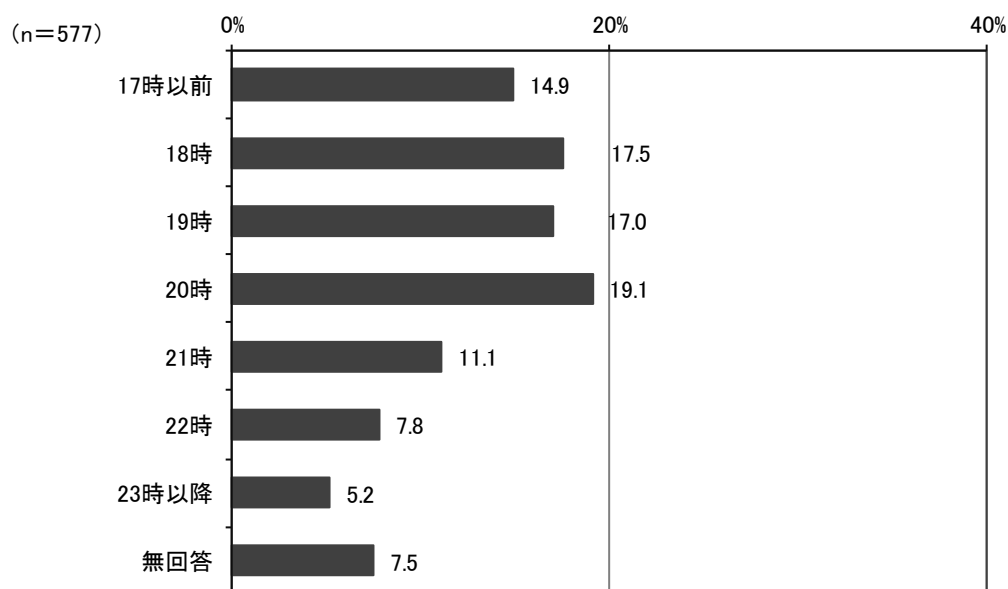
母親では、「18時」が25.1%と最も多く、次いで「19時」が16.8%、「17時」が14.4%となっています。

父親では、「20時」が19.1%と最も多く、次いで「18時」が17.5%、「19時」が17.0%となっています。

■母親の帰宅時刻



■父親の帰宅時刻



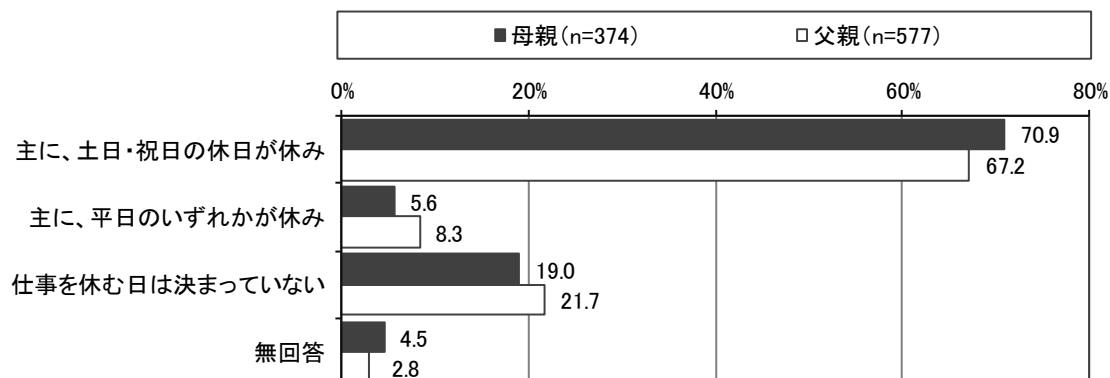
（３）就労している方の休日の状況〈単数回答〉

問 11 の母親・父親のどちらかで、「1」から「4」のいずれかに○を付けた方（就労している方）にうかがいます。

問 13 「就労の休みの日」について、もっとも多いパターンはどれですか。

母親では、「主に、土日・祝日の休日が休み」が70.9%と最も多く、次いで「仕事を休む日は決まっていない」が19.0%、「主に、平日のいずれかが休み」が5.6%となっています。

父親では、「主に、土日・祝日の休日が休み」が67.2%と最も多く、次いで「仕事を休む日は決まっていない」が21.7%、「主に、平日のいずれかが休み」が8.3%となっています。



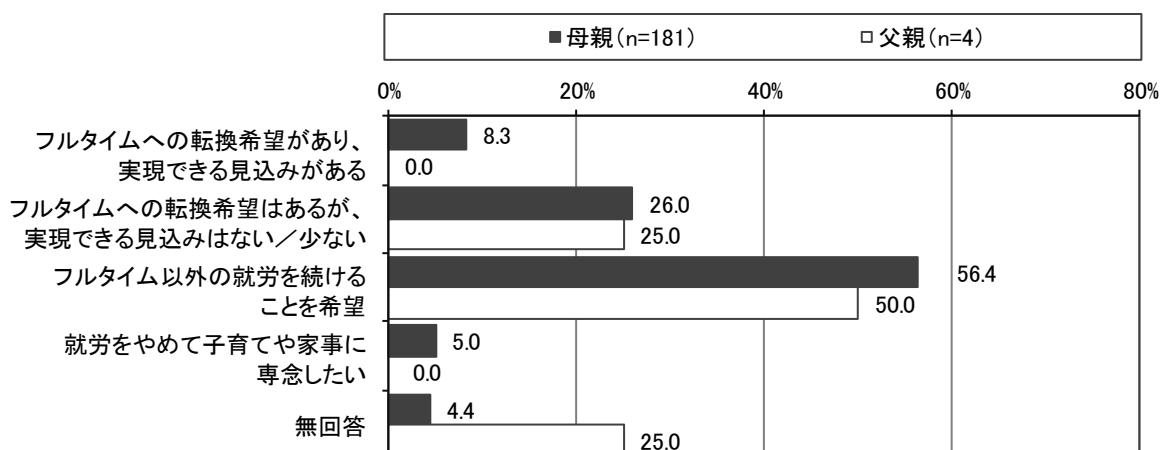
（４）パート・アルバイトなどで就労している方のフルタイムへの転換希望〈単数回答〉

問 11 の母親・父親のどちらかで、「3」または「4」のいずれかに○を付けた方（フルタイム以外で就労している方）にうかがいます。

問 14 フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度以上の就労）への転換希望はありますか。

母親では、「フルタイム以外の就労を続けることを希望」が56.4%と最も多く、次いで「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない／少ない」が26.0%、「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」が8.3%、「就労をやめて子育てや家事に専念したい」が5.0%となっています。

父親では、「フルタイム以外の就労を続けることを希望」が50.0%（2件）、「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない／少ない」が25.0%（1件）となっています。



（５）就労していない方の就労希望

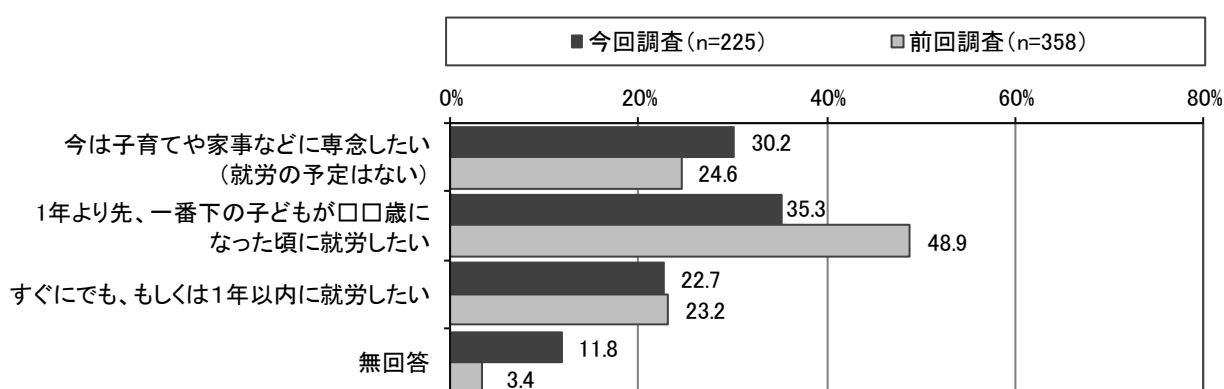
問 11 の母親・父親のどちらかで、「５」に○を付けた方（現在、就労していない方）にうかがいます。

問 15 就労したいという希望はありますか。

①母親の就労希望〈単数回答〉

「１年より先、一番下の子どもが□□歳になった頃に就労したい」が 35.3%と最も多く、次いで「今は子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）」が 30.2%、「すぐにでも、もしくは１年以内に就労したい」が 22.7%となっています。

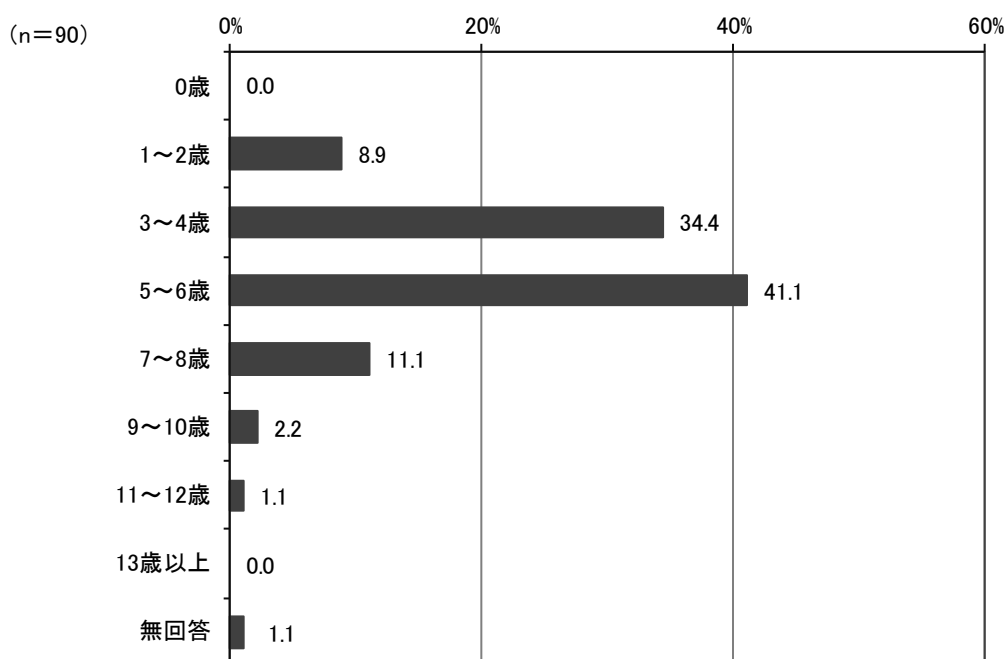
前回調査と比較すると、「１年より先、一番下の子どもが□□歳になった頃に就労したい」が 13.6 ポイント前回より少なく、反対に、「今は子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）」が 5.6 ポイント前回より多くなっています。



②母親の就労時の子どもの年齢

〈「１年より先、一番下の子どもが□□歳になった頃に就労したい」を選んだ方／数量回答〉

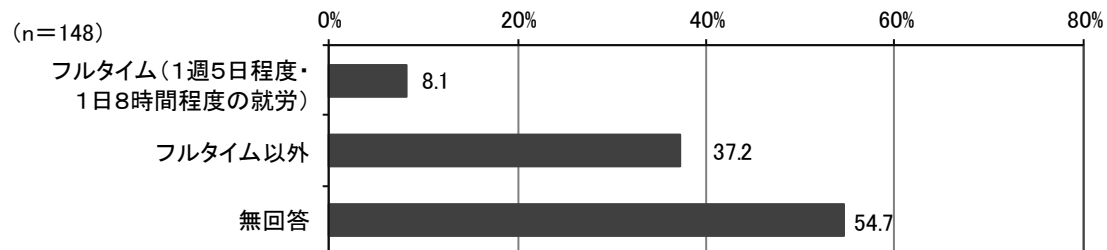
「５～６歳」が 41.1%と最も多く、次いで「３～４歳」が 34.4%となっています。



③母親の希望する就労形態

〈「1年より先、一番下の子どもが□□歳になった頃に就労したい」または「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」を選んだ方／単数回答〉

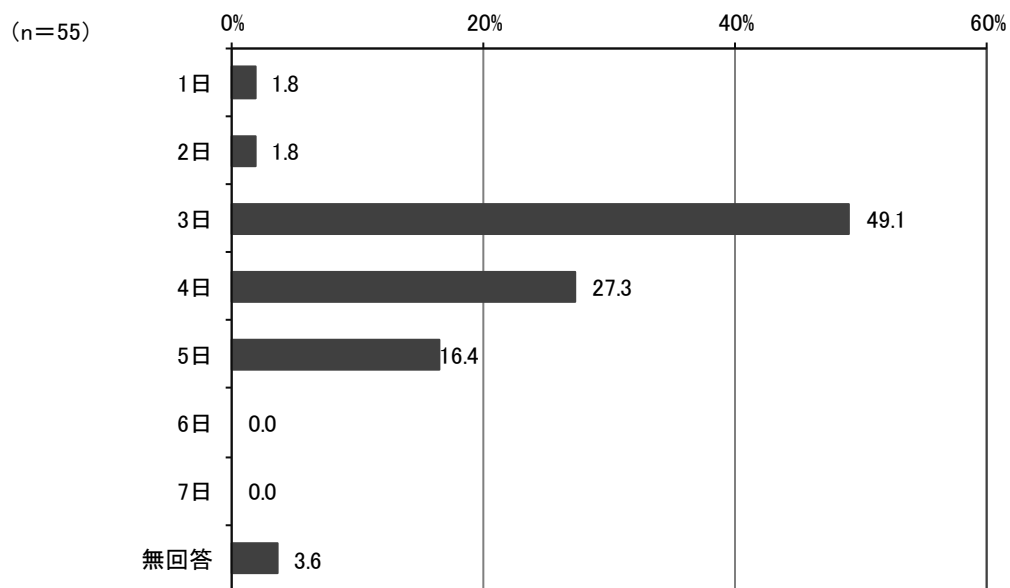
「フルタイム以外」が37.2%、「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）」が8.1%となっています。



④母親の「フルタイム以外」での1週あたり希望就労日数

〈「フルタイム以外」を選んだ方／数量回答〉

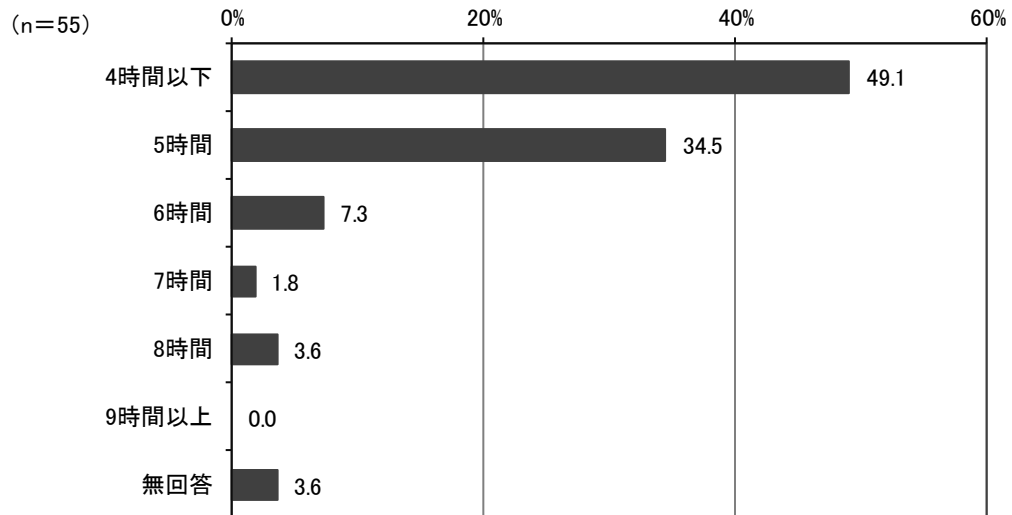
「3日」が49.1%と最も多く、次いで「4日」が27.3%、「5日」が16.4%となっています。



⑤母親の「フルタイム以外」での1日あたり希望就労時間

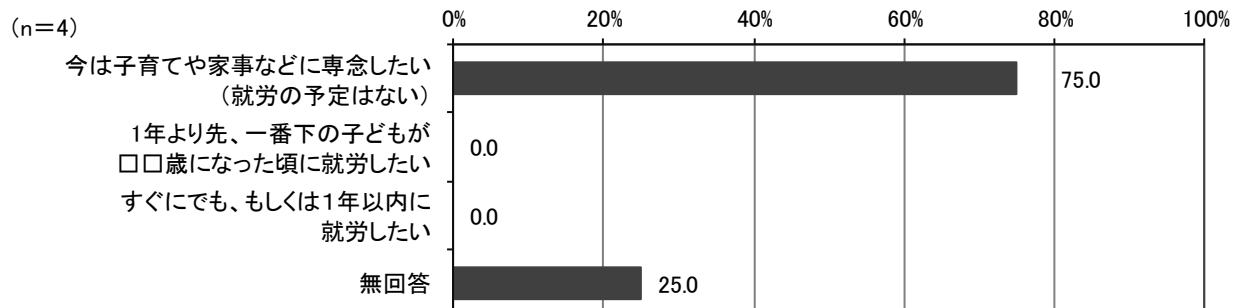
〈「フルタイム以外」を選んだ方／数量回答〉

「4時間以下」が49.1%と最も多く、次いで「5時間」が34.5%、「6時間」が7.3%となっています。



⑥父親の就労希望〈単数回答〉

「今は子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）」が75.0%（3件）となっています。

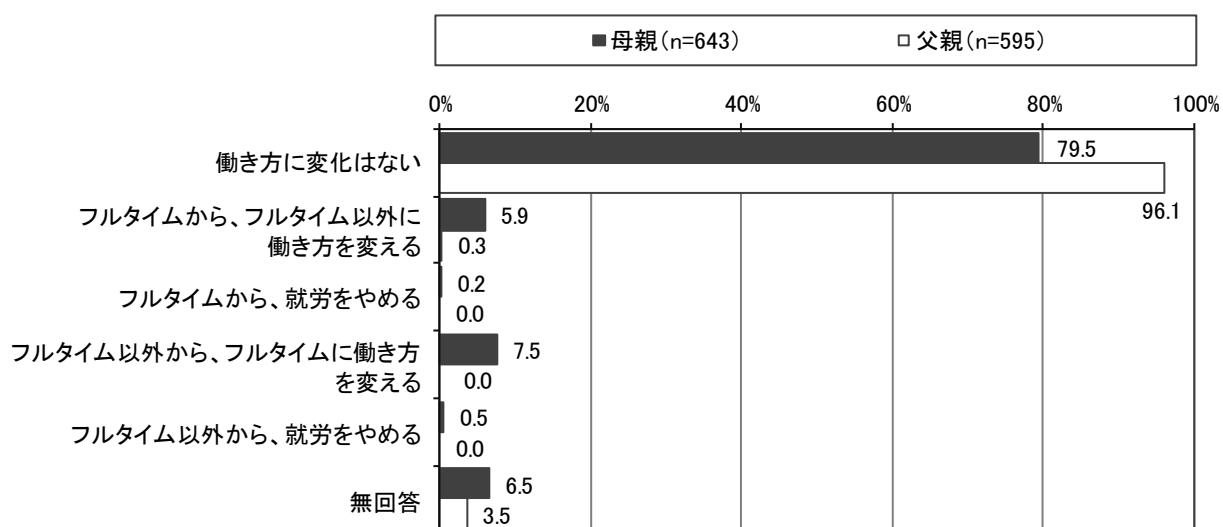


（６）幼稚園などが無償化された場合の働き方の変化〈単数回答〉

問 16 幼稚園、保育園、認定こども園などの費用が無償化された場合、働き方に変化がありますか。

母親では、「働き方に変化はない」が79.5%と最も多く、次いで「フルタイム以外から、フルタイムに働き方を変える」が7.5%、「フルタイムから、フルタイム以外に働き方を変える」が5.9%となっています。一方、「フルタイム以外から、就労をやめる」が0.5%、「フルタイムから、就労をやめる」が0.2%となっています。

父親では、「働き方に変化はない」が96.1%と最も多く、次いで「フルタイムから、フルタイム以外に働き方を変える」が0.3%となっています。

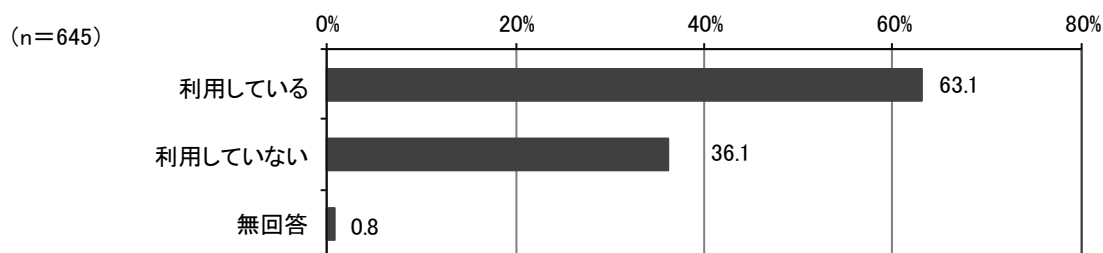


5 子どもが通っている教育・保育施設の利用について

(1) 現在の教育・保育の利用の有無〈単数回答〉

問 17 あて名のお子さんは現在、教育・保育施設を定期的に利用されていますか。

「利用している」が63.1%、「利用していない」が36.1%となっています。



■子どもの年齢別クロス集計

利用の有無を子どもの年齢別で「利用している」をみると、0歳では4.4%、3歳で74.4%、4歳以上では95%以上となっています。

単位: %

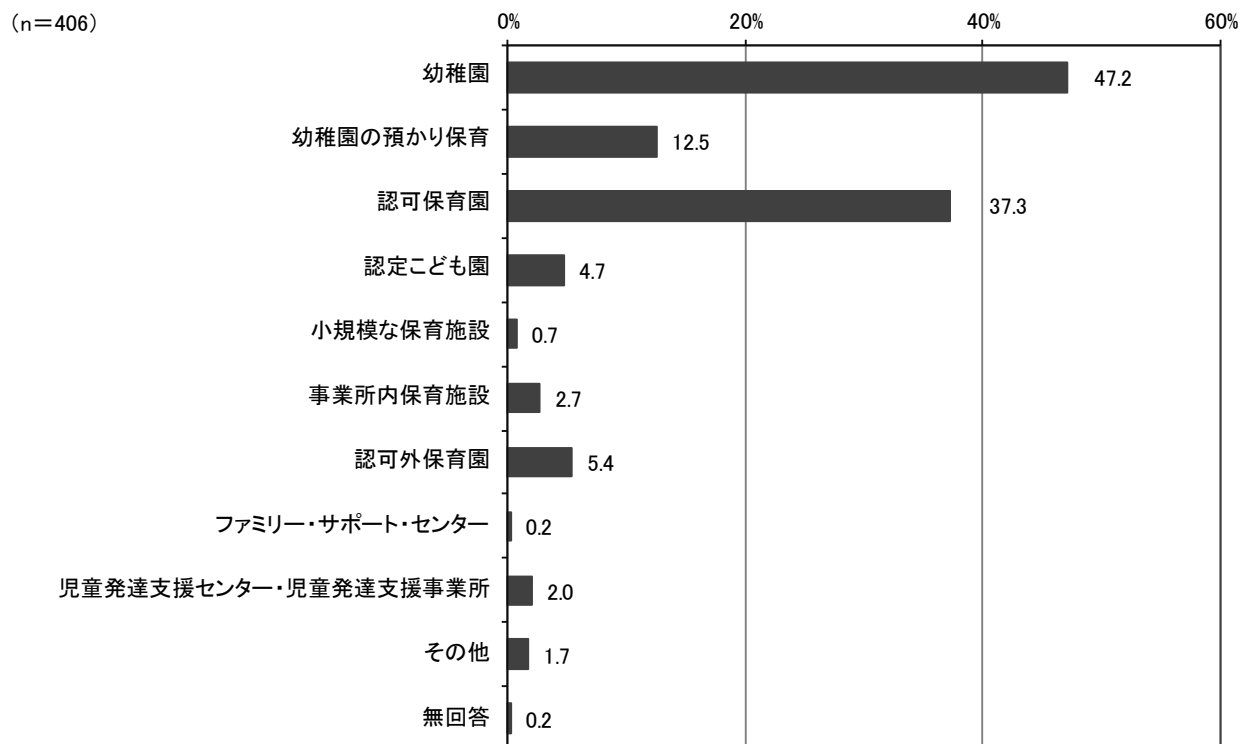
	n	利用している	利用していない	無回答
全体	643	63.1	36.1	0.8
0歳	91	4.4	94.5	1.1
1歳	94	30.9	67.0	2.1
2歳	100	46.0	53.0	1.0
3歳	90	74.4	24.4	1.1
4歳	108	95.4	4.6	0.0
5歳	107	98.1	1.9	0.0
6歳	47	100.0	0.0	0.0

（２）利用している教育・保育施設〈複数回答〉

問 17 で「1. 利用している」に○を付けた方にうかがいます。

問 18 お子さんは、下記のどの施設を利用していますか。

「幼稚園」が 47.2%と最も多く、次いで「認可保育園」が 37.3%、「幼稚園の預かり保育」が 12.5%となっています。



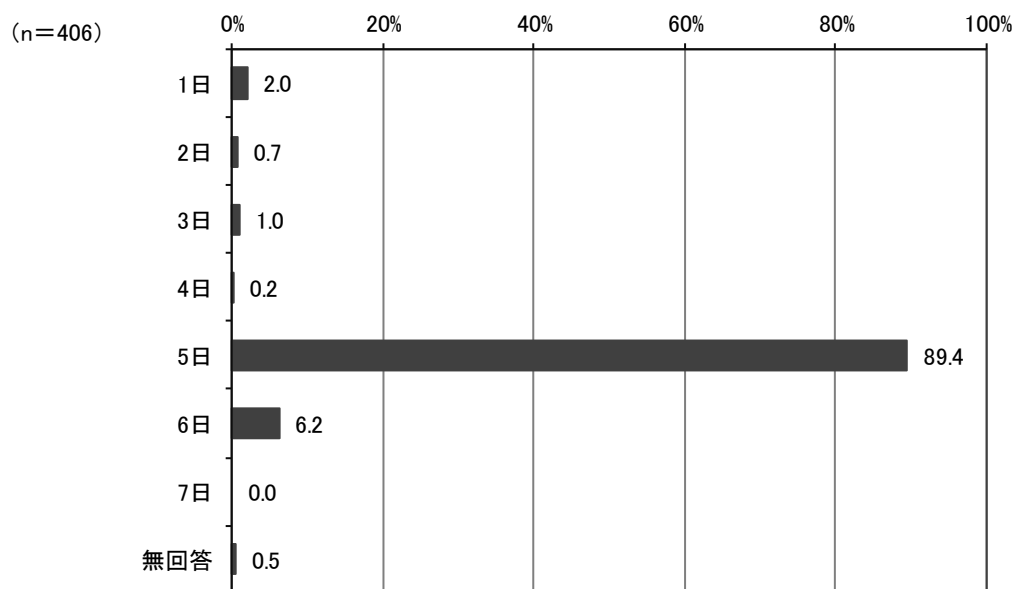
(3) 平日に利用している教育・保育事業の現在の状況と利用希望

問 17 で「1. 利用している」に○を付けた方にうかがいます。

問 19 問 18 で答えた施設の利用はどのくらいですか。

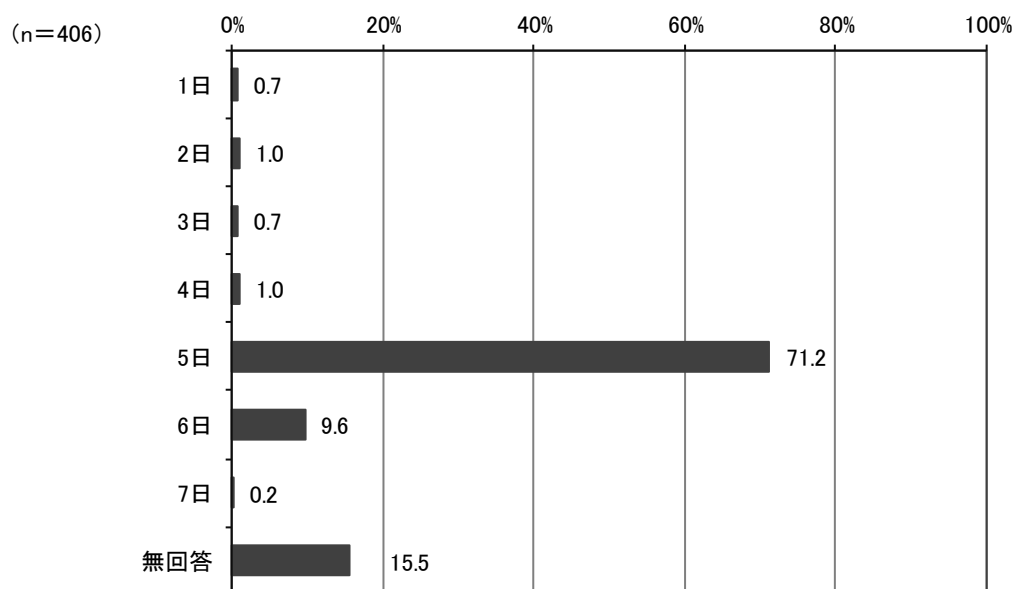
①現在の1週あたりの利用日数〈数量回答〉

「5日」が89.4%と最も多く、次いで「6日」が6.2%となっています。



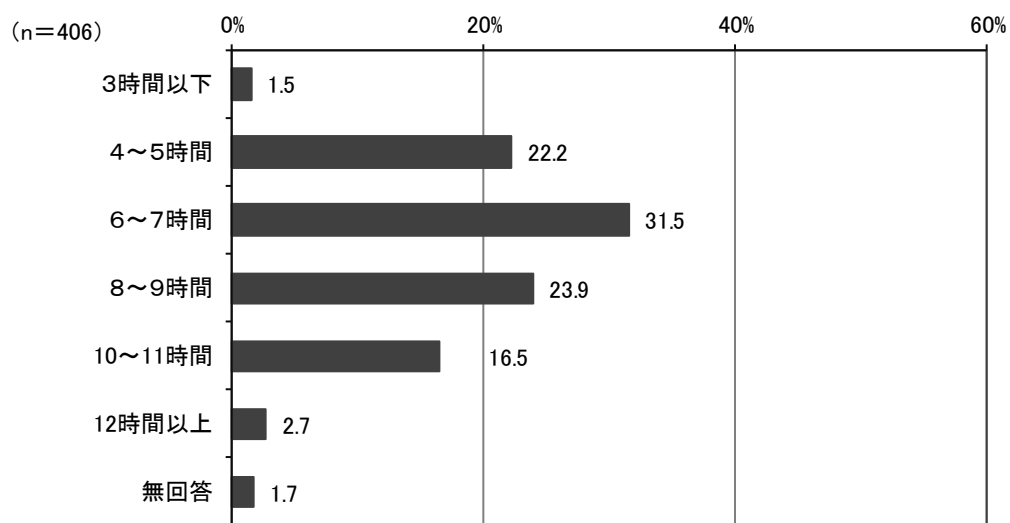
②希望の1週あたりの利用日数〈数量回答〉

「5日」が71.2%と最も多く、次いで「6日」が9.6%となっています。



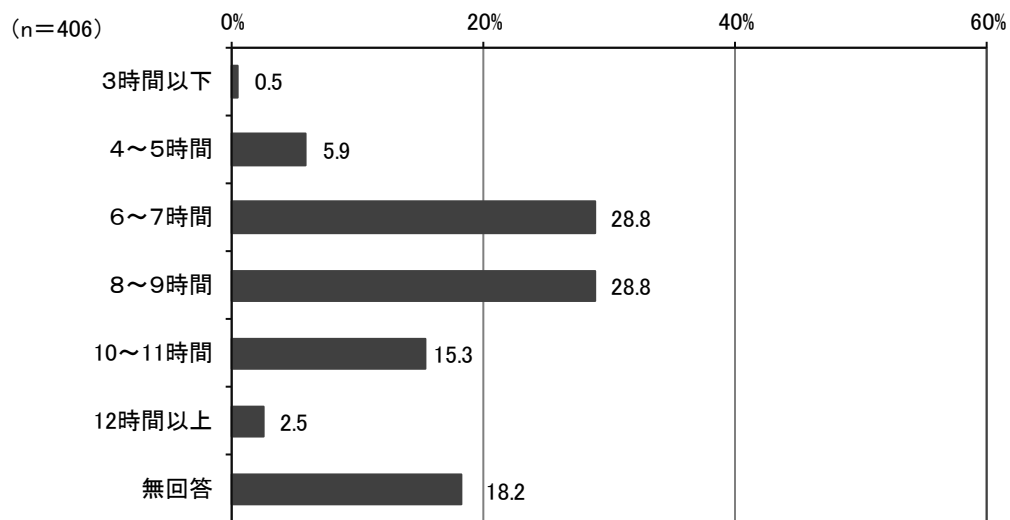
③現在の1日あたりの利用時間〈数量回答〉

「6～7時間」が31.5%と最も多く、次いで「8～9時間」が23.9%、「4～5時間」が22.2%となっています。



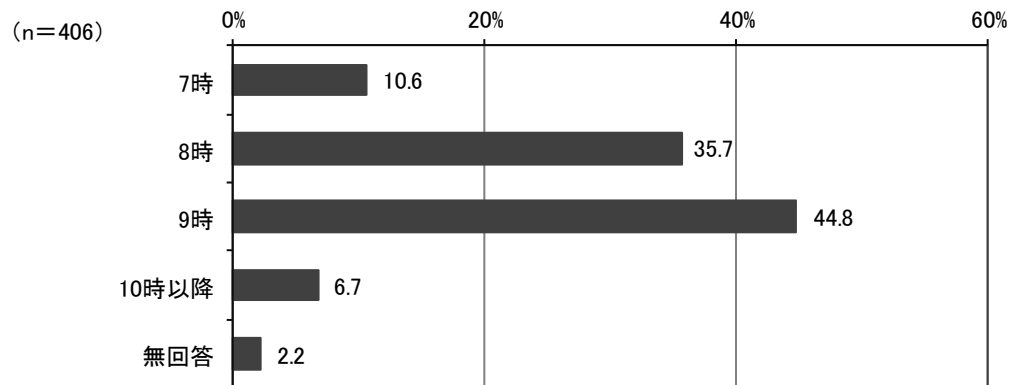
④希望の1日あたりの利用時間〈数量回答〉

「6～7時間」と「8～9時間」がともに28.8%と最も多く、次いで「10～11時間」が15.3%となっています。



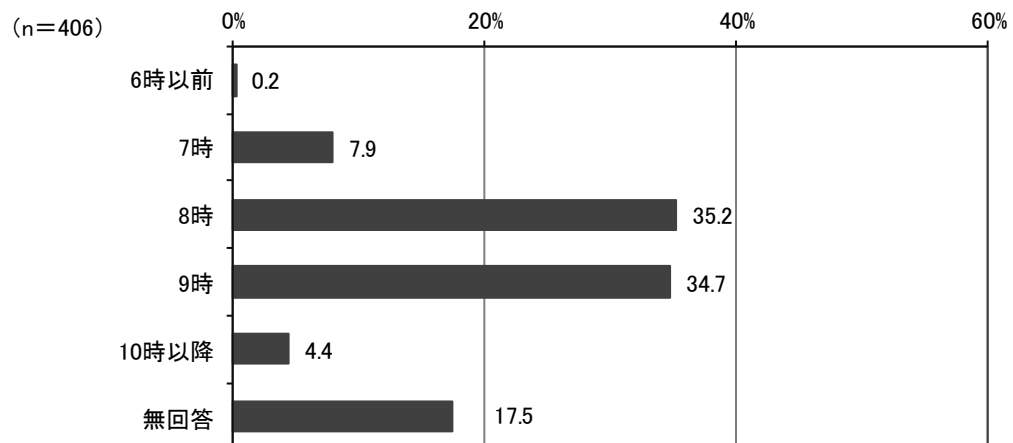
⑤現在の利用開始時刻〈数量回答〉

「9時」が44.8%と最も多く、次いで「8時」が35.7%となっています。



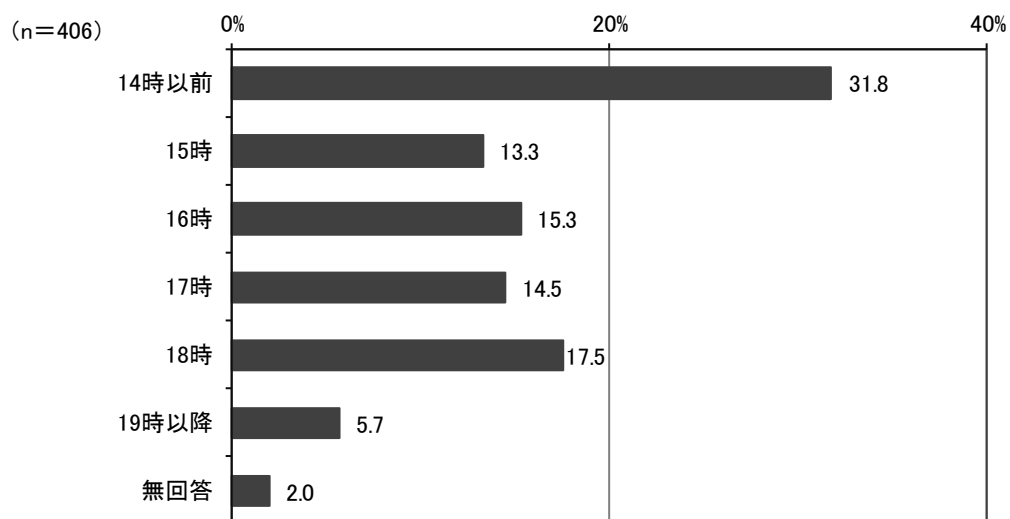
⑥希望の利用開始時刻〈数量回答〉

「8時」が35.2%と最も多く、次いで「9時」が34.7%となっています。



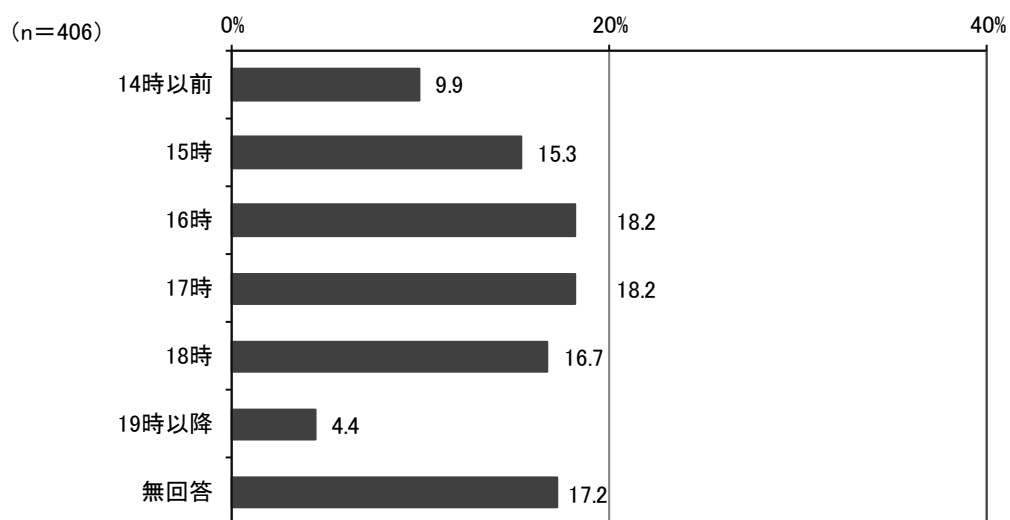
⑦現在の利用終了時刻〈数量回答〉

「14 時以前」が 31.8%と最も多く、次いで「18 時」が 17.5%となっています。



⑧希望の利用終了時刻〈数量回答〉

「16 時」と「17 時」がともに 18.2%と最も多く、次いで「18 時」が 16.7%となっています。

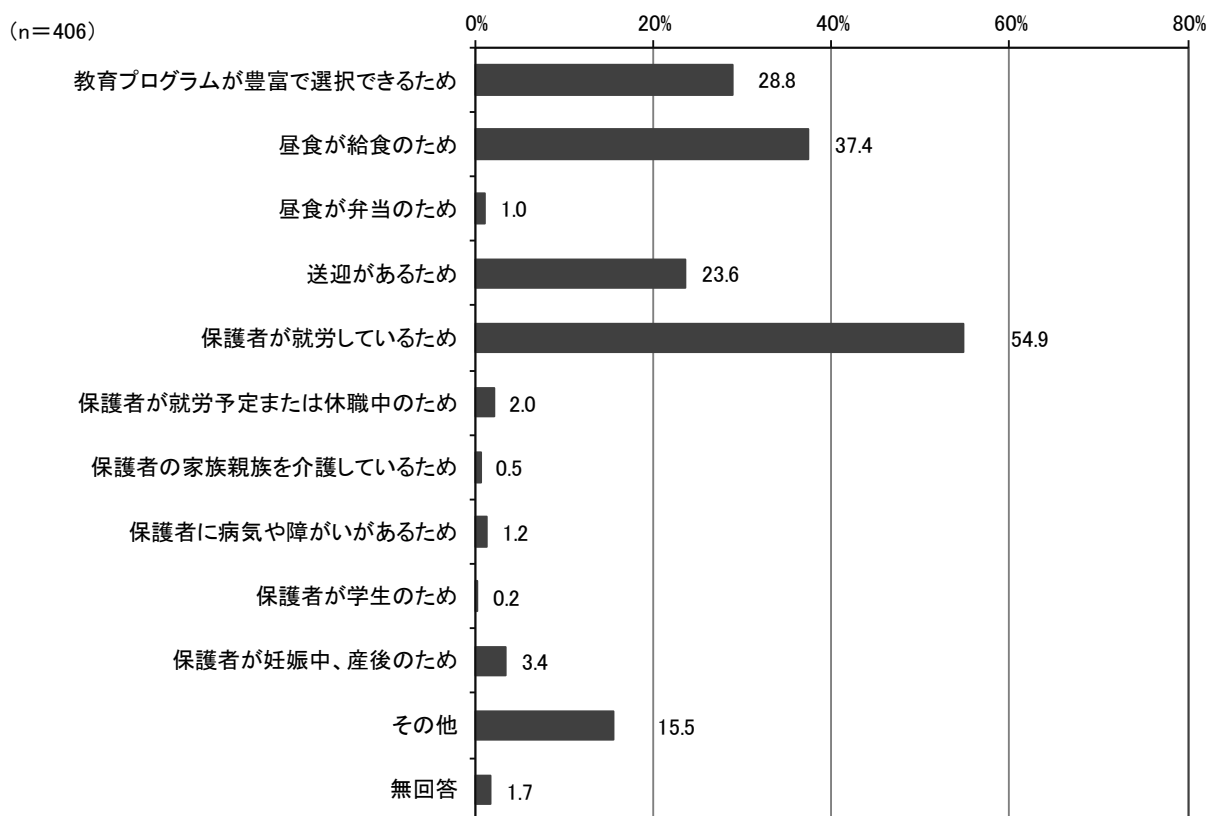


（４）教育・保育施設を利用している理由〈複数回答〉

問 17 で「1. 利用している」に○を付けた方にうかがいます。

問 20 問 18 で答えた施設を利用している理由は何ですか。

「保護者が就労しているため」が 54.9%と最も多く、次いで「昼食が給食のため」が 37.4%、「教育プログラムが豊富で選択できるため」が 28.8%、「送迎があるため」が 23.6%となっています。

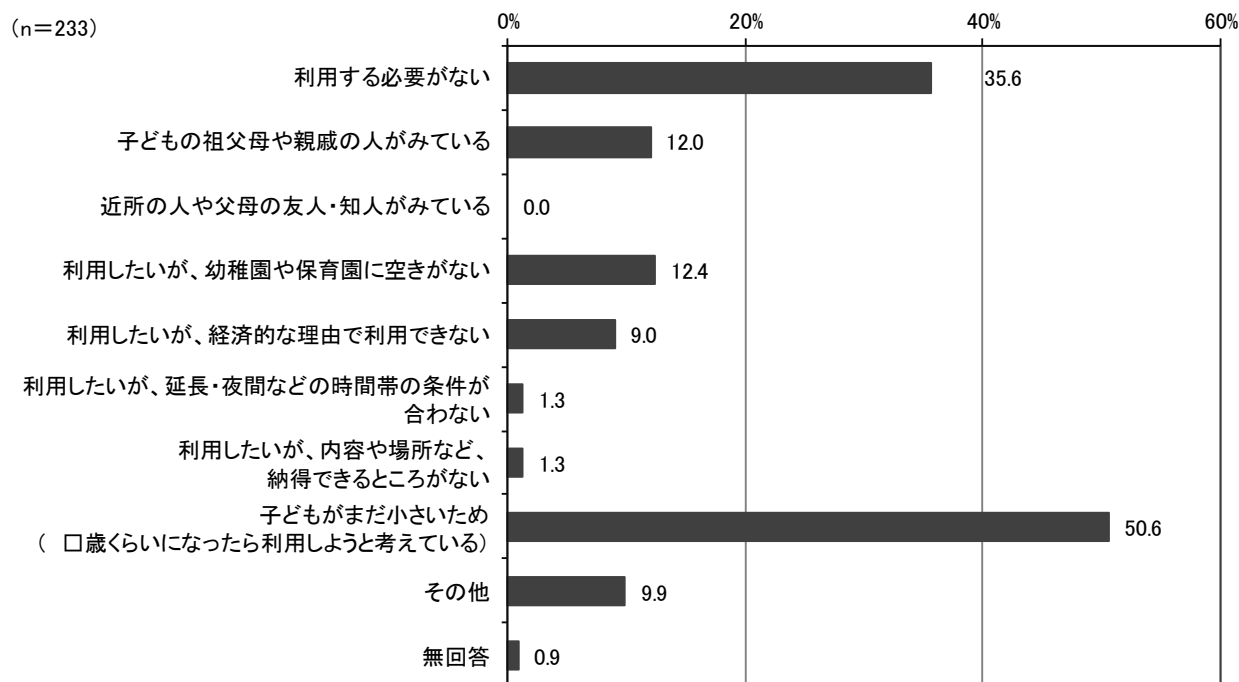


（５）利用していない理由〈複数回答〉

問 17 で「2. 利用していない」に○を付けた方にうかがいます。

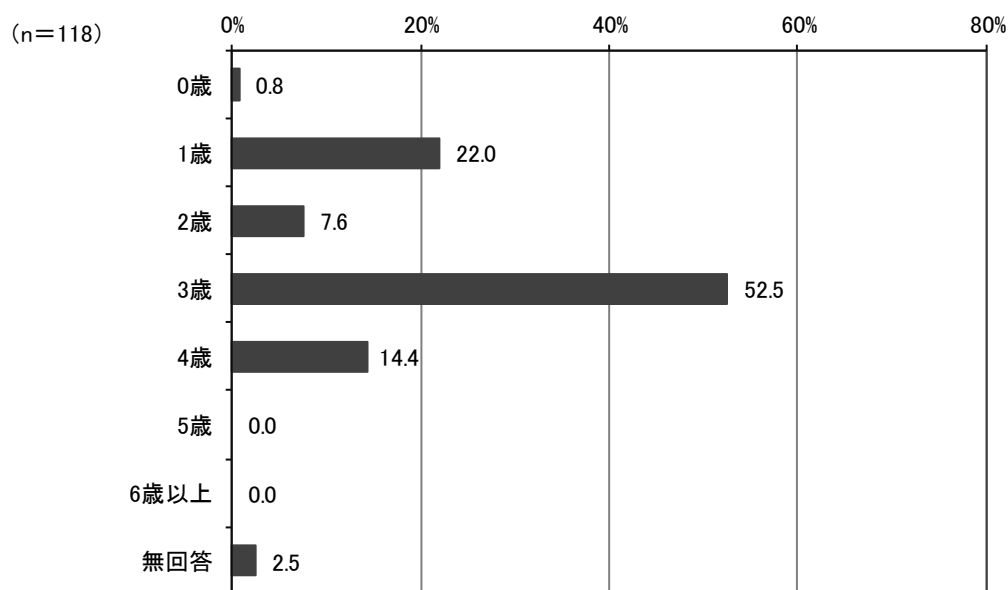
問 21 教育・保育施設を利用していない理由は何ですか。

「子どもがまだ小さいため」が 50.6%と最も多く、次いで「利用する必要がある」が 35.6%、「利用したいが、幼稚園や保育園に空きがない」が 12.4%となっています。



■利用したい時の子どもの年齢〈「子どもがまだ小さいため」を選んだ方／数量回答〉

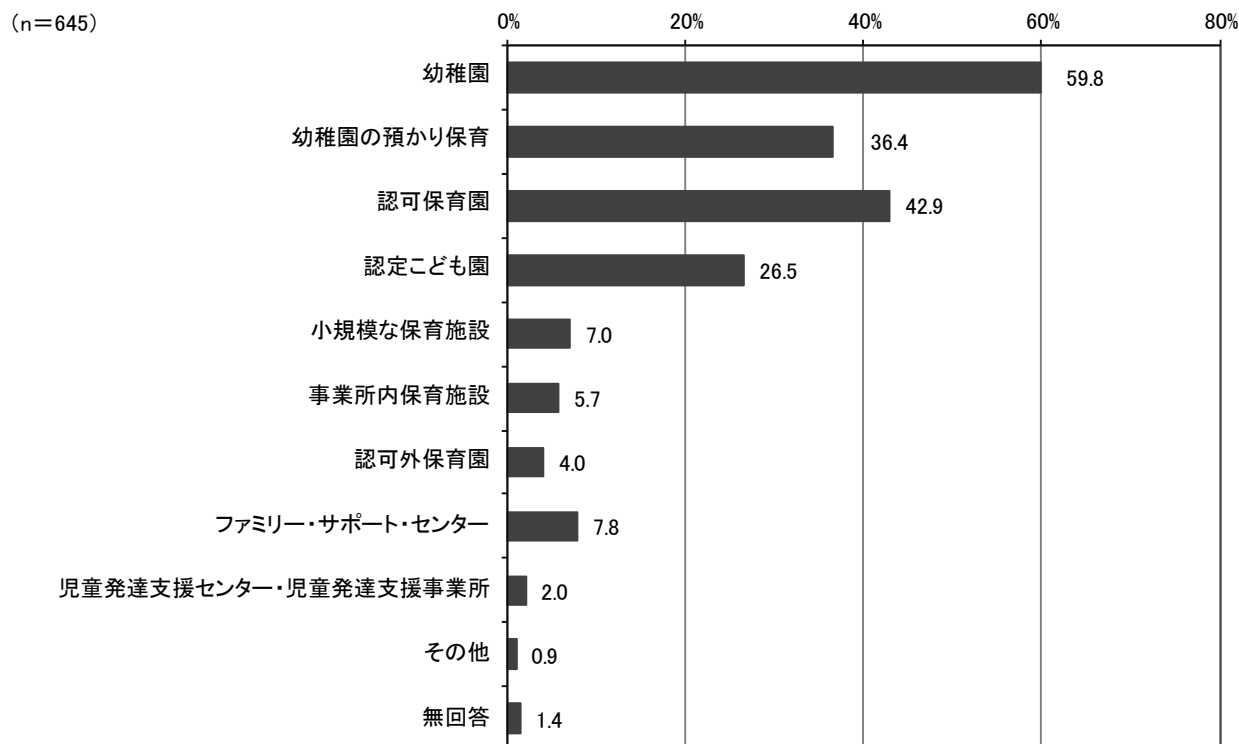
「3歳」が 52.5%と最も多く、次いで「1歳」が 22.0%、「4歳」が 14.4%となっています。



（６）教育・保育施設の利用希望〈複数回答〉

問 22 現在、利用している、利用していないにかかわらず、お子さんが通う施設として、「定期的に（月単位）」利用したいと考える施設をお答えください。

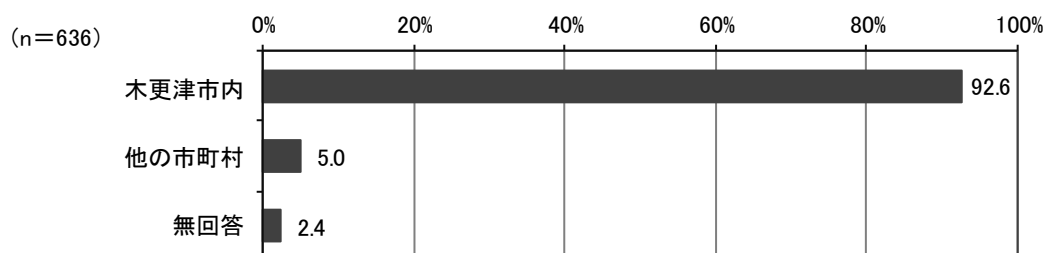
「幼稚園」が 59.8%と最も多く、次いで「認可保育園」が 42.9%、「幼稚園の預かり保育」が 36.4%、「認定こども園」が 26.5%となっています。



（７）施設を利用したい場所〈単数回答〉

問 23 問 22 で答えた施設を利用したい場所はどちらですか。

「木更津市内」が 92.6%、「他の市町村」が 5.0%となっています。

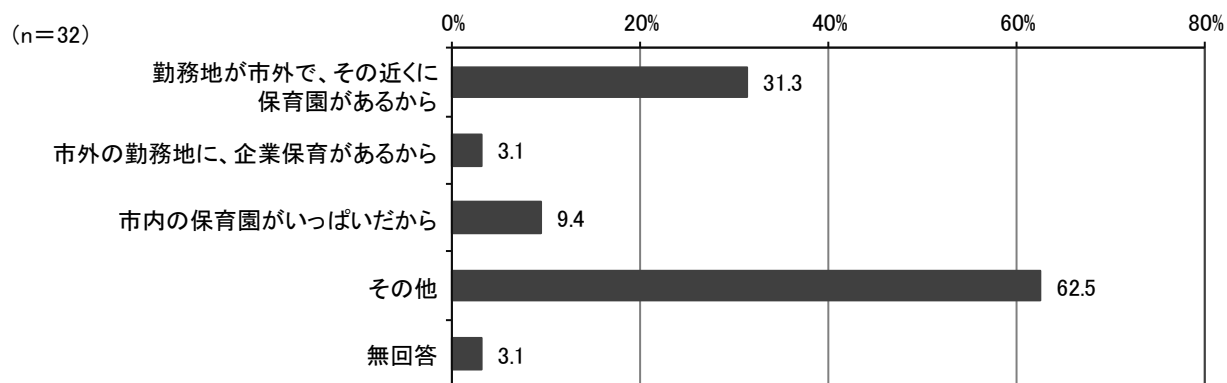


（８）他の市町村を利用したい理由〈複数回答〉

問 23 で「2. 他の市町村」に○を付けた方にうかがいます。

問 24 他の市町村を利用したい理由は何ですか。

「その他」が 62.5%と最も多く、次いで「勤務地が市外で、その近くに保育園があるから」が 31.3%、「市内の保育園がいっぱいだから」が 9.4%、「市外の勤務地に、企業保育があるから」が 3.1%となっています。



【その他の主な内容】

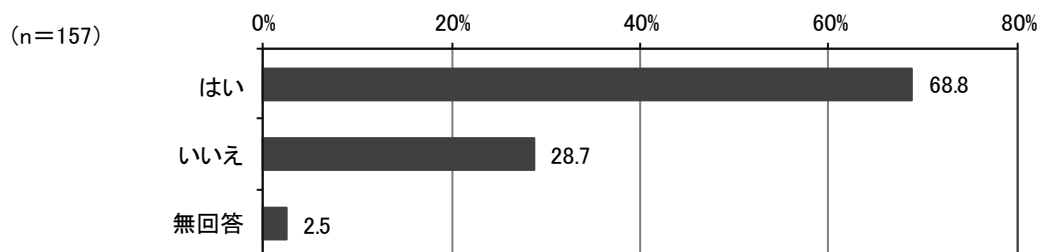
- | | |
|----------------|----------------------|
| ○引っ越しの予定があるから。 | ○木更津の市街地へ行くよりも、近いから。 |
| ○現勤務地に近いから。 | ○木更津市には病児保育施設がないから。 |
| ○祝日も開園しているから。 | ○保育内容が魅力的だから。 |
| ○上の子が通っているから。 | ○安いから。 |

（９）幼稚園への強い利用意向〈単数回答〉

問 22 で「1. 幼稚園」または「2. 幼稚園の預かり保育」に○を付け、かつ「3～9」にも○を付けた方にうかがいます。

問 25 特に幼稚園（幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む）の利用を強く希望しますか。

「はい」が 68.8%、「いいえ」が 28.7%となっています。



(10) 無償化された場合の施設変更意向〈単数回答〉

問 26 教育・保育施設の利用が無償化された場合、問 22 で回答した利用を希望する施設を変更したいと思いますか。

「希望する施設は変更しない」が 67.0%と最も多く、次いで「わからない」が 24.2%となっています。一方、「希望する施設を変更したい」が 6.5%となっています。

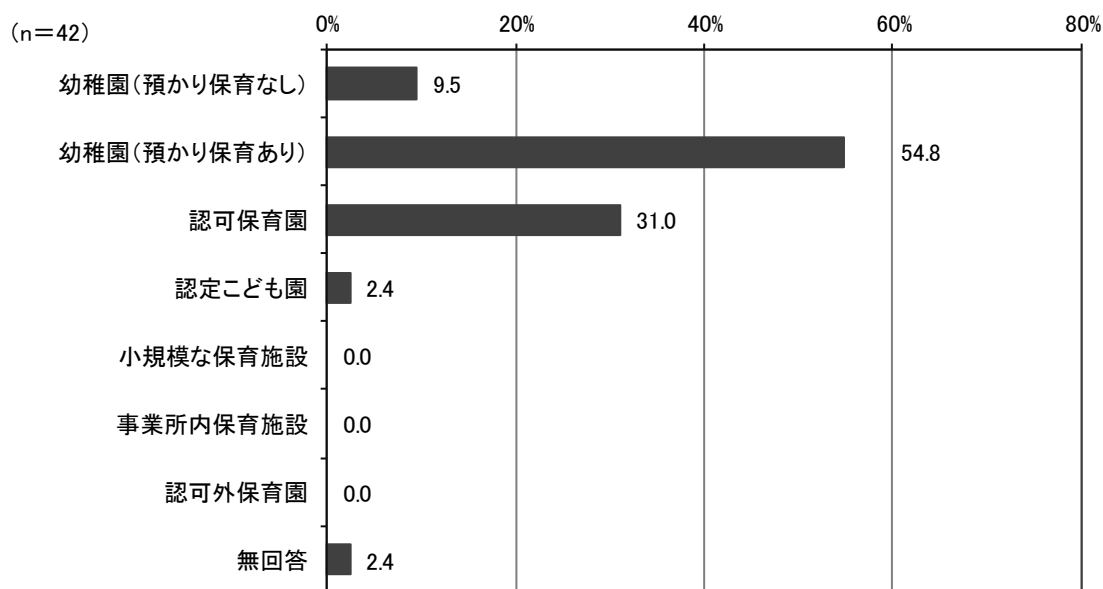


(11) 施設変更希望者の利用希望施設〈単数回答〉

問 26 で「1. 希望する施設を変更したい」に○を付けた方にうかがいます。

問 27 教育・保育施設が無償化(認可外は上限設定)された場合に、定期的にご利用したいと考える施設をお答えください。

「幼稚園(預かり保育あり)」が 54.8%と最も多く、次いで「認可保育園」が 31.0%、「幼稚園(預かり保育なし)」が 9.5%、「認定こども園」が 2.4%となっています。

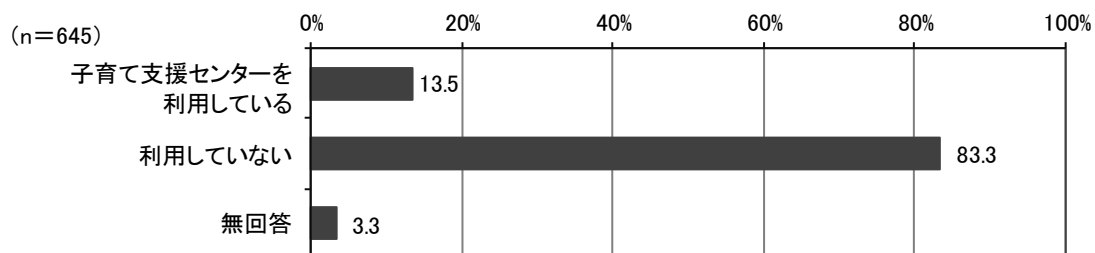


6 地域の子育て支援センターについて

(1) 子育て支援センターの利用状況〈単数回答〉

問 28 あて名のお子さんは、現在子育て支援センターを利用していますか。

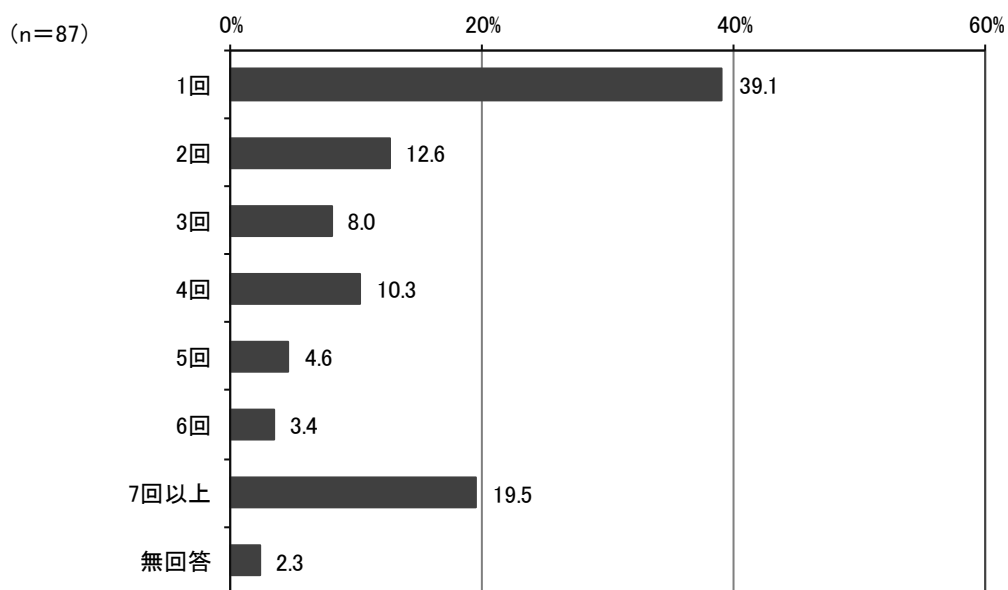
「子育て支援センターを利用している」が 13.5%、「利用していない」が 83.3%となっています。



■ 1 ヶ月あたりの利用回数

〈「子育て支援センターを利用している」を選んだ方／数量回答〉

「1回」が 39.1%と最も多く、次いで「7回以上」が 19.5%、「2回」が 12.6%となっています。

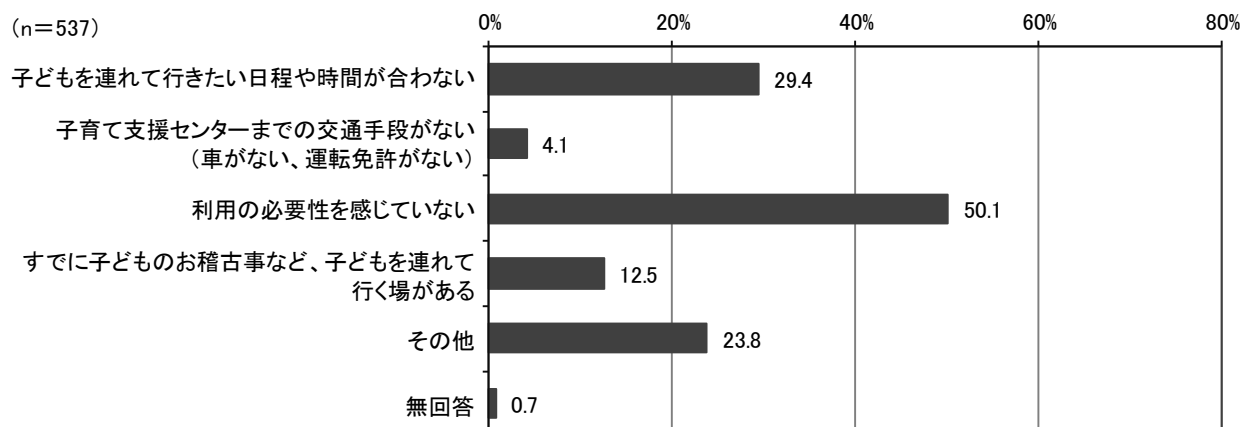


（２）子育て支援センターを利用しない理由〈複数回答〉

問 28 で「2. 利用していない」に○を付けた方にうかがいます。

問 29 子育て支援センターを利用しない理由は何ですか。

「利用の必要性を感じていない」が 50.1%と最も多く、次いで「子どもを連れて行きたい日程や時間が合わない」が 29.4%となっています。

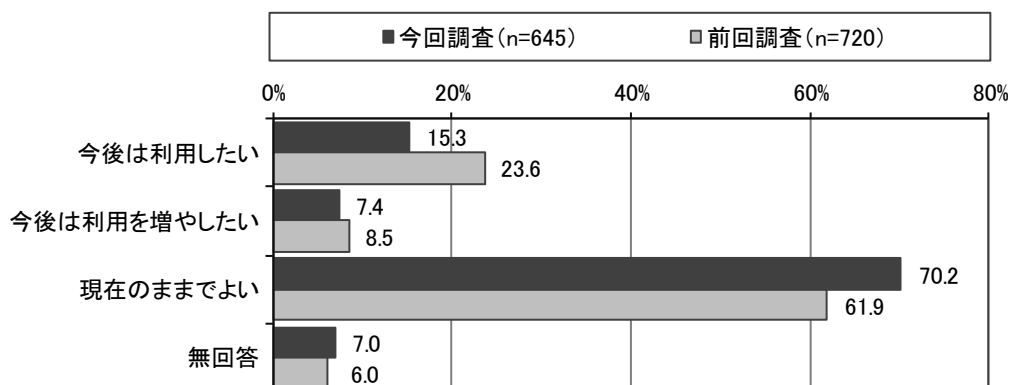


（３）子育て支援センターの今後の利用意向〈単数回答〉

問 30 子育て支援センターについて、今後の利用希望をうかがいます。

「現在のままでよい」が 70.2%と最も多くなっています。一方、「今後は利用したい」が 15.3%、「今後は利用を増やしたい」が 7.4%となっています。

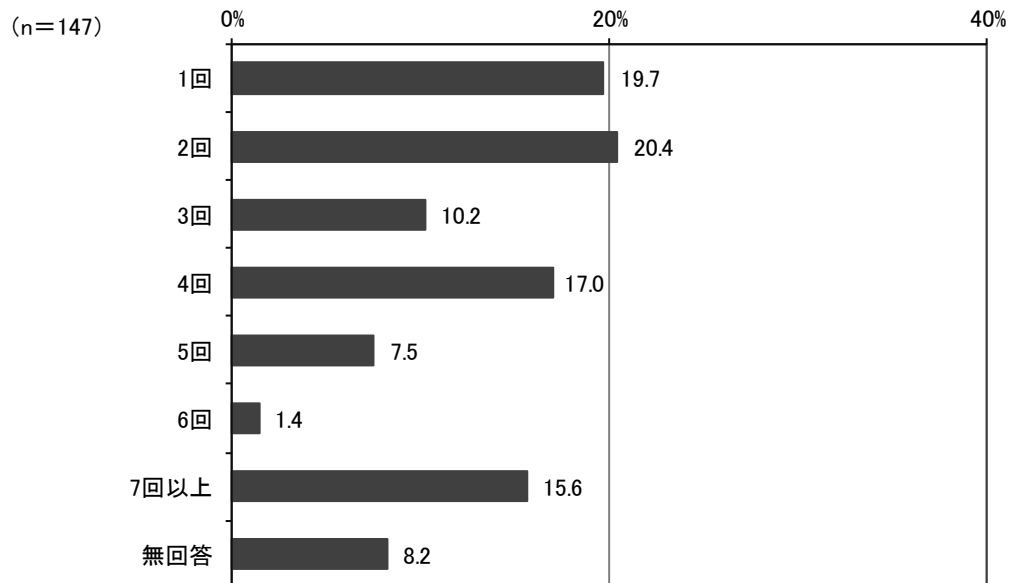
前回調査と比較すると、「現在のままでよい」が 8.3 ポイント前回より多く、「今後は利用したい」が 8.3 ポイント前回より少なくなっています。



■ 1ヶ月あたりの利用希望回数

〈「今後利用したい」または「今後は利用を増やしたい」を選んだ方／数量回答〉

「2回」が20.4%と最も多く、次いで「1回」が19.7%、「4回」が17.0%、「7回以上」が15.6%となっています。

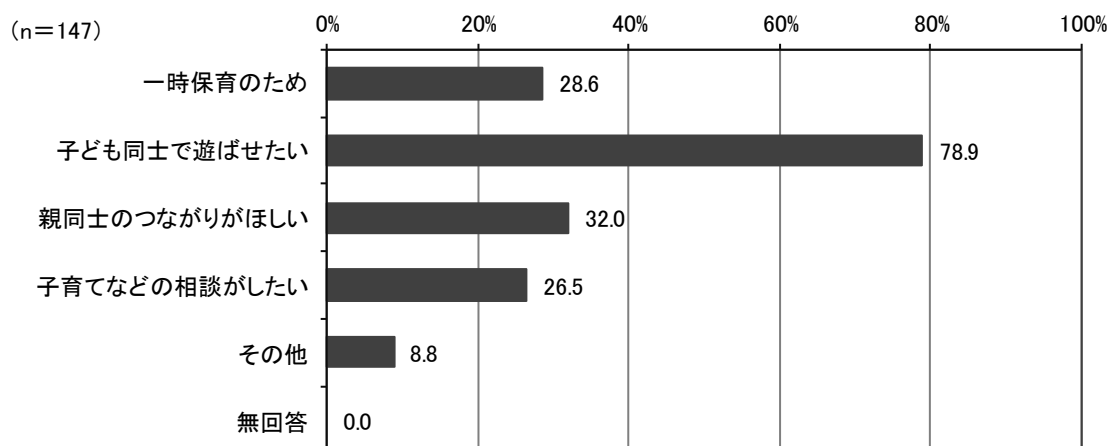


(4) 子育て支援センターを利用する目的〈複数回答〉

問30で「1. 今後は利用したい」または「2. 今後は利用を増やしたい」に○を付けた方にうかがいます。

問31 子育て支援センターを利用する目的は何ですか。

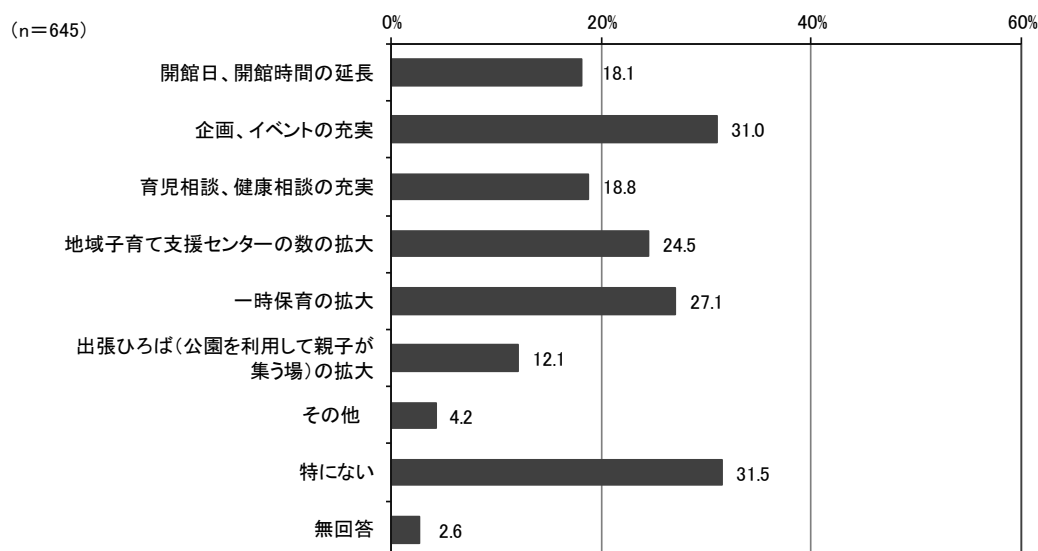
「子ども同士で遊ばせたい」が78.9%と最も多く、次いで「親同士のつながりがほしい」が32.0%、「一時保育のため」が28.6%、「子育てなどの相談がしたい」が26.5%となっています。



（５）子育て支援センターに期待すること〈複数回答〉

問 32 子育て支援センターに期待することは何ですか。

「特にない」が31.5%と最も多くなっています。一方、期待する内容をみると、「企画、イベントの充実」が31.0%、「一時保育の拡大」が27.1%、「地域子育て支援センターの数の拡大」が24.5%などとなっています。

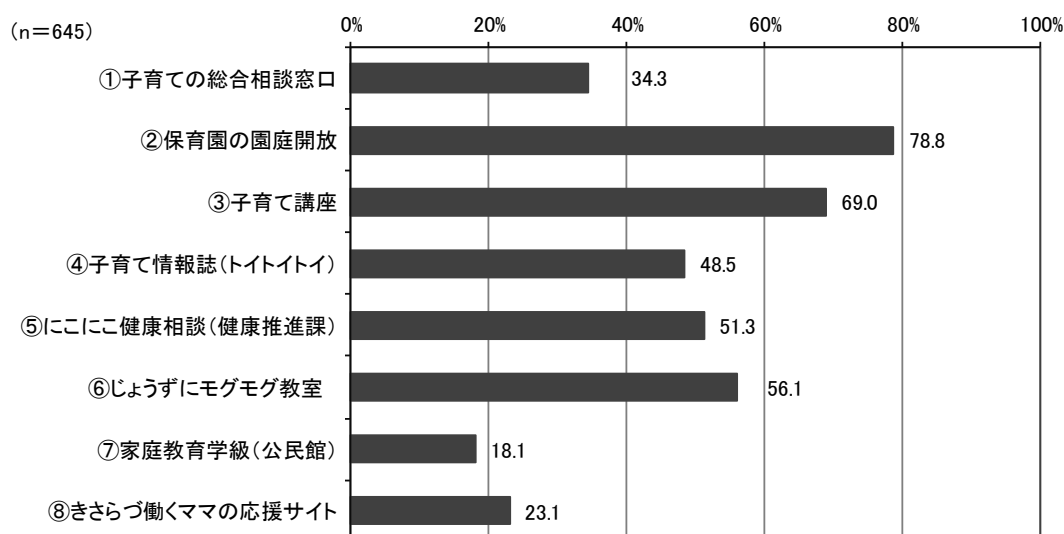


（６）子育て関連事業の認知・利用状況と今後の利用意向

問 33 次の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後利用したいと思うものをお答えください。

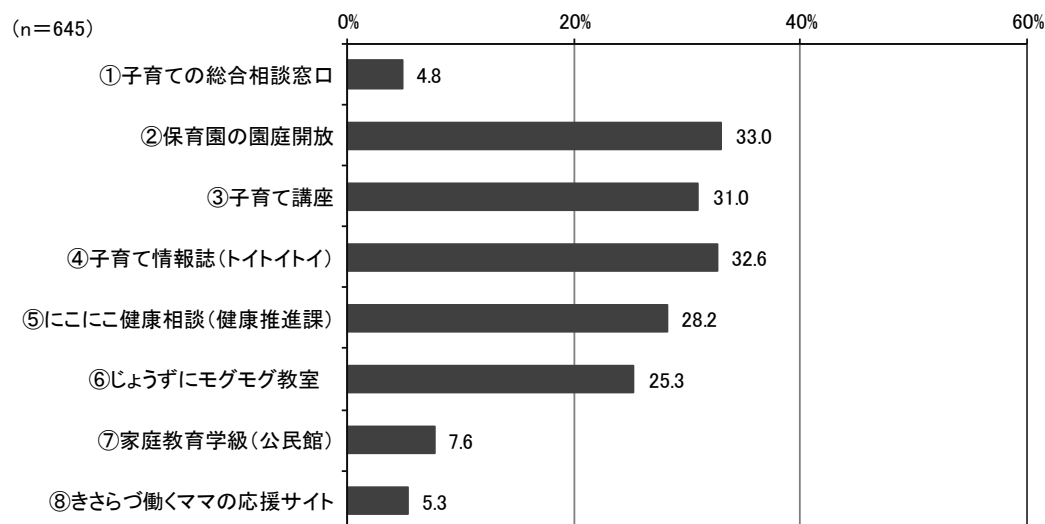
①認知状況〈単数回答〉

“知っている”に「はい」と回答された方をみると、「②保育園の園庭開放」が78.8%と最も多く、次いで「③子育て講座」が69.0%、「⑥じょうずにモグモグ教室」が56.1%となっています。反対に、認知が低い事業をみると、「⑦家庭教育学級（公民館）」が18.1%、「⑧きさらづ働くママの応援サイト」が23.1%などとなっています。



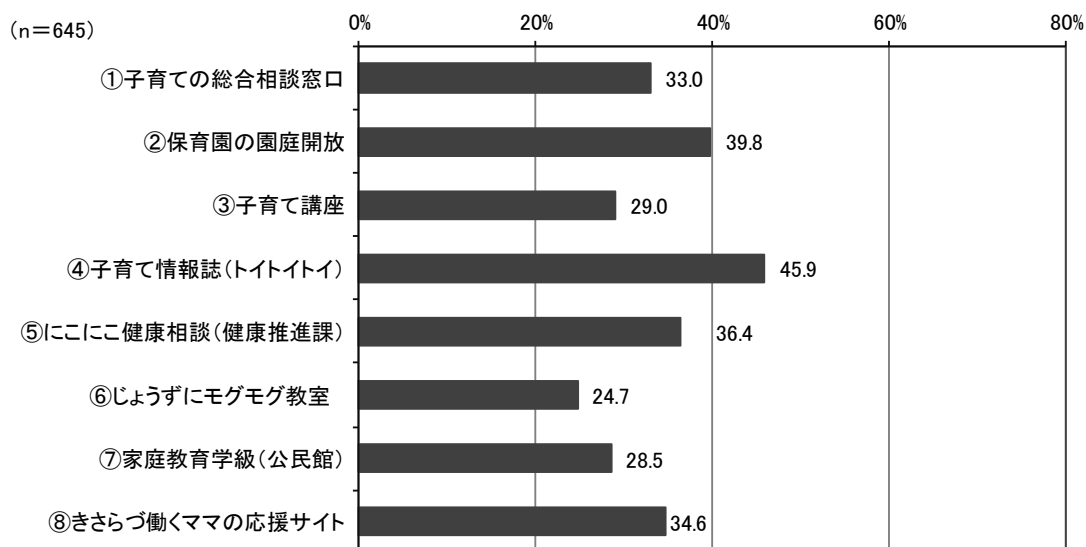
②現在の利用状況〈単数回答〉

“これまでに利用したことがある”に「はい」と回答された方をみると、「②保育園の園庭開放」が33.0%と最も多く、次いで「④子育て情報誌（トイトイトイ）」が32.6%、「③子育て講座」が31.0%となっています。反対に、利用が少ない事業をみると、「①子育ての総合相談窓口」が4.8%、「⑧きさらづ働くママの応援サイト」が5.3%、「⑦家庭教育学級（公民館）」が7.6%となっています。



③今後の利用意向〈単数回答〉

“今後利用したい”に「はい」と回答された方をみると、「④子育て情報誌（トイトイトイ）」が45.9%と最も多く、次いで「②保育園の園庭開放」が39.8%、「⑤にこにこ健康相談（健康推進課）」が36.4%となっています。反対に、利用意向が少ない事業をみると、「⑥じょうずにモグモグ教室」が24.7%、「⑦家庭教育学級（公民館）」が28.5%、「③子育て講座」が29.0%となっていますが、いずれも2割台の利用意向がみられます。



7 「土曜・休日や長期休暇中の保育園・幼稚園など」の利用希望について

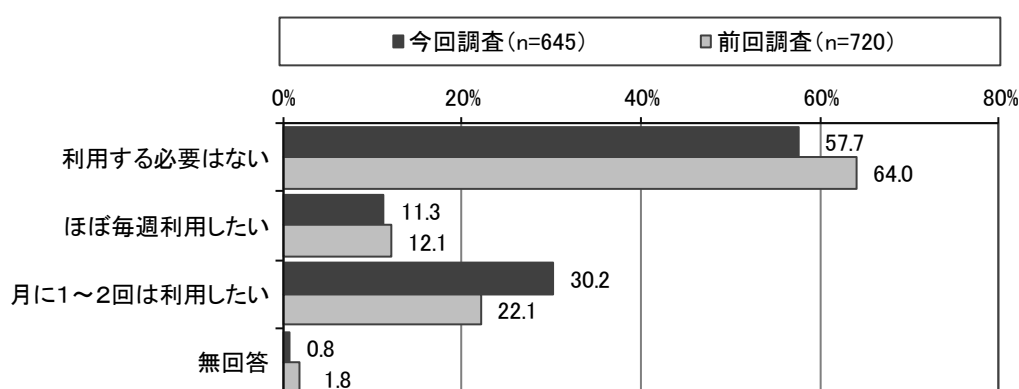
(1) 土日などの保育園や幼稚園などの利用希望

問 34 土曜日・日曜日・祝日に保育園や幼稚園などの利用希望はありますか。

①土曜日の利用希望〈単数回答〉

「利用する必要はない」が57.7%と最も多く、次いで「月に1～2回は利用したい」が30.2%、「ほぼ毎週利用したい」が11.3%となっています。

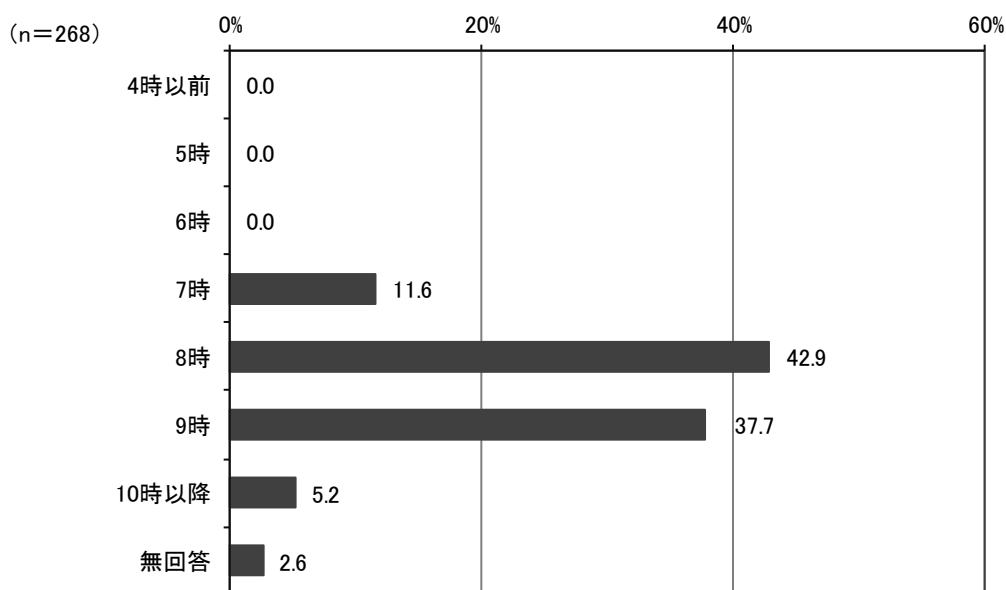
前回調査と比較すると、「月に1～2回は利用したい」が8.1ポイント前回より多く、反対に、「利用する必要はない」が6.3ポイント前回より少なくなっています。



■利用希望の開始時刻（土曜日）

〈「ほぼ毎週利用したい」または「月に1～2回は利用したい」を選んだ方／数量回答〉

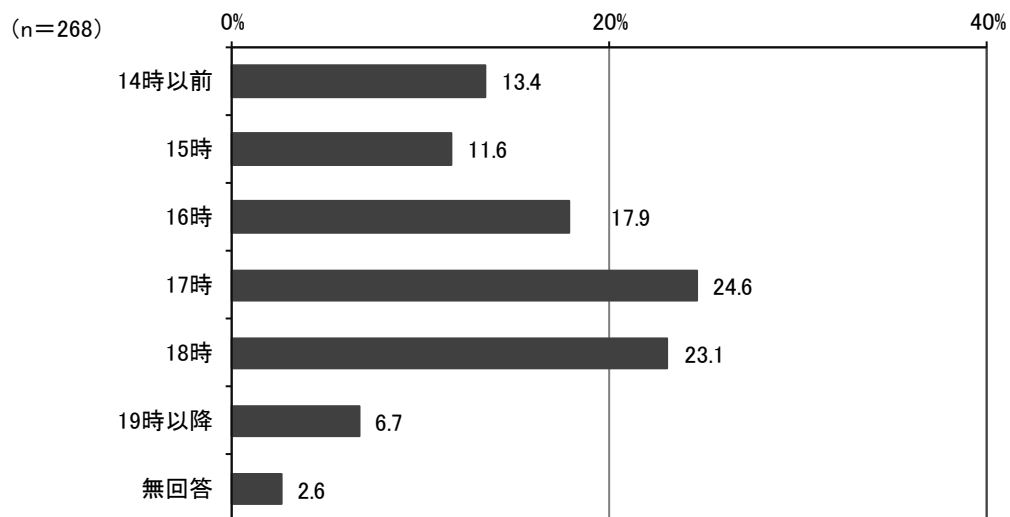
「8時」が42.9%と最も多く、次いで「9時」が37.7%、「7時」が11.6%となっています。



■利用希望の終了時刻（土曜日）

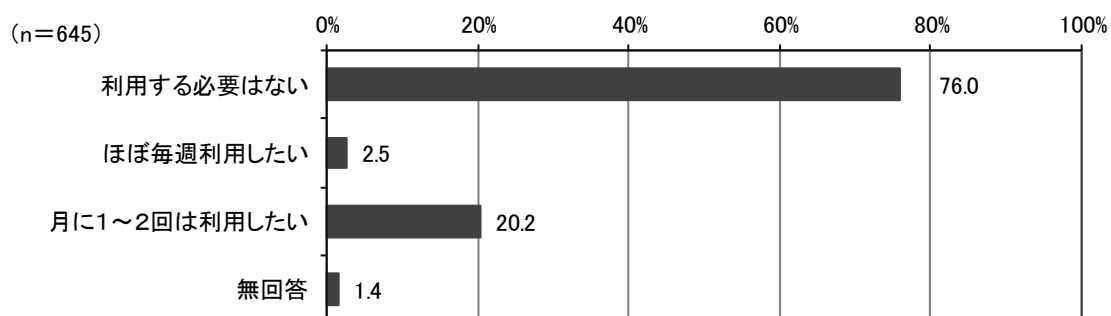
〈「ほぼ毎週利用したい」または「月に1～2回は利用したい」を選んだ方／数量回答〉

「17時」が24.6%と最も多く、次いで「18時」が23.1%、「16時」が17.9%となっています。



②日曜日・祝日の利用希望〈単数回答〉

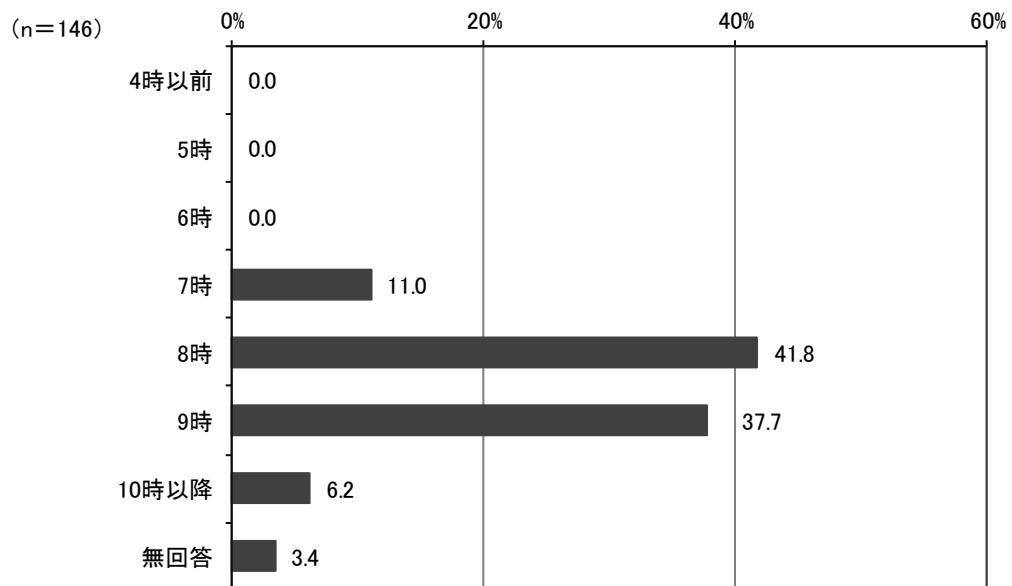
「利用する必要はない」が76.0%と最も多く、次いで「月に1～2回は利用したい」が20.2%、「ほぼ毎週利用したい」が2.5%となっています。



■利用希望の開始時刻（日曜日・祝日）

〈「ほぼ毎週利用したい」または「月に1～2回は利用したい」を選んだ方／数量回答〉

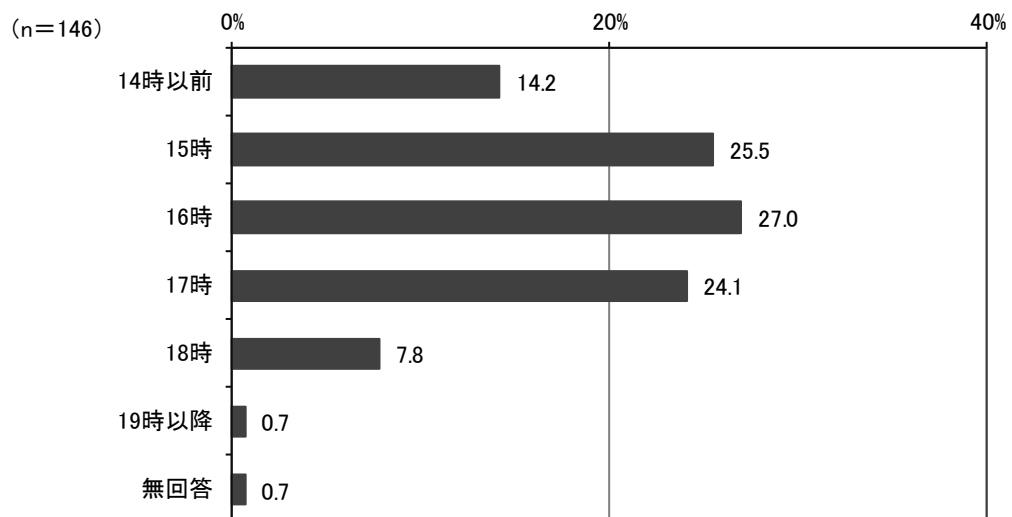
「8時」が41.8%と最も多く、次いで「9時」が37.7%、「7時」が11.0%となっています。



■利用希望の終了時刻（日曜日・祝日）

〈「ほぼ毎週利用したい」または「月に1～2回は利用したい」を選んだ方／数量回答〉

「16時」が27.0%と最も多く、次いで「15時」が25.5%、「17時」が24.1%となっています。

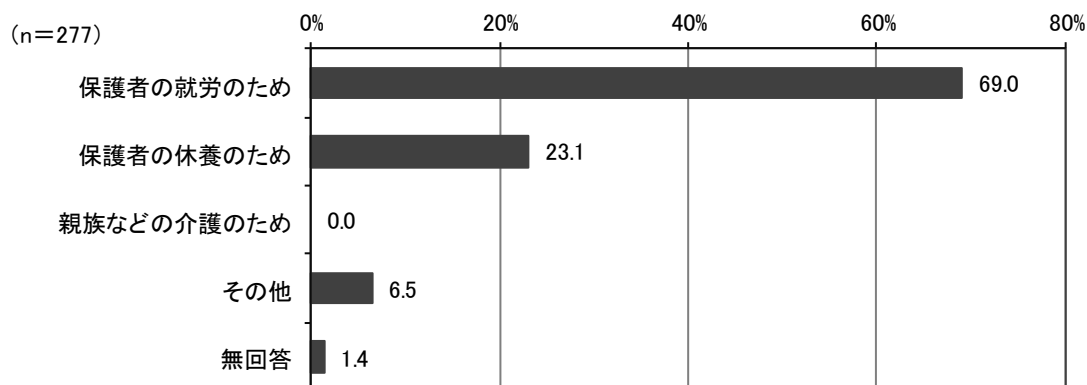


（２）土日などに利用したい理由〈複数回答〉

問 34 の(1)または(2)で「2. ほぼ毎週利用したい」または「3. 月に1～2回は利用したい」に○を付けた方にうかがいます。

問 35 利用したい理由は何ですか。

「保護者の就労のため」が 69.0%と最も多く、次いで「保護者の休養のため」が 23.1%となっています。

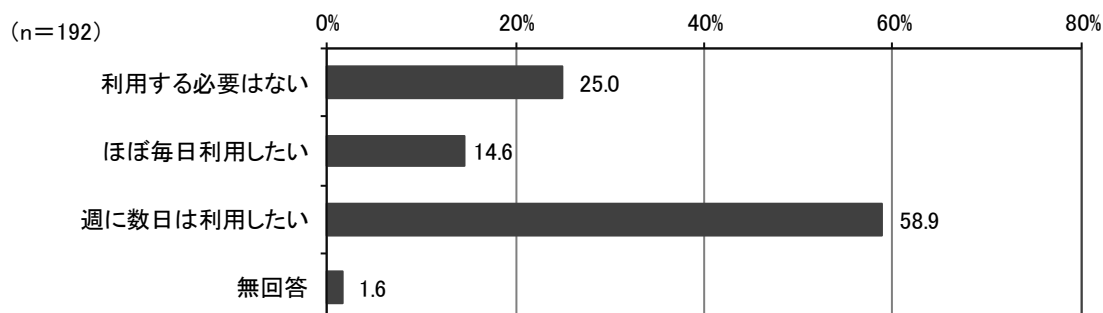


（３）長期の休暇中の利用希望〈単数回答〉

「幼稚園」を利用されている方にうかがいます。

問 36 夏休み・冬休みなどの長期の休暇中の保育園・幼稚園などの利用を希望しますか。

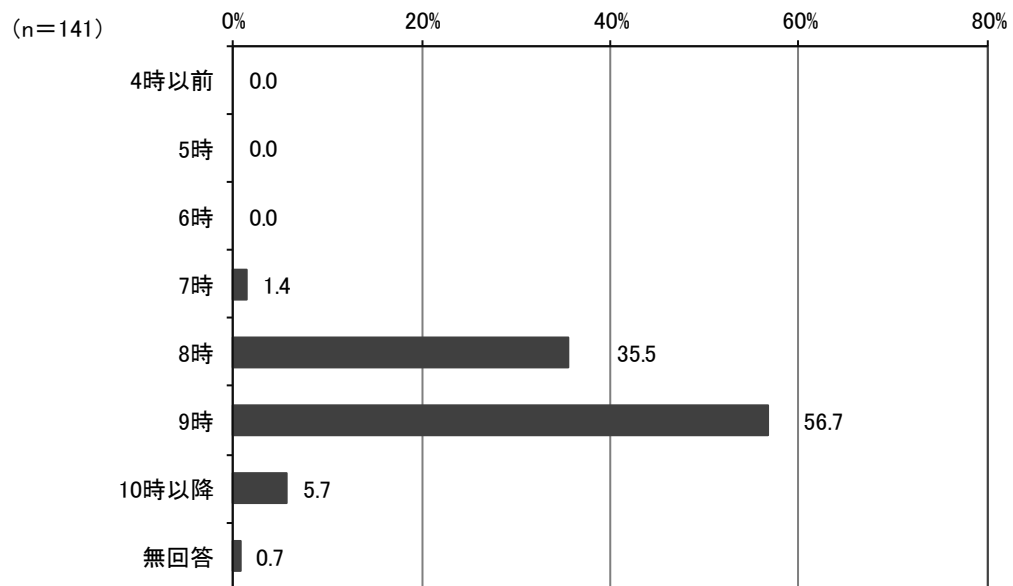
利用したいをみると、「週に数日は利用したい」が 58.9%、「ほぼ毎日利用したい」が 14.6%となっています。一方、「利用する必要はない」は 25.0%となっています。



■利用希望の開始時刻（長期の休暇中）

〈「週に数日は利用したい」または「ほぼ毎日利用したい」を選んだ方／数量回答〉

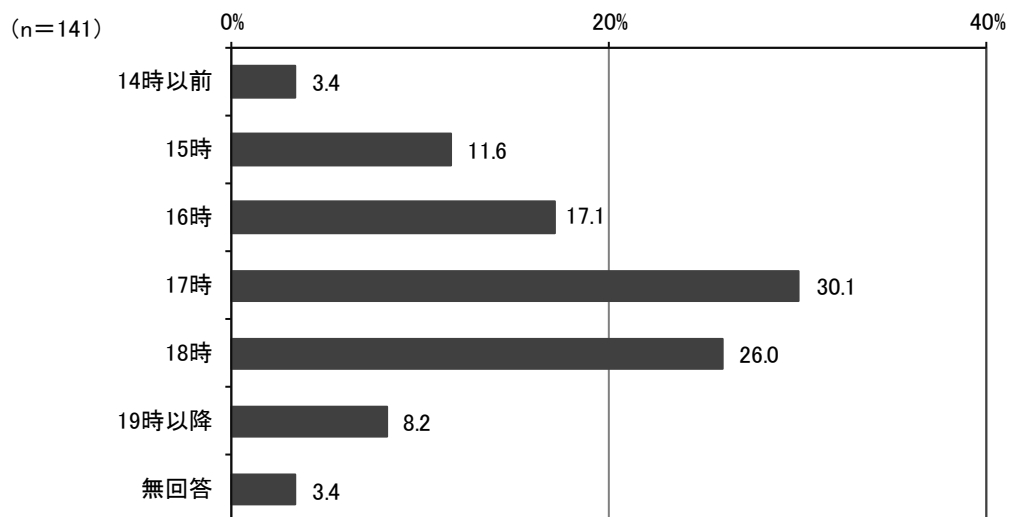
「9時」が56.7%と最も多く、次いで「8時」が35.5%となっています。



■利用希望の終了時刻（長期の休暇中）

〈「週に数日は利用したい」または「ほぼ毎日利用したい」を選んだ方／数量回答〉

「17時」が30.1%と最も多く、次いで「18時」が26.0%、「16時」が17.1%となっています。



8 病気の際の対応について

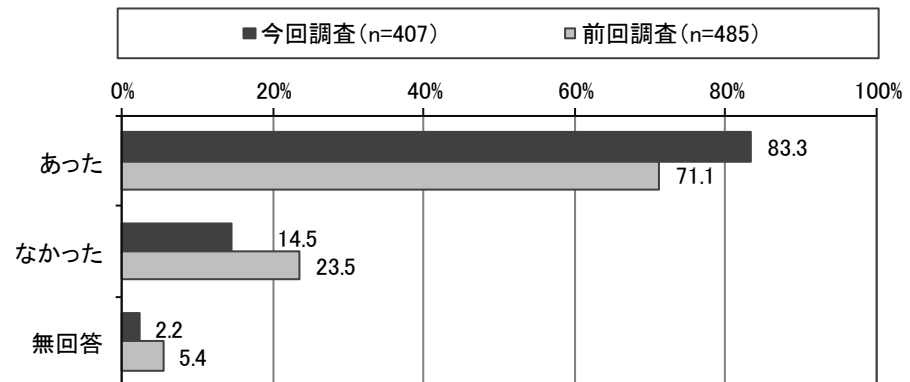
※「病気の際の対応」は教育・保育施設を利用する方のみ回答

（１）子どもが病気やケガで保育園や幼稚園などを休んだことの有無〈単数回答〉

問 37 この１年間でお子さんが病気やケガで保育園や幼稚園などを休んだことがありますか。

「あった」が83.3%、「なかった」が14.5%となっています。

前回調査と比較すると、「あった」が12.2ポイント前回より多く、反対に、「なかった」が9.0ポイント前回より少なくなっています。

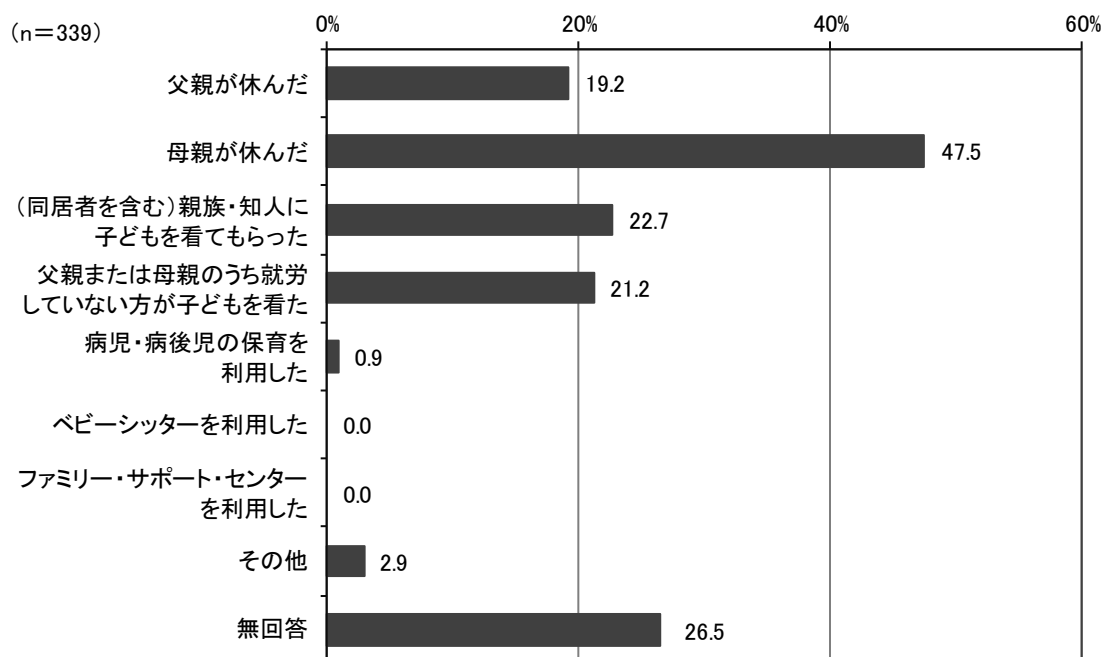


(2) 施設を利用できなかった場合の対処方法〈複数回答〉

問 37 で「1. あった」に○を付けた方にうかがいます。

問 38 お子さんが病気やケガで普段利用している施設が利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法としてあてはまる番号すべてに○を付け、それぞれの日数も□内に数字でご記入ください。

「母親が休んだ」が47.5%と最も多く、次いで「(同居者を含む) 親族・知人に子どもを看てもらった」が22.7%、「父親または母親のうち就労していない方が子どもを看た」が21.2%、「父親が休んだ」が19.2%となっています。



■子どもが病気やケガの際の対処日数〈数量回答〉

「父親が休んだ」では「1～2日」が56.9%、「母親が休んだ」では「3～5日」が23.6%と最も多く、他の項目でも5日以内が最も多くなっています。

	父親が休んだ	母親が休んだ	看親（同居者を含む）	子就父 ど労親 もし又 をては 看い母 たない の方 がち	保病 育児 を・利 用病 後し 児た の	その他
	n=65	n=161	n=77	n=72	n=3	n=10
1～2日	56.9	21.1	24.7	16.7	0.0	30.0
3～5日	27.7	23.6	41.6	26.4	100.0	30.0
6～9日	1.5	12.4	9.1	12.5	0.0	10.0
10～14日	6.2	23.0	9.1	18.1	0.0	0.0
15日以上	4.6	14.9	10.4	12.5	0.0	0.0
無回答	3.1	5.0	5.2	13.9	0.0	30.0

単位: %

※グレー部分は、最多項目

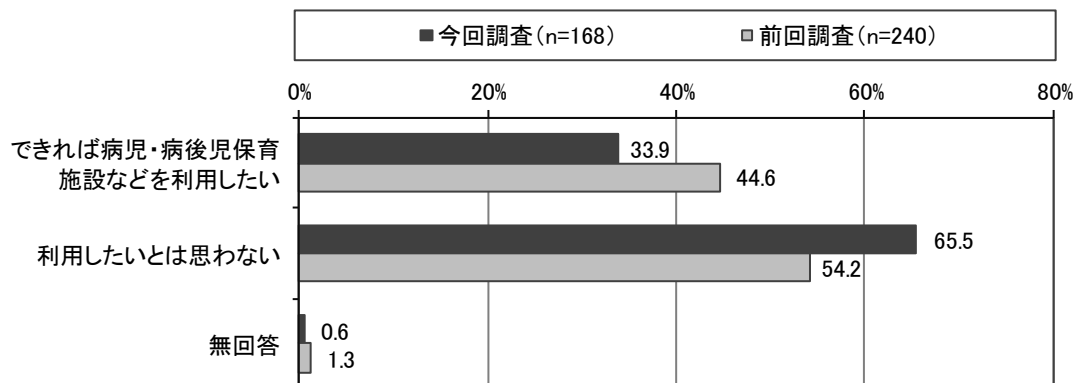
（３）病児・病後児のための保育施設などの利用意向〈単数回答〉

問 38 で「1. 父親が休んだ」または「2. 母親が休んだ」のいずれかに○を付けた方にうかがいます。

問 39 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設などを利用したい」と思われましたか。

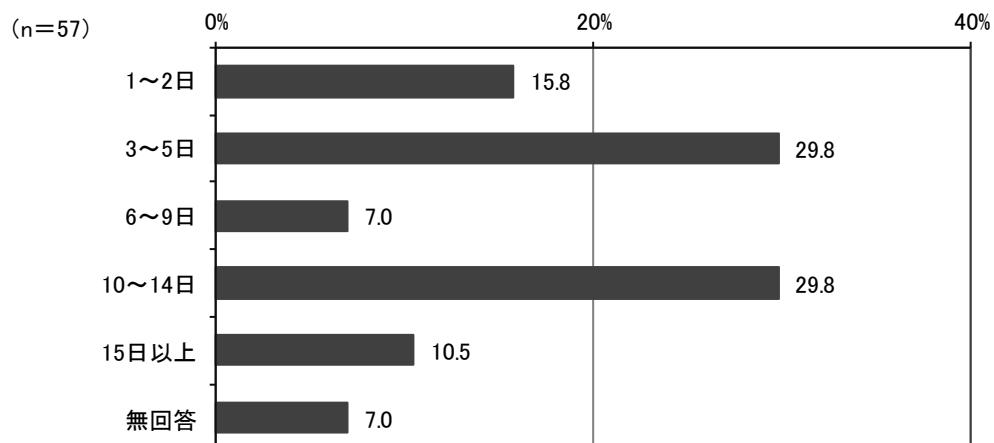
「できれば病児・病後児保育施設などを利用したい」が 33.9%、「利用したいとは思わない」が 65.5%となっています。

前回調査と比較すると、「利用したいとは思わない」が 11.3 ポイント前回より多く、反対に、「できれば病児・病後児保育施設などを利用したい」が 10.7 ポイント前回より少なくなっています。



■利用希望日数〈「できれば病児・病後児保育施設などを利用したい」を選んだ方／数量回答〉

「3～5日」と「10～14日」がともに 29.8%と最も多く、次いで「1～2日」が 15.8%、「15日以上」が 10.5%となっています。

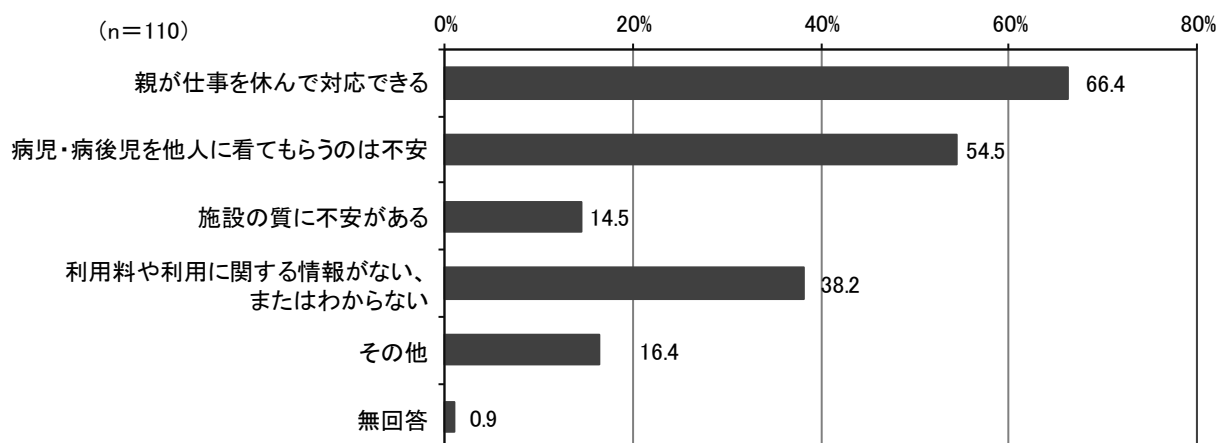


（４）病児・病後児のための保育施設などを利用したいと思わない理由〈複数回答〉

問 39 で「2. 利用したいと思わない」に○を付けた方にうかがいます。

問 40 そう思われる理由は何ですか。

「親が仕事を休んで対応できる」が 66.4%と最も多く、次いで「病児・病後児を他人に看てもらうのは不安」が 54.5%、「利用料や利用に関する情報が無い、またはわからない」が 38.2%となっています。

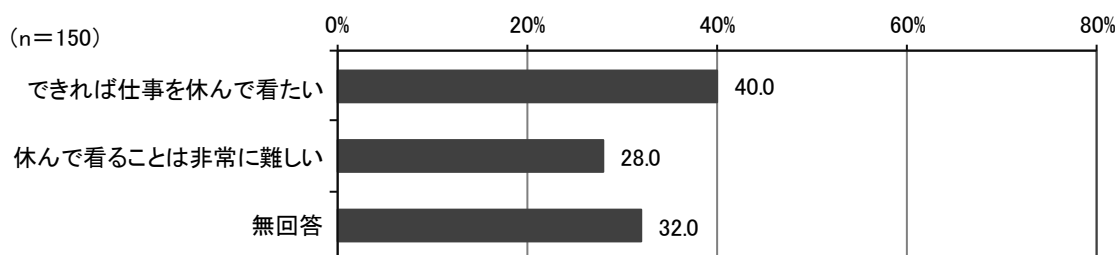


（５）仕事を休まなかった方の仕事を休んで子どもを看たい意向〈単数回答〉

問 38 で「3. (同居者を含む)親族・知人に子どもを看てもらった」から「8. その他」のいずれかに○を付けた方にうかがいます。

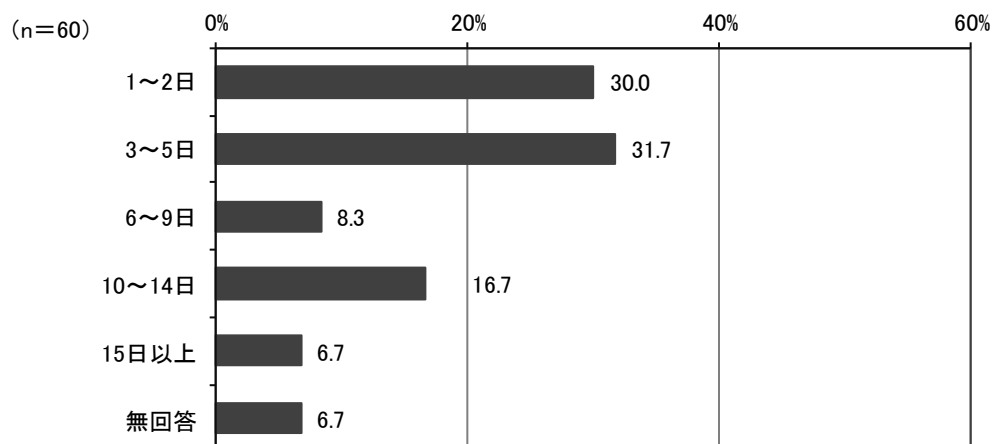
問 41 その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思われましたか。

「できれば仕事を休んで看たい」が 40.0%、「休んで看ることは非常に難しい」が 28.0%となっています。



■仕事を休んで看たい日数〈「できれば仕事を休んで看たい」を選んだ方／数量回答〉

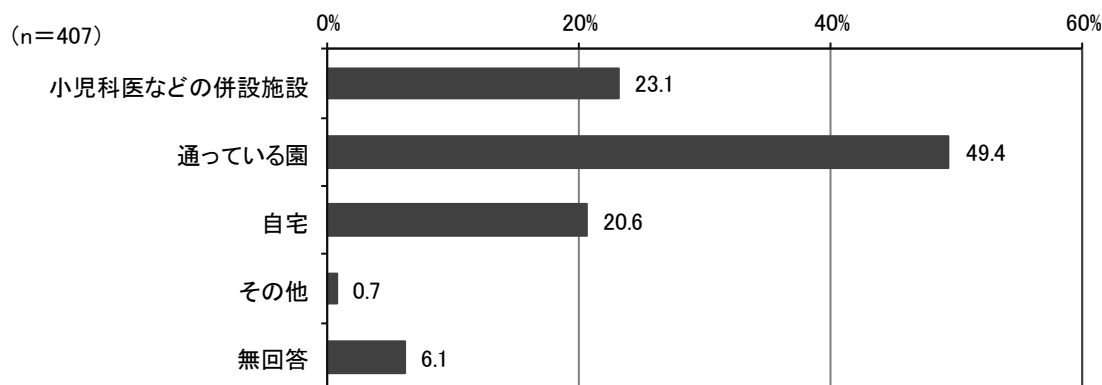
「3～5日」が31.7%と最も多く、次いで「1～2日」が30.0%、「10～14日」が16.7%となっています。



(6) 病気や病気後に保育を利用する場合の希望施設〈単数回答〉

問 42 お子さんが病気や病気後に保育を利用する場合、どのような場所がいいですか。

「通っている園」が49.4%と最も多く、次いで「小児科医などの併設施設」が23.1%、「自宅」が20.6%となっています。

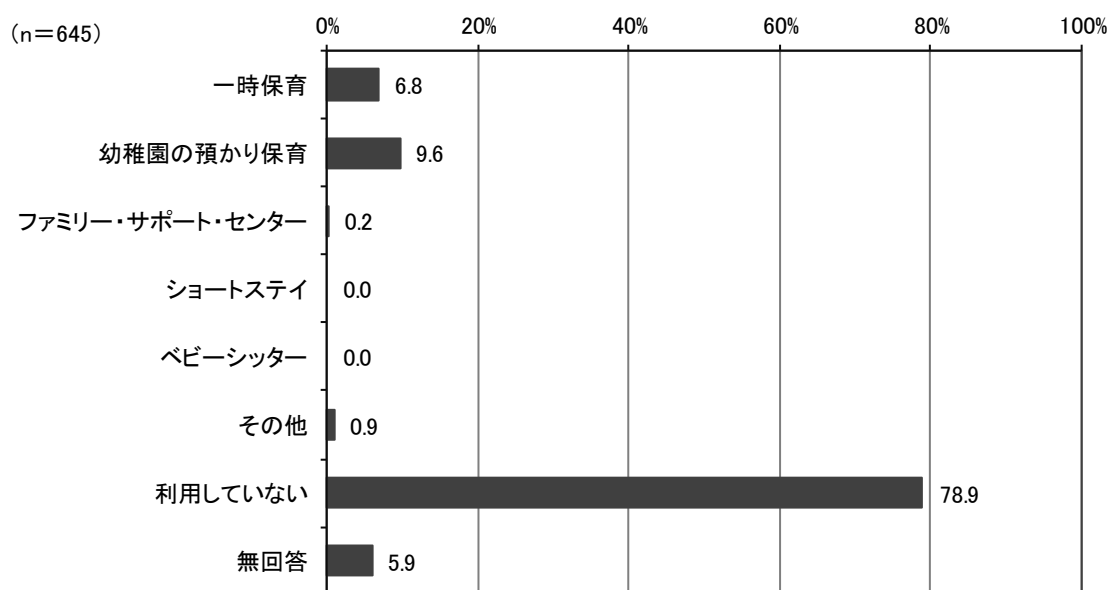


9 一時保育や宿泊を伴う突発的な保育の利用について

(1) 突発的な保育を利用している事業の有無〈複数回答〉

問 43 日中の定期的な保育園や幼稚園の利用以外に、私用、親の通院、不定期な就労などの目的で利用している事業がありますか。

「利用していない」が78.9%と最も多くなっています。また、利用している事業をみると、「幼稚園の預かり保育」が9.6%、「一時保育」が6.8%となっています。



■事業別利用日数〈「利用したい」を選んだ方／数量回答〉

「一時保育」では「1～2日」が34.1%、「幼稚園の預かり保育」では「15日以上」が33.9%と最も多くなっています。

単位: %

	一時保育	幼稚園の預かり保育	ファミリー・サポート・センター	その他
	n=44	n=62	n=1	n=6
1～2日	34.1	9.7	100.0	16.7
3～5日	27.3	21	0.0	16.7
6～9日	4.5	11.3	0.0	0.0
10～14日	11.4	22.6	0.0	0.0
15日以上	18.2	33.9	0.0	50.0
無回答	4.5	1.6	0.0	16.7

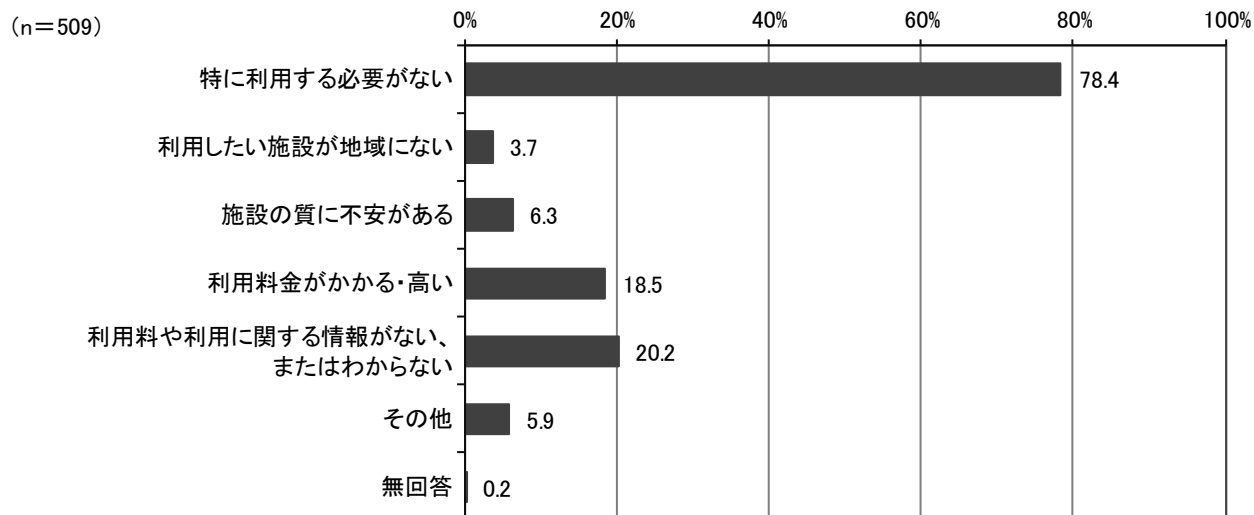
※グレー部分は、最多項目

（２）突発的な保育を利用していない理由〈複数回答〉

問 43 で「7. 利用していない」に○を付けた方にうかがいます。

問 44 現在利用していない理由は何ですか。

「特に利用する必要がない」が 78.4%と最も多く、次いで「利用料や利用に関する情報がない、またはわからない」が 20.2%、「利用料金がかかる・高い」が 18.5%となっています。

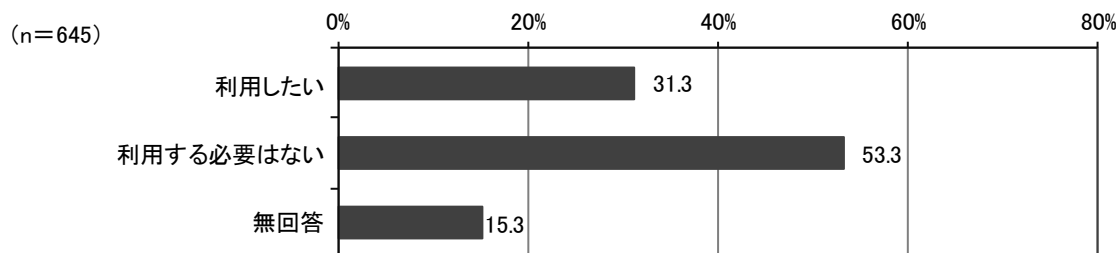


（３）突発的な保育の利用希望状況

問 45 私用、親の通院、不定期な就労などの目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。

①突発的な保育の利用希望の有無〈単数回答〉

「利用したい」が 31.3%、「利用する必要はない」が 53.3%となっています。



②利用したい目的の内訳〈「利用したい」を選んだ方／複数回答〉

「私用、リフレッシュ目的」が59.4%と最も多く、次いで「冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院など」が45.5%、「不定期の就労」が21.3%となっています。



■利用希望の年間日数〈「利用したい」を選んだ方／数量回答〉

「利用したい年間合計日数」では、「10～19日」が28.2%と最も多くなっています。また、「私用、リフレッシュ目的」では「10～19日」が33.3%、「冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院など」では「10～19日」が37.0%、「不定期の就労」では「10～19日」が23.3%と最も多くなっています。

単位: %

	利用したい年間合計日数	私用、リフレッシュ目的	冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院など	不定期の就労	その他
	n=202	n=120	n=92	n=43	n=5
5日未満	4.5	15.0	21.7	18.6	0.0
5～9日	7.4	24.2	35.9	9.3	0.0
10～19日	28.2	33.3	37.0	23.3	0.0
20～29日	16.3	13.3	1.1	16.3	0.0
30日以上	17.8	9.2	2.2	20.9	0.0
無回答	25.7	5.0	2.2	11.6	100.0

※グレー部分は、最多項目

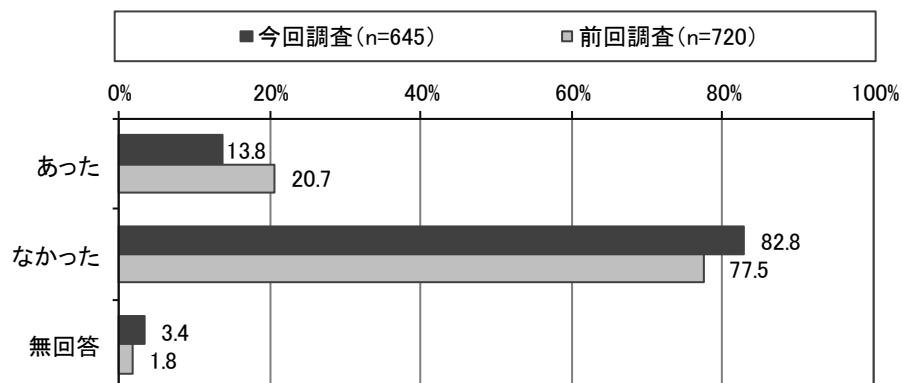
(4) 子どもを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならなかった経験の状況

問 46 この1年間に、保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族の病気など)により、お子さんを泊りがけで家族以外に看てもらわなければならないことはありましたか。

①経験の有無〈単数回答〉

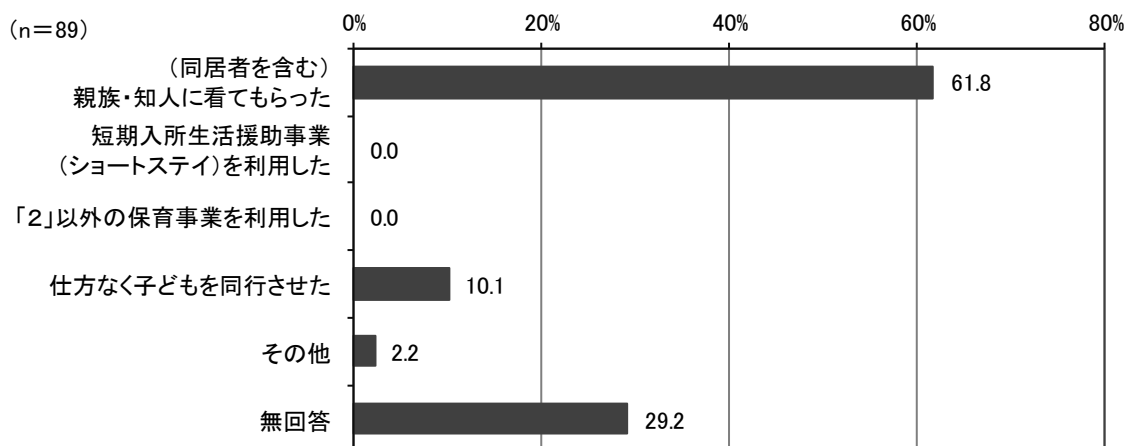
「あった」が13.8%、「なかった」が82.8%となっています。

前回調査と比較すると、「あった」が 6.9 ポイント前回より少なく、反対に、「なかった」が 5.3 ポイント前回より多くなっています。



②1年間の対処方法〈「あった」を選んだ方／複数回答〉

「(同居者を含む) 親族・知人に看てもらった」が61.8%と最も多く、次いで「仕方なく子どもを同行させた」が10.1%となっています。



■対応別年間宿泊数〈「あった」を選んだ方／数量回答〉

「（同居者を含む）親族・知人に看てもらった」では「1～2泊」が27.3%と最も多くなっています。

単位：%

	知（同 人に居 看てを 含む） た親 族・	同仕 行方 なく せと 子 ども を	そ の 他
	n=55	n=9	n=2
1～2泊	27.3	33.3	0.0
3～5泊	23.6	33.3	100.0
6～9泊	16.4	0.0	0.0
10～14泊	14.5	0.0	0.0
15泊以上	12.7	22.2	0.0
無回答	5.5	11.1	0.0

※グレー部分は、最多項目

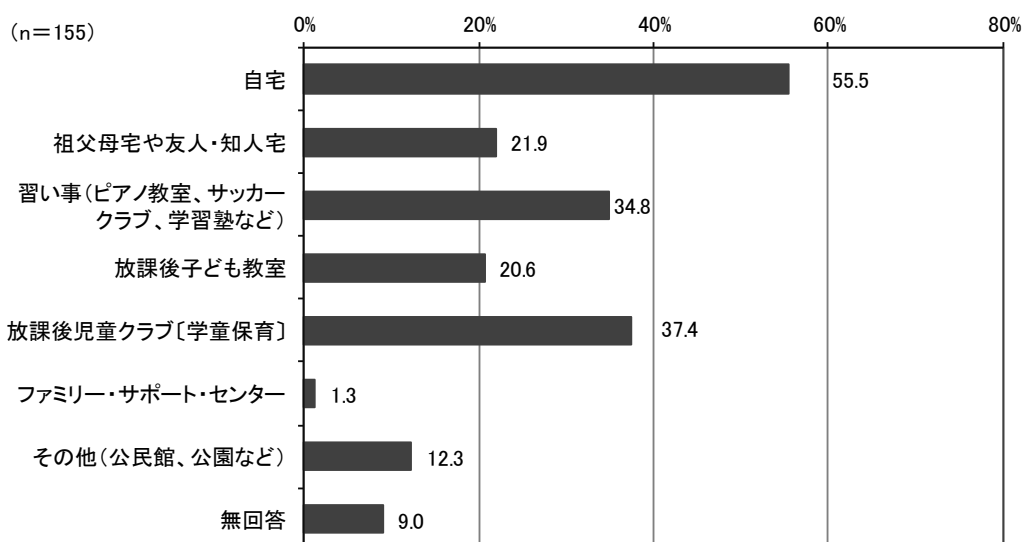
10 小学校就学後の放課後の過ごし方について

※「放課後の過ごし方」は5歳以上の方のみ回答

（１）小学校の放課後の過ごし方意向〈複数回答〉

問 47 お子さんについて、小学校のうちは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。

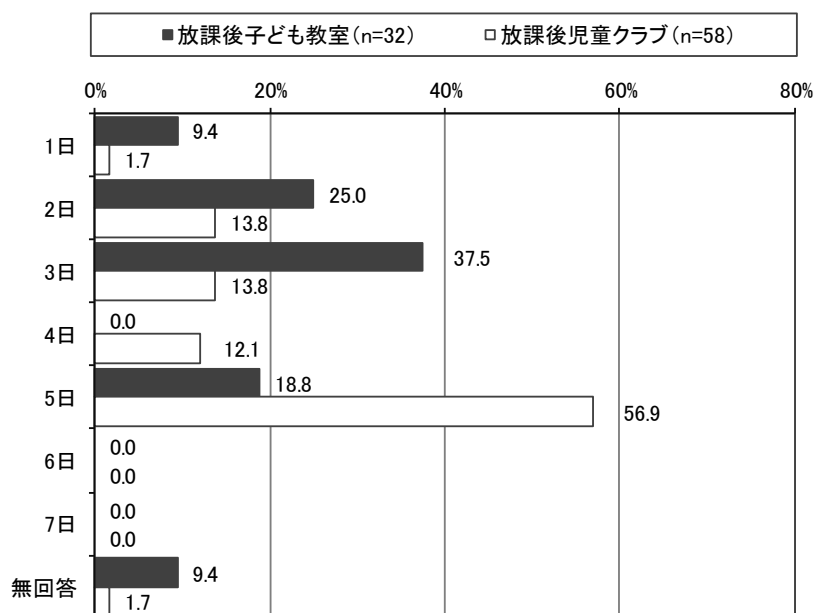
「自宅」が55.5%と最も多く、次いで「放課後児童クラブ〔学童保育〕」が37.4%となっています。また、「放課後子ども教室」は、20.6%となっています。



■放課後子ども教室と放課後児童クラブの1週あたり利用希望日数〈数量回答〉

放課後子ども教室では、「3日」が37.5%と最も多く、次いで「2日」が25.0%、「5日」が18.8%となっています。

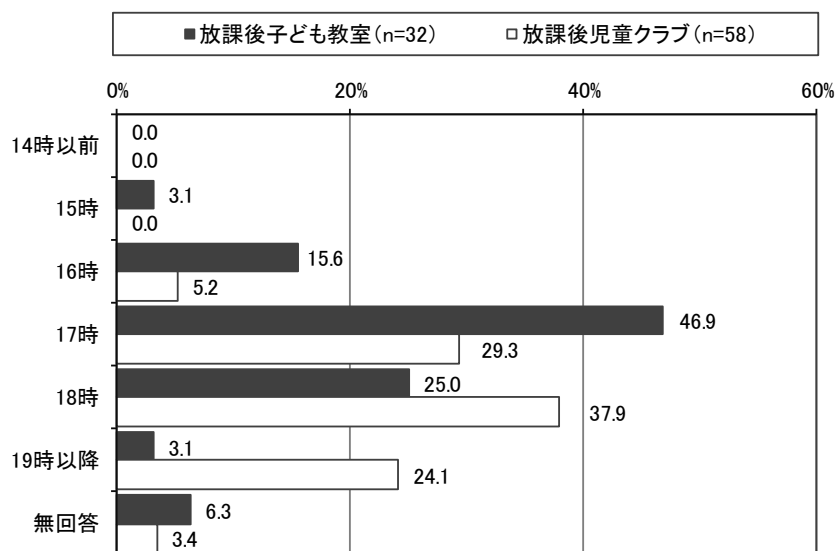
放課後児童クラブでは、「5日」が56.9%と最も多く、次いで「2日」と「3日」がともに13.8%、「4日」が12.1%となっています。



■放課後子ども教室と放課後児童クラブの下校時からの利用希望時刻〈数量回答〉

放課後子ども教室では、「17時」が46.9%と最も多く、次いで「18時」が25.0%、「16時」が15.6%となっています。

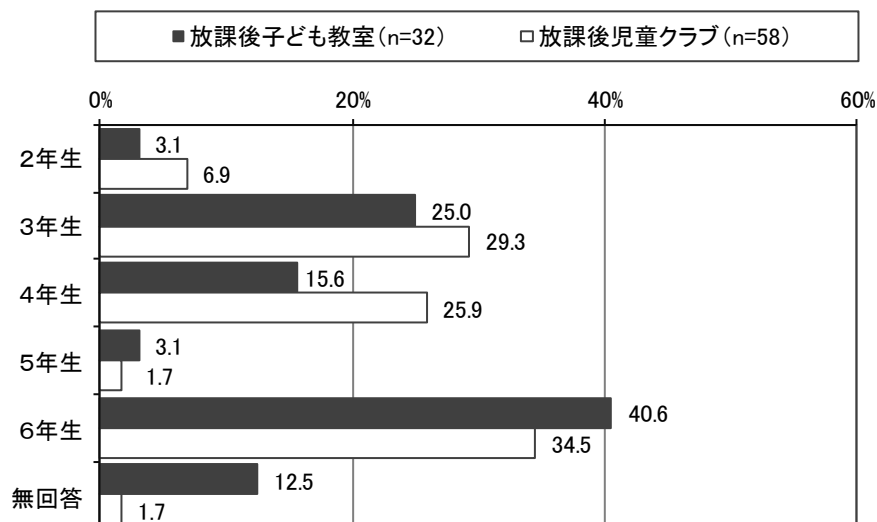
放課後児童クラブでは、「18時」が37.9%と最も多く、次いで「17時」が29.3%、「19時以降」が24.1%となっています。



■放課後子ども教室と放課後児童クラブの利用希望の最終学年〈数量回答〉

放課後子ども教室では、「6年生」が40.6%と最も多く、次いで「3年生」が25.0%、「4年生」が15.6%となっています。

放課後児童クラブでは、「6年生」が34.5%と最も多く、次いで「3年生」が29.3%、「4年生」が25.9%となっています。



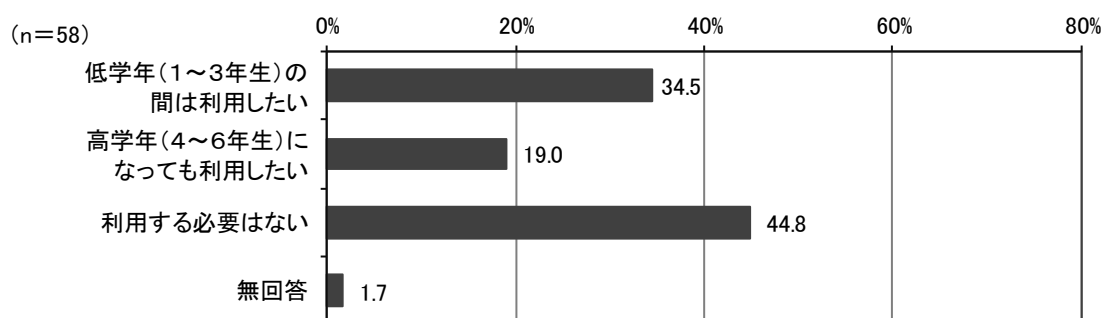
(2) 土曜日と日曜日・祝日の放課後児童クラブの利用希望

問 47 で「5. 放課後児童クラブ〔学童保育〕」に○を付けた方にうかがいます。

問 48 お子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。

①土曜日の利用希望〈単数回答〉

「利用する必要はない」が44.8%と最も多く、次いで「低学年（1～3年生）の間は利用したい」が34.5%、「高学年（4～6年生）になっても利用したい」が19.0%となっています。



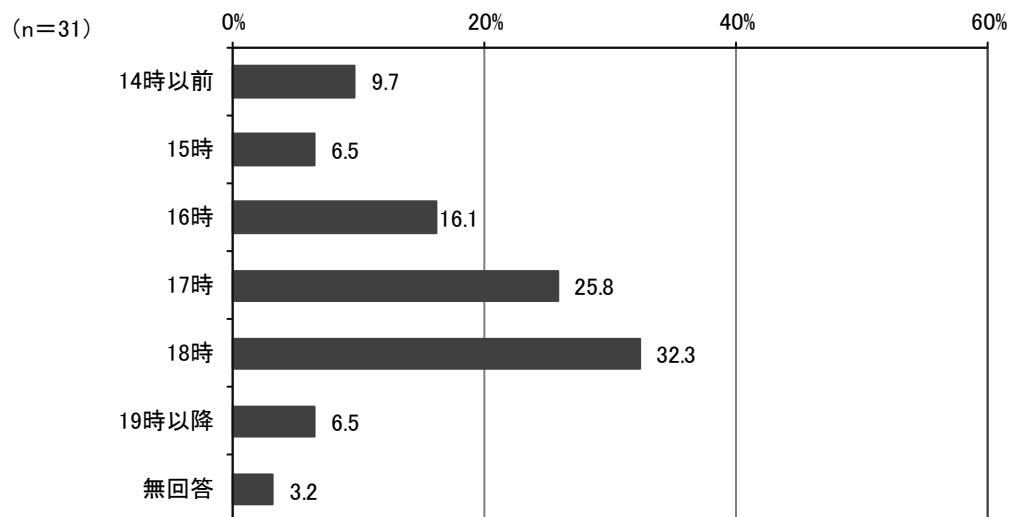
■土曜日の利用希望開始時刻〈「低学年（１～３年生）の間は利用したい」または「高学年（４～６年生）になっても利用したい」を選んだ方／数量回答〉

「８時」が71.0%と最も多く、次いで「９時」が19.4%となっています。



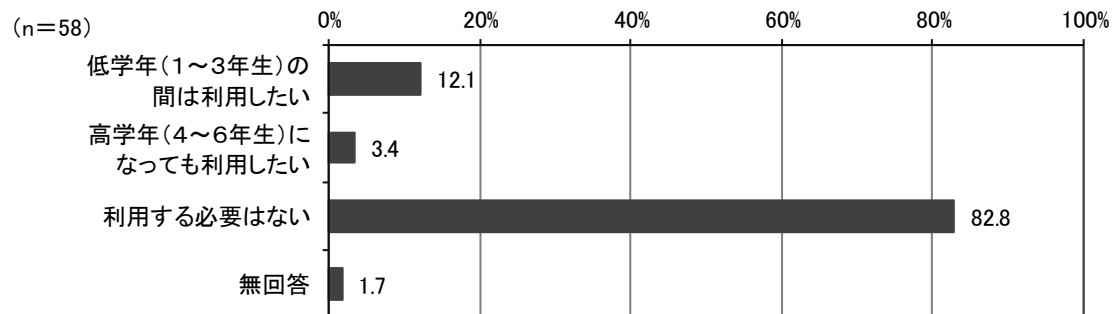
■土曜日の利用希望終了時刻〈「低学年（１～３年生）の間は利用したい」または「高学年（４～６年生）になっても利用したい」を選んだ方／数量回答〉

「18時」が32.3%と最も多く、次いで「17時」が25.8%、「16時」が16.1%となっています。



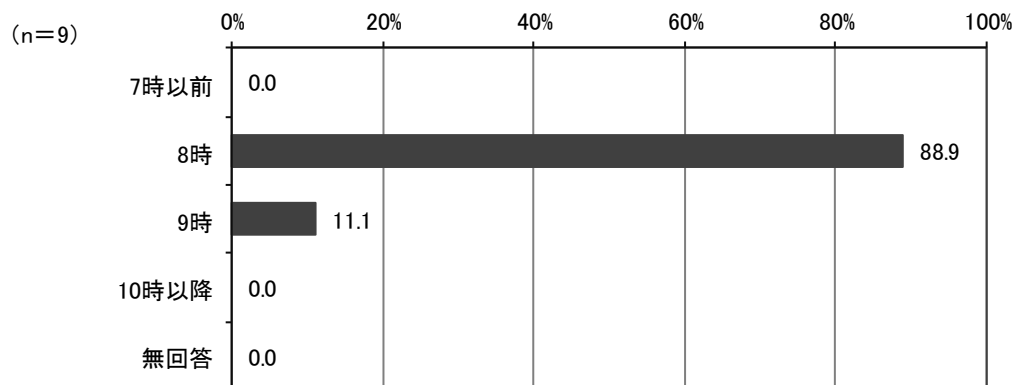
②日曜日・祝日の利用希望〈単数回答〉

「利用する必要はない」が82.8%と最も多く、次いで「低学年（1～3年生）の間は利用したい」が12.1%、「高学年（4～6年生）になっても利用したい」が3.4%となっています。



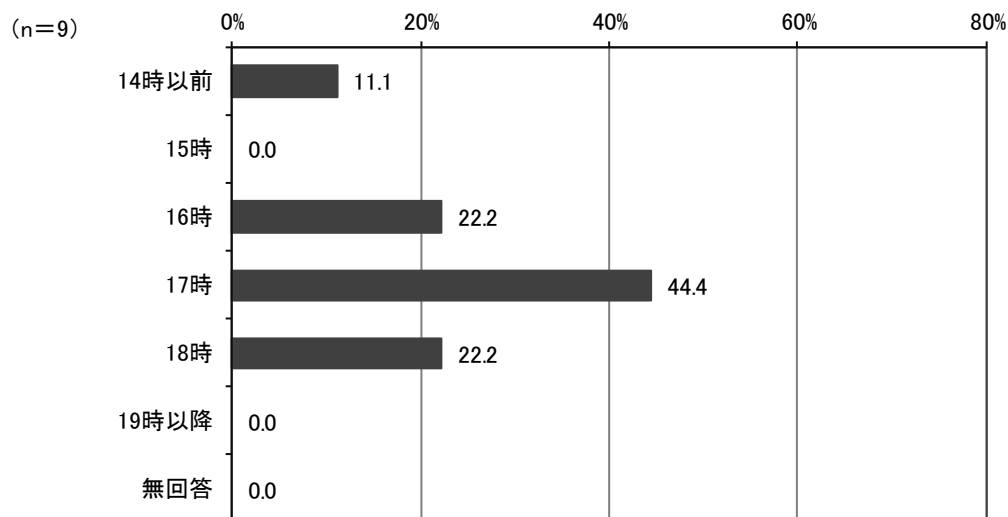
■日曜日・祝日の利用希望開始時刻〈「低学年（1～3年生）の間は利用したい」または「高学年（4～6年生）になっても利用したい」を選んだ方／数量回答〉

「8時」が88.9%（8件）と最も多く、次いで「9時」が11.1%（1件）となっています。



■日曜日・祝日の利用希望終了時刻〈「低学年（１～３年生）の間は利用したい」または「高学年（４～６年生）になっても利用したい」を選んだ方／数量回答〉

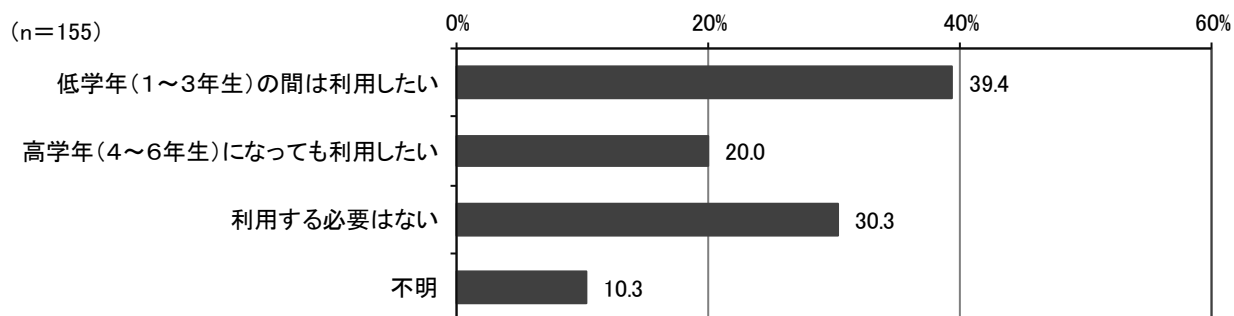
「１７時」が４４.４％（４件）と最も多く、次いで「１６時」と「１８時」がともに２２.２％（２件）、「１４時以前」が１１.１％（１件）となっています。



（３）長期の休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望〈単数回答〉

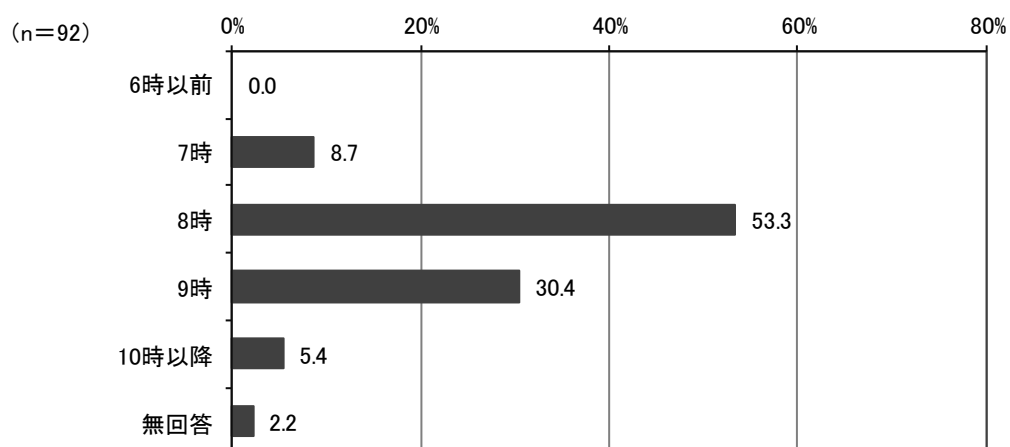
問 49 お子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中に放課後児童クラブの利用希望はありますか。

利用意向では、「低学年（１～３年生）の間は利用したい」が３９.４％、「高学年（４～６年生）になっても利用したい」は、２０.０％となっています。反対に、「利用する必要はない」は、３０.３％となっています。



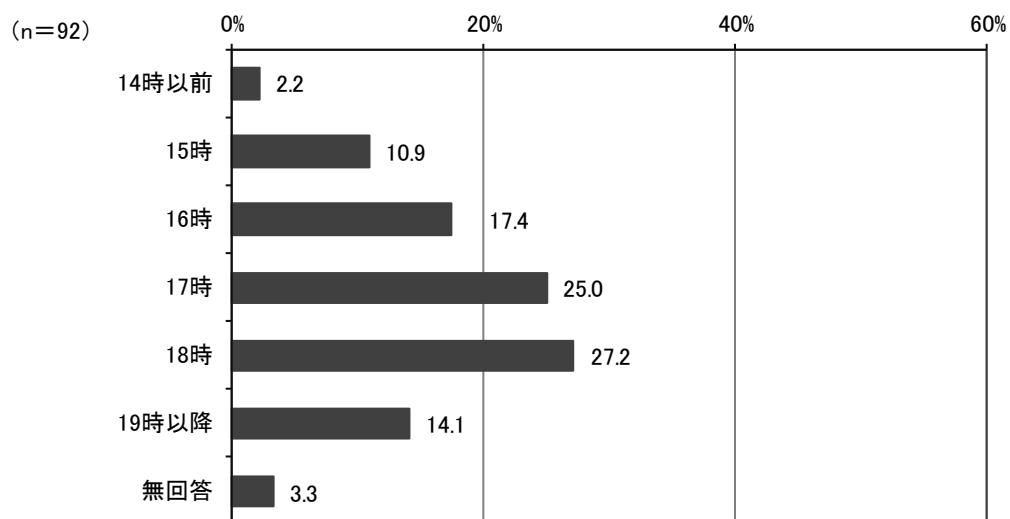
■長期の休暇期間中の利用希望開始時刻〈「低学年（１～３年生）の間は利用したい」または「高学年（４～６年生）になっても利用したい」を選んだ方／数量回答〉

「８時」が53.3%と最も多く、次いで「９時」が30.4%「７時」が8.7%となっています。



■長期の休暇期間中の利用希望終了時刻〈「低学年（１～３年生）の間は利用したい」または「高学年（４～６年生）になっても利用したい」を選んだ方／数量回答〉

「18時」が27.2%と最も多く、次いで「17時」が25.0%、「16時」が17.4%となっています。



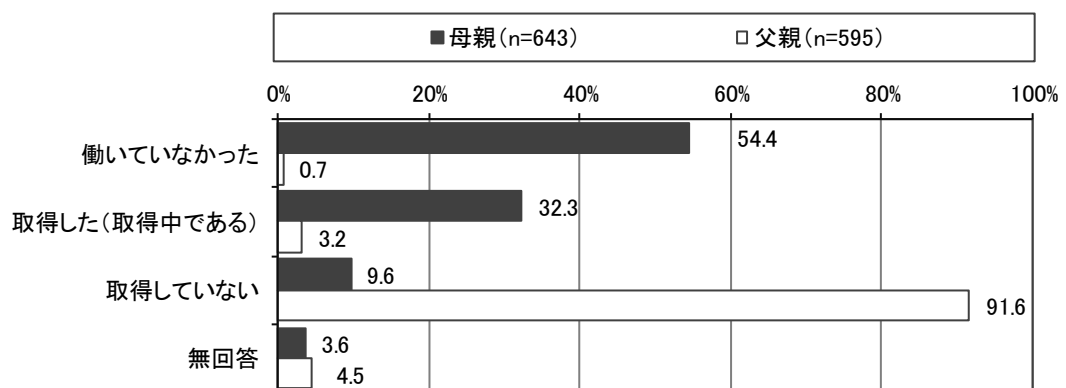
11 育児休業など職場の両立支援制度について

(1) 子どもが生まれた時の保護者の育児休業取得状況

問 50 あて名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか
また、取得していない方はその理由について、該当する()内に数字をご記入ください。

母親では、「働いていなかった」が54.4%と最も多く、次いで「取得した(取得中である)」が32.3%、「取得していない」が9.6%となっています。

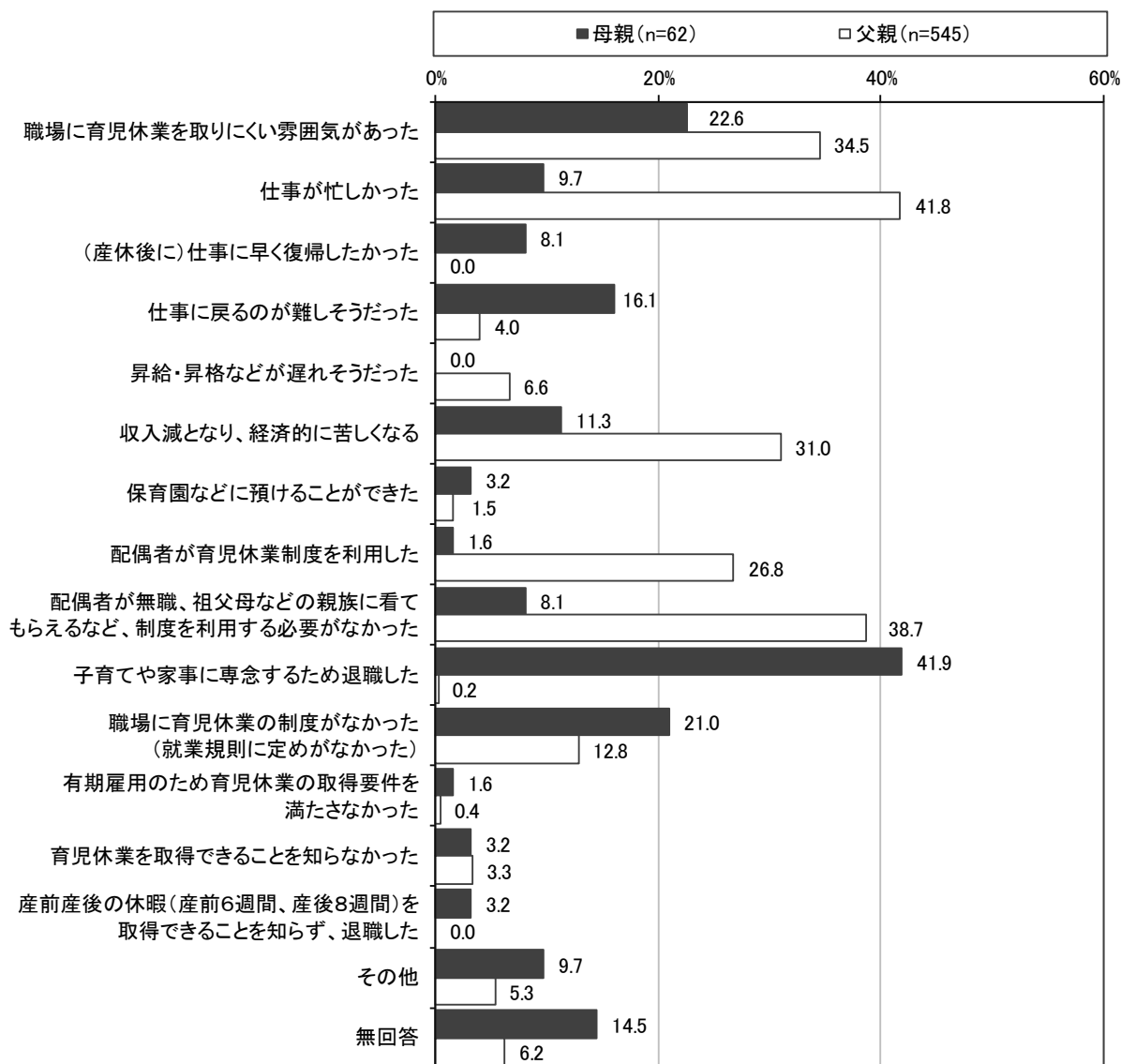
父親では、「取得していない」が91.6%と最も多く、次いで「取得した(取得中である)」が3.2%、「働いていなかった」が0.7%となっています。



■育児休業を取得していない理由〈「取得していない」を選んだ方／複数回答〉

母親では、「子育てや家事に専念するため退職した」が41.9%と最も多く、次いで「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」が22.6%、「職場に育児休業の制度がなかった（就業規則に定めがなかった）」が21.0%となっています。

父親では、「仕事が忙しかった」が41.8%と最も多く、次いで「配偶者が無職、祖父母などの親族に看てもらえるなど、制度を利用する必要がなかった」が38.7%、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」が34.5%、「収入減となり、経済的に苦しくなる」が31.0%となっています。



（２）育児休業取得後の職場への復帰状況

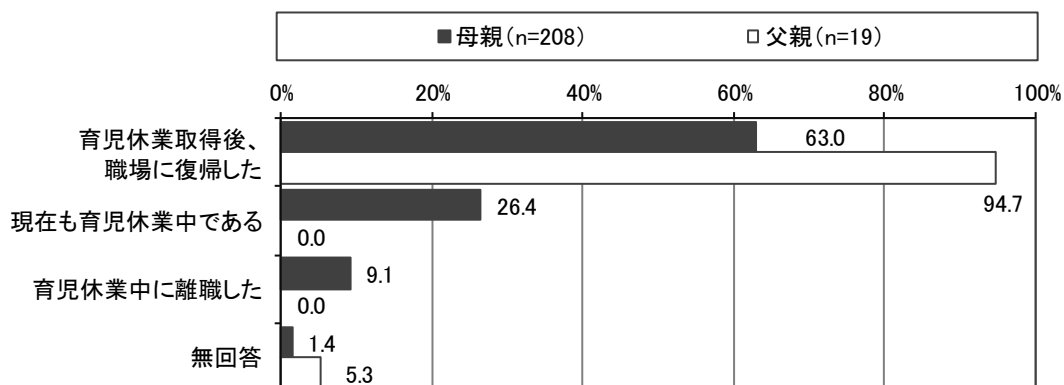
問 50 で「2. 取得した（取得中である）」に○を付けた方にうかがいます。

問 51 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。

①母親の復帰状況〈単数回答〉

母親では、「育児休業取得後、職場に復帰した」が63.0%と最も多く、次いで「現在も育児休業中である」が26.4%、「育児休業中に離職した」が9.1%となっています。

父親では、「育児休業取得後、職場に復帰した」が94.7%となっています。



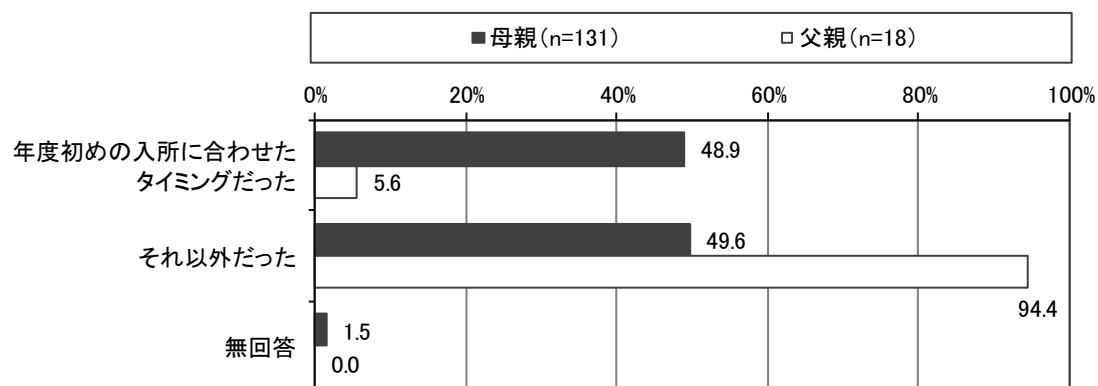
（３）職場復帰のタイミング〈単数回答〉

問 51 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○を付けた方にうかがいます。

問 52 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育園入園に合わせたタイミングでしたか。
あるいはそれ以外でしたか。

母親では、「年度初めの入所に合わせたタイミングだった」が48.9%、「それ以外だった」が49.6%となっています。

父親では、「年度初めの入所に合わせたタイミングだった」が5.6%、「それ以外だった」が94.4%となっています。



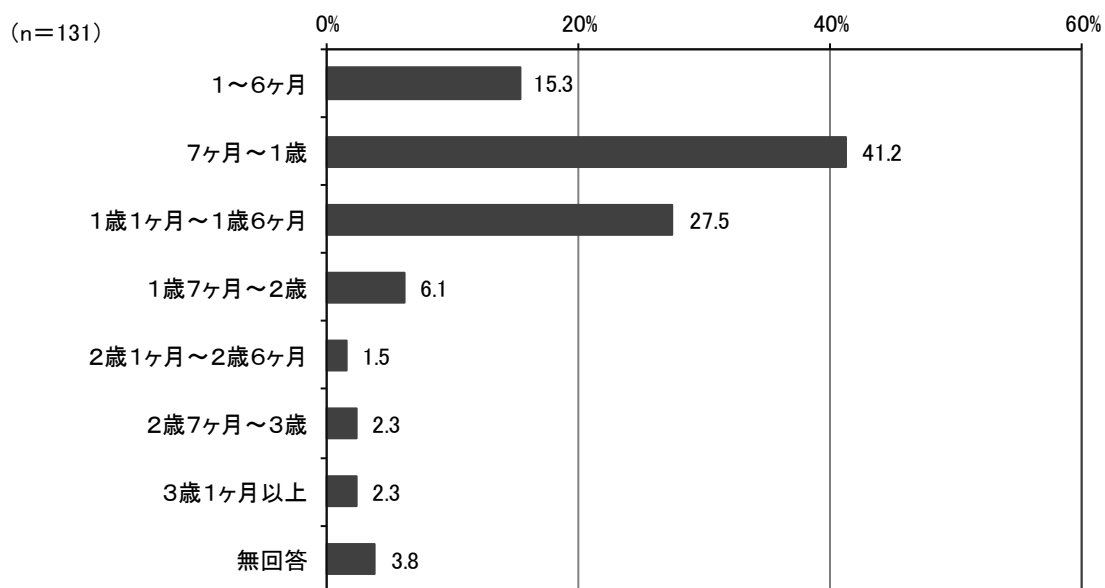
(4) 育児休業からの職場復帰時期

問 51 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○を付けた方にうかがいます。

問 53 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。

①母親の実際の職場復帰時期〈数量回答〉

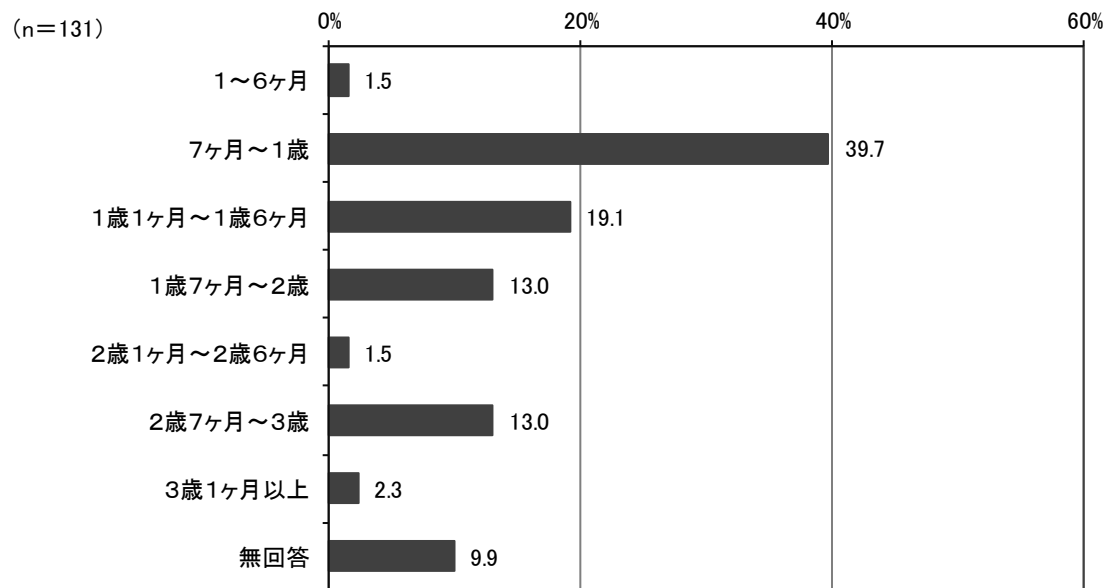
子どもが「7ヶ月～1歳」が41.2%と最も多く、次いで「1歳1ヶ月～1歳6ヶ月」が27.5%、「1～6ヶ月」が15.3%となっています。



※この設問に回答した父親は0件でした。

②母親の希望の職場復帰時期〈数量回答〉

子どもが「7ヶ月～1歳」が39.7%と最も多く、次いで「1歳1ヶ月～1歳6ヶ月」が19.1%、「1歳7ヶ月～2歳」と「2歳7ヶ月～3歳」がともに13.0%となっています。

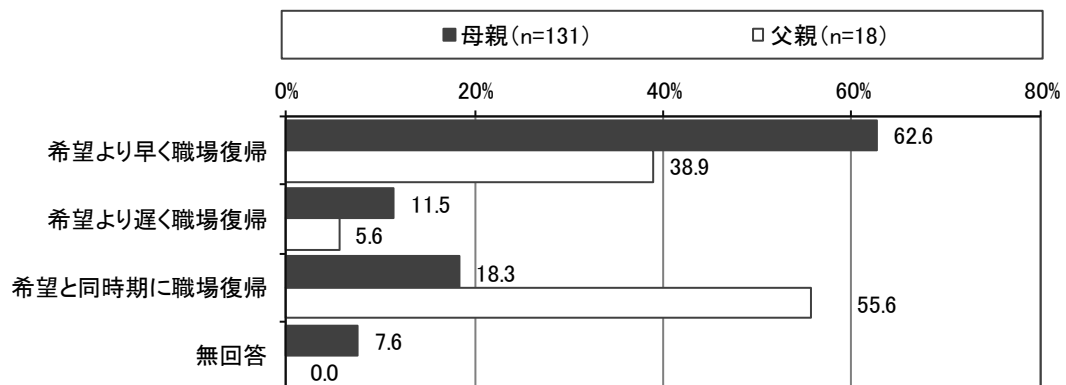


※この設問に回答した父親は0件でした。

■職場復帰のタイミング〈数量回答〉

母親では、「希望より早く職場復帰」が62.6%と最も多くなっています。

父親では、「希望と同時期に職場復帰」が55.6%と最も多くなっています。



（５）希望の時期に職場復帰しなかった理由

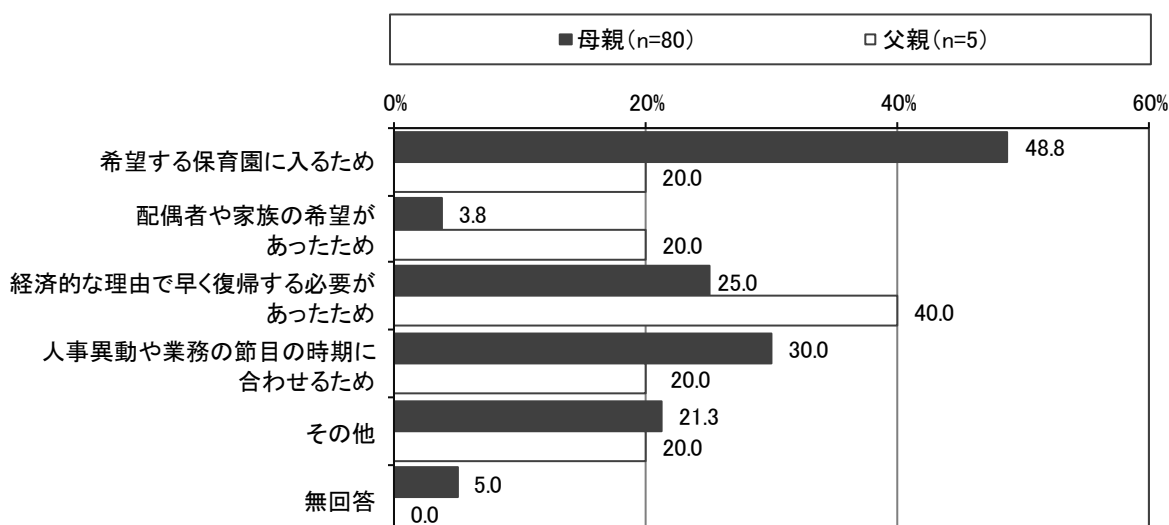
問 53 で実際の復帰と希望が異なる方にうかがいます。

問 54 希望の時期に職場復帰しなかった理由は何ですか。

①希望より早く復帰した理由〈複数回答〉

母親では、「希望する保育園に入るため」が 48.8%と最も多く、次いで「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」が 30.0%、「経済的な理由で早く復帰する必要があったため」が 25.0%となっています。

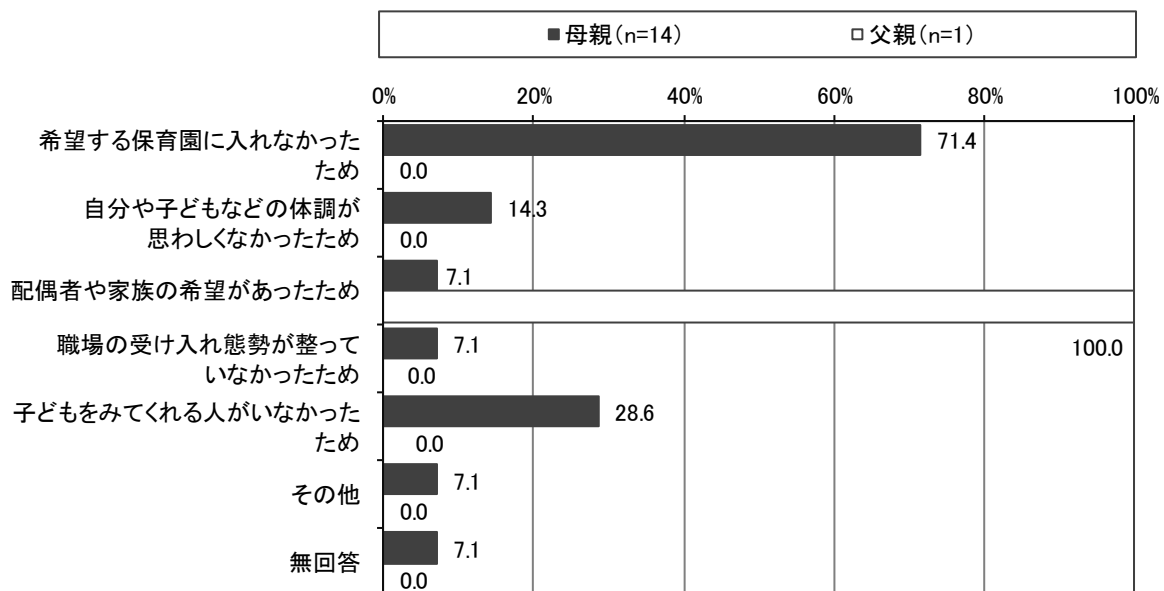
父親では、「経済的な理由で早く復帰する必要があったため」が 40.0%（2件）と最も多く、次いで「希望する保育園に入るため」と「配偶者や家族の希望があったため」、「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」がいずれも 20.0%（1件）となっています。



②希望より遅く復帰した理由〈複数回答〉

母親では、「希望する保育園に入れなかったため」が71.4%と最も多く、次いで「子どもをみてくれる人がいなかったため」が28.6%、「自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため」が14.3%となっています。

父親では、「配偶者や家族の希望があったため」が100.0%（1件）となっています。



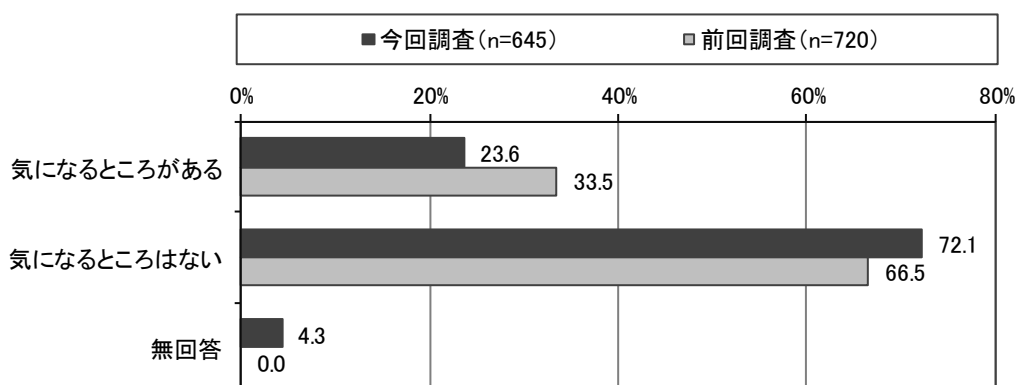
12 子どもの気になるところについて

(1) 子どもの気になるところの有無〈単数回答〉

問 55 お子さんについて、「気になるところ」がありますか。

「気になるところがある」が 23.6%、「気になるところはない」が 72.1%となっています。

前回調査と比べると、「気になるところがある」が 9.9 ポイント前回より少なく、反対に、「気になるところはない」が 5.6 ポイント多くなっています。



(2) 子どもの気になるところ〈複数回答〉

問 55 で「1. 気になるところがある」に○を付けた方にうかがいます。

問 56 お子さんについて、下記のようなところが気になりますか。

「身体面の発達で『気になるところ』がある」が 43.4%と最も多く、次いで「情緒面の発達で『気になるところ』がある」が 34.2%、「人とのかかわり方で『気になるところ』がある」が 30.9%となっています。



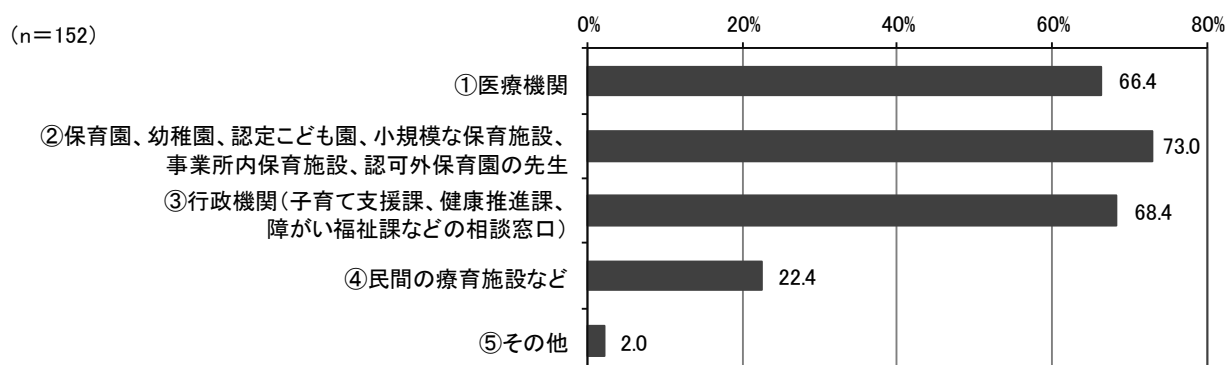
（３）施設・機関などの認知・利用状況と今後の利用意向

問 55 で「1. 気になるところがある」に○を付けた方にうかがいます。

問 57 ①から⑤について知っているものや、これまでに相談・利用したことがあるもの、今後相談・利用したいと思うものをお答えください。

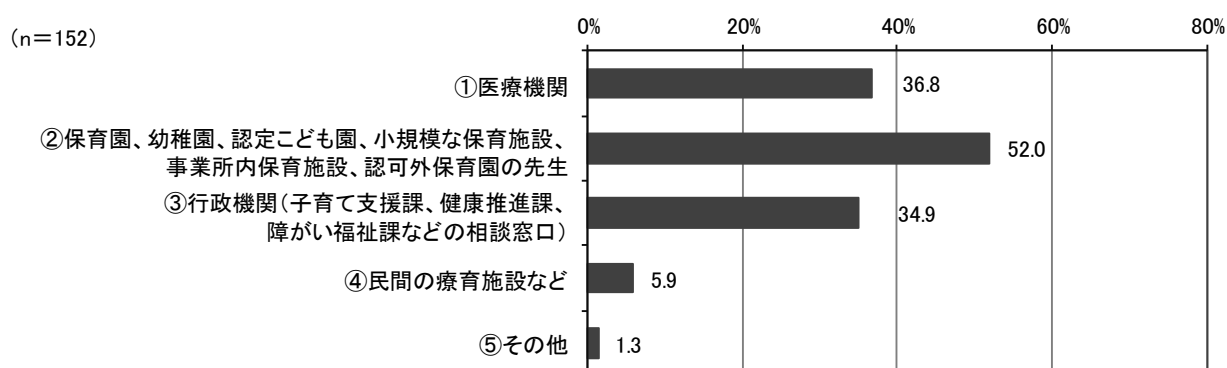
①認知状況〈単数回答〉

“知っている”に「はい」と回答された方をみると、「②保育園、幼稚園、認定こども園、小規模な保育施設、事業所内保育施設、認可外保育園の先生」が 73.0%と最も多く、次いで「③行政機関（子育て支援課、健康推進課、障がい福祉課などの相談窓口）」が 68.4%、「①医療機関」が 66.4%となっています。



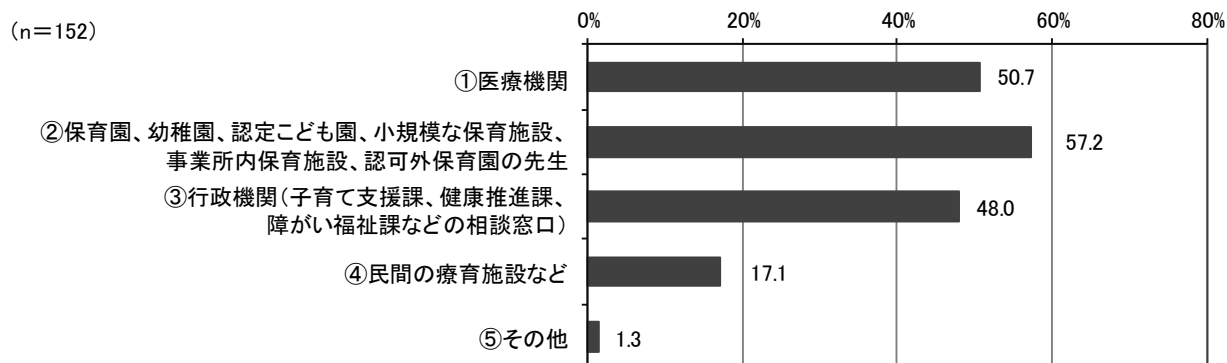
②現在の相談・利用状況〈単数回答〉

“これまでに相談や利用をしたことがある”に「はい」と回答された方をみると、「②保育園、幼稚園、認定こども園、小規模な保育施設、事業所内保育施設、認可外保育園の先生」が 52.0%と最も多く、次いで「①医療機関」が 36.8%、「③行政機関（子育て支援課、健康推進課、障がい福祉課などの相談窓口）」が 34.9%となっています。



③今後の相談・利用意向〈単数回答〉

“今後相談や利用をしたい”に「はい」と回答された方をみると、「②保育園、幼稚園、認定こども園、小規模な保育施設、事業所内保育施設、認可外保育園の先生」が57.2%と最も多く、次いで「①医療機関」が50.7%、「③行政機関（子育て支援課、健康推進課、障がい福祉課などの相談窓口）」が48.0%となっています。

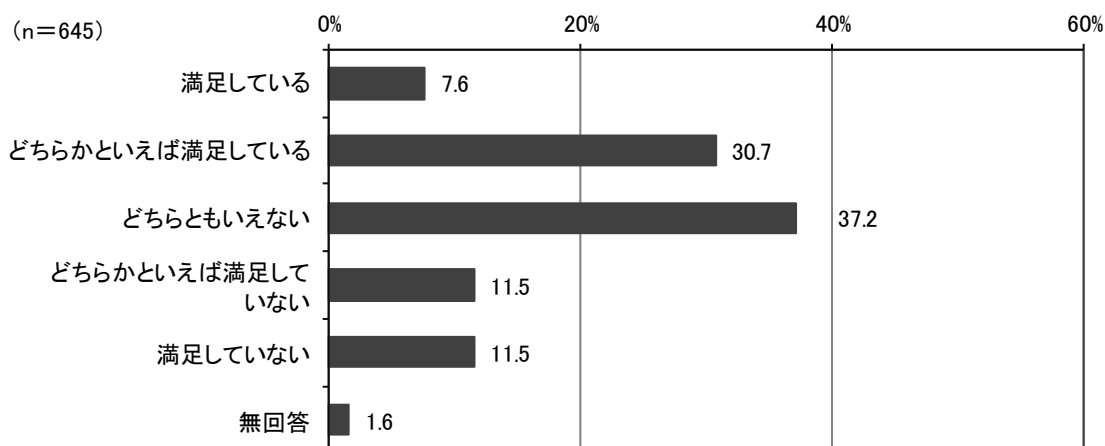


13 子育て支援施策の全般について

（１）子育て環境や支援の満足度〈単数回答〉

問 58 あなたは、お住まいの地域における子育ての環境や支援について、満足していますか。

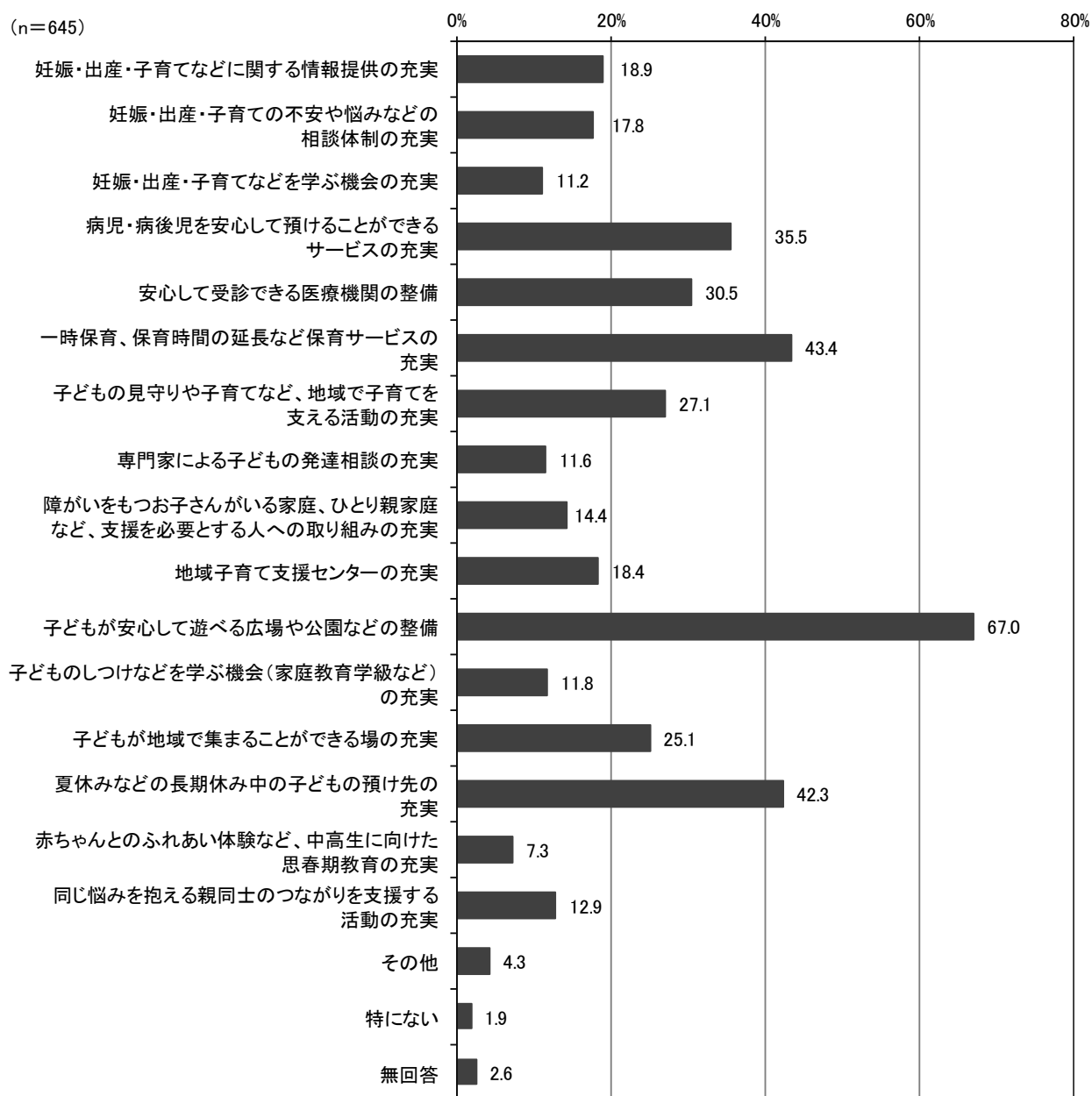
「どちらともいえない」が37.2%と最も多くなっています。また、「満足している」（7.6%）と「どちらかといえば満足している」（30.7%）を合わせた“満足”が38.3%となっており、反対に、「どちらかといえば満足していない」（11.5%）と「満足していない」（11.5%）を合わせた“不満”が23.0%となっています。



（２）子育て支援施策に取り組んでいくために重要なこと〈複数回答／最大５つまで〉

問 59 今後、市として子育て支援施策に取り組んでいくために重要なことは何だと思いますか。

「子どもが安心して遊べる広場や公園などの整備」が 67.0%と最も多く、次いで「一時保育、保育時間の延長など保育サービスの充実」が 43.4%、「夏休みなどの長期休み中の子どもの預け先の充実」が 42.3%と、いずれも４割以上となっています。また、「病児・病後児を安心して預けることができるサービスの充実」が 35.5%、「安心して受診できる医療機関の整備」が 30.5%と続いており、ともに３割台となっています。



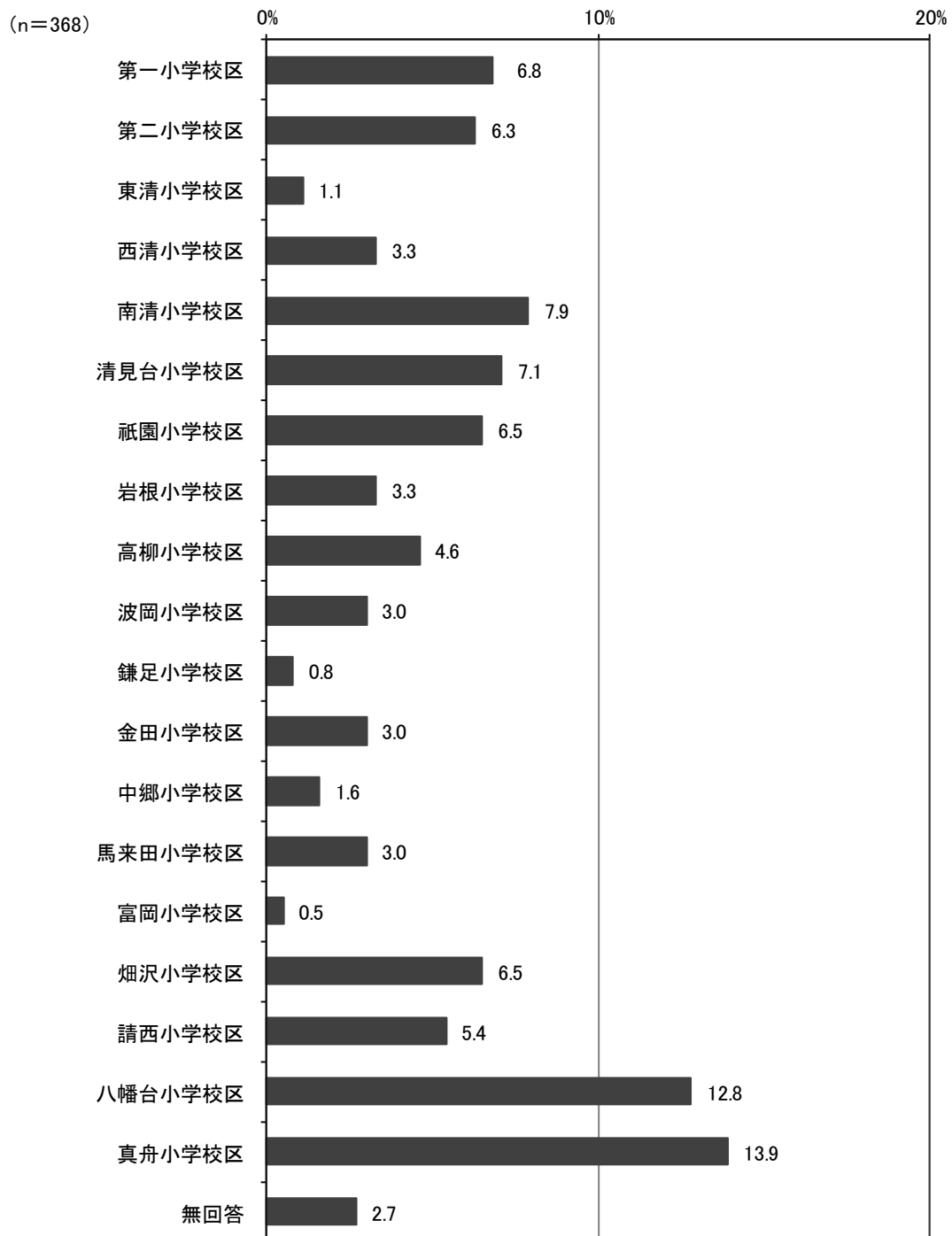
Ⅲ. 小学生・保護者調査結果

1 住まいの地区について

(1) 居住地区〈単数回答〉

問1 お子さんがお住まいの地区の番号に○を付けてください。

「真舟小学校区」が13.9%、「八幡台小学校区」が12.8%、「南清小学校区」が7.9%、「清見台小学校区」が7.1%となっています。

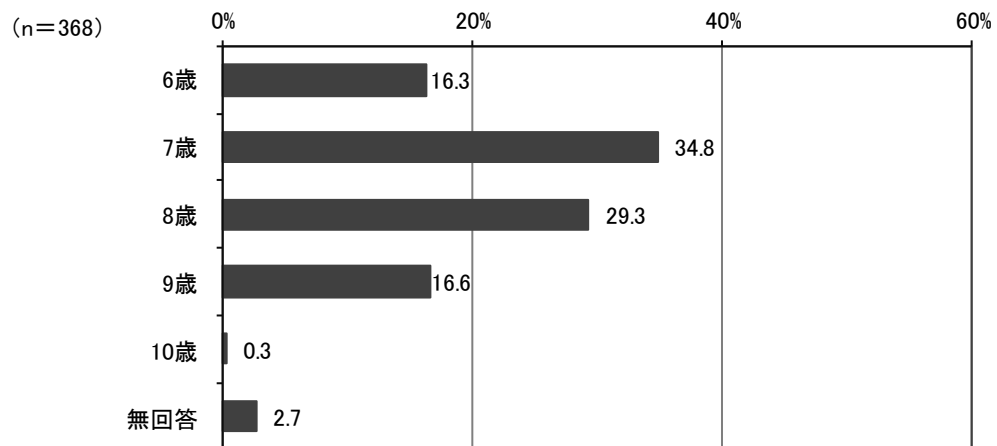


2 子どもと家族の状況について

(1) 対象の子どもの年齢〈数量回答〉

問2 あて名のお子さんの生まれた年月をご記入ください。

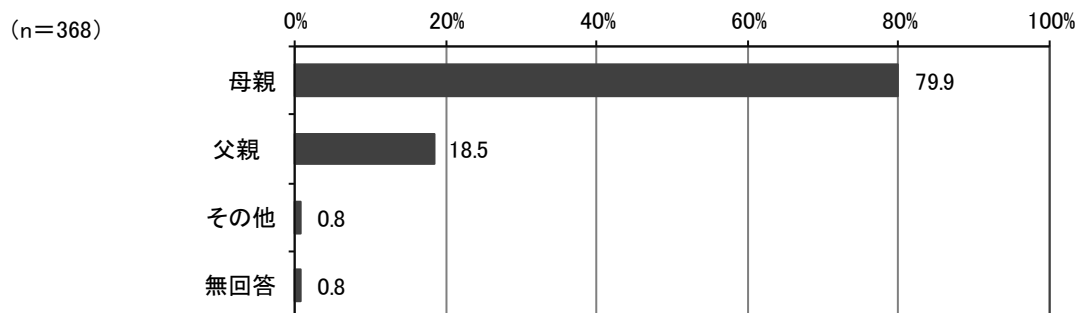
「7歳」が34.8%、「8歳」が29.3%、「9歳」が16.6%、「6歳」が16.3%となっています。



(2) 調査票の回答者〈単数回答〉

問3 この調査票にご回答をいただいている方はどなたですか。

「母親」が79.9%、「父親」が18.5%となっています。



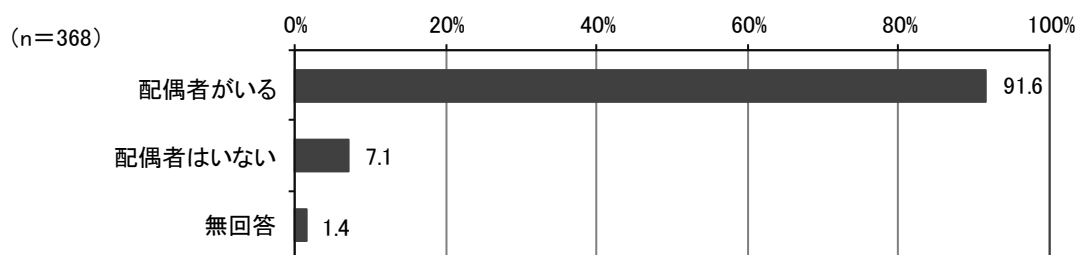
（３）調査票回答者の配偶者の有無〈単数回答〉

問４ 調査票にご回答いただいている方の配偶者の有無について、あてはまる番号に○を付けてください。

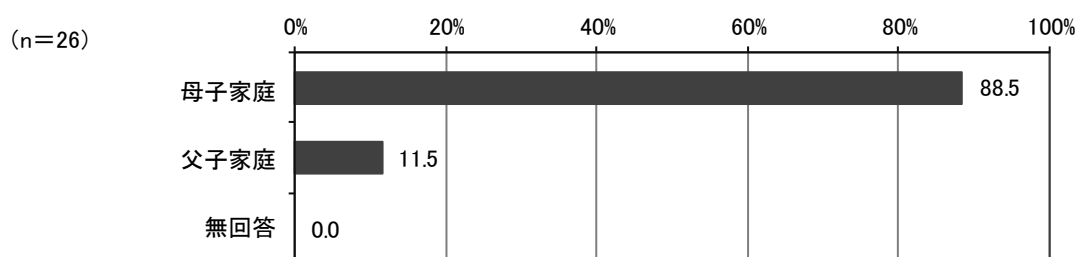
「配偶者がいる」が91.6%、「配偶者はいない」が7.1%となっています。

また、「配偶者はいない」回答者の家族形態をみると、「母子家庭」が88.5%、「父子家庭」が11.5%となっています。

■配偶者の有無



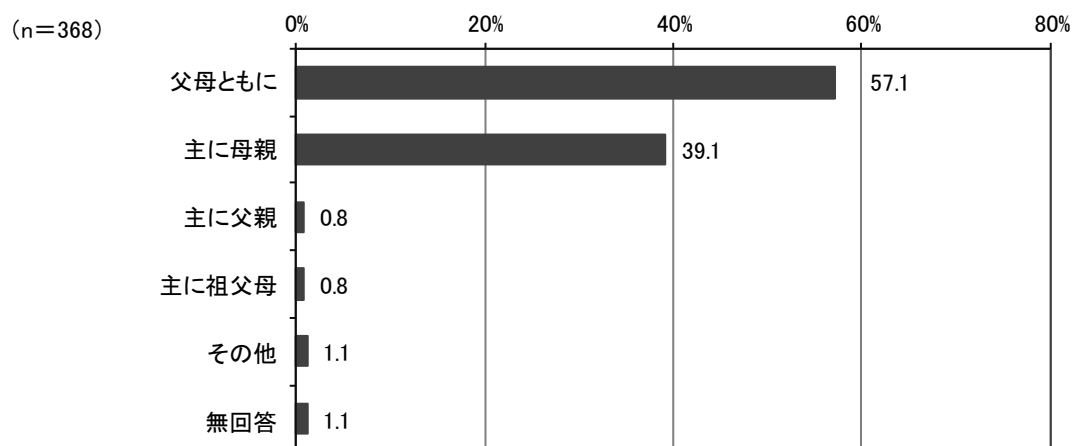
■「配偶者はいない」回答者の家族形態



（４）子育てを主に行っている方〈単数回答〉

問５ お子さんの子育てを主に行っている方はどなたですか。

「父母ともに」が57.1%と最も多く、次いで、「主に母親」が39.1%となっています。

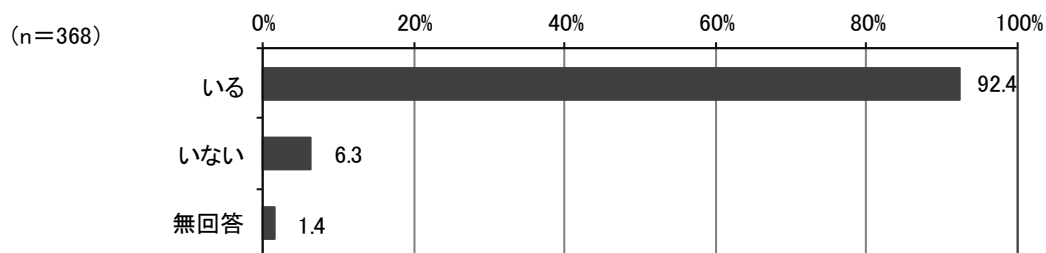


3 子どもの育ちをめぐる環境について

(1) 子育てをする上で、気軽に相談できる人の有無〈単数回答〉

問6 あなたがお子さんの子育てをする上で、気軽に相談できる人はいますか。

「いる」が92.4%、「いない」が6.3%となっています。

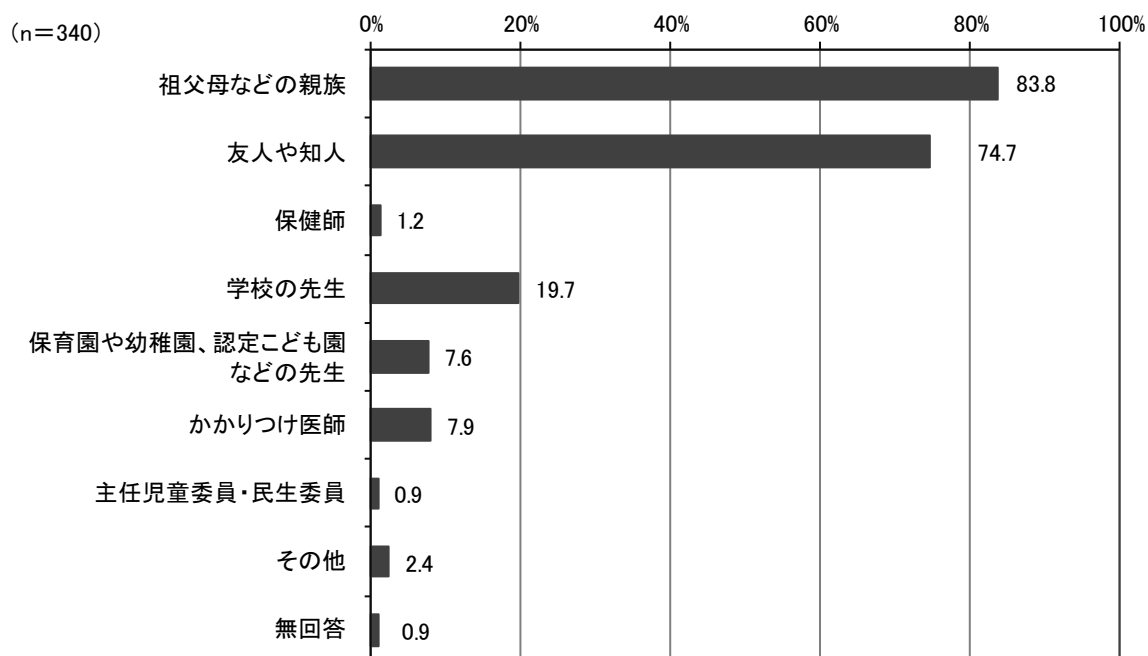


(2) 子育てに関する相談相手〈複数回答〉

問6で「1. いる」に○を付けた方にうかがいます。

問7 子育てに関して、気軽に相談できる人は、誰ですか。

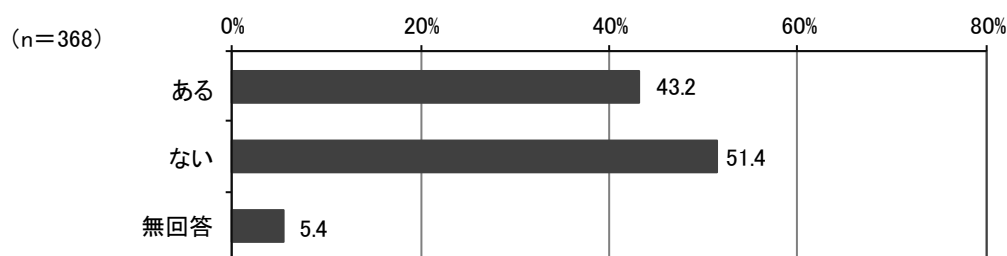
「祖父母などの親族」が83.8%と最も多く、次いで「友人や知人」が74.7%、「学校の先生」が19.7%となっています。



（３）子育てをする上での相談場所の有無〈単数回答〉

問８ あなたがお子さんの子育てをする上で、気軽に相談できる場所がありますか。

「ある」が43.2%、「ない」が51.4%となっています。

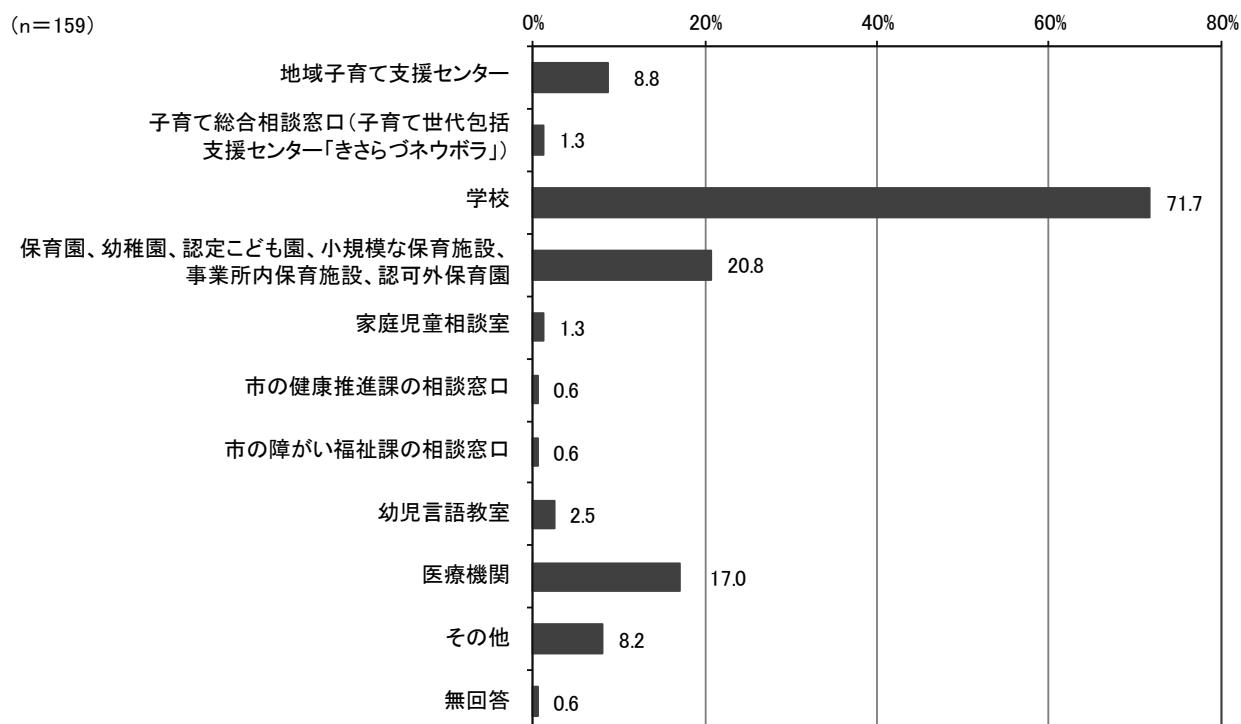


（４）子育てに関する相談先〈複数回答〉

問８で「１. ある」に○を付けた方にうかがいます。

問９ 子育てに関して、気軽に相談できる場所は、どこですか。

「学校」が71.7%と最も多く、次いで「保育園、幼稚園、認定こども園、小規模な保育施設、事業所内保育施設、認可外保育園」が20.8%、「医療機関」が17.0%となっています。



4 保護者の就労状況について

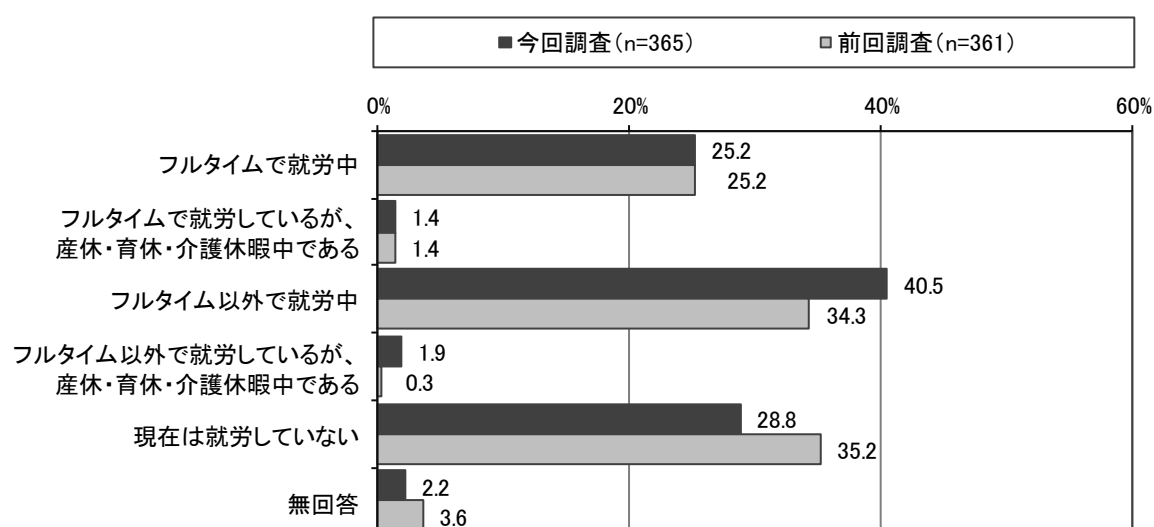
(1) 保護者の就労状況

問 10 お子さんの保護者の現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)について、あてはまる番号に○を付けてください。

①母親の就労状況〈単数回答〉

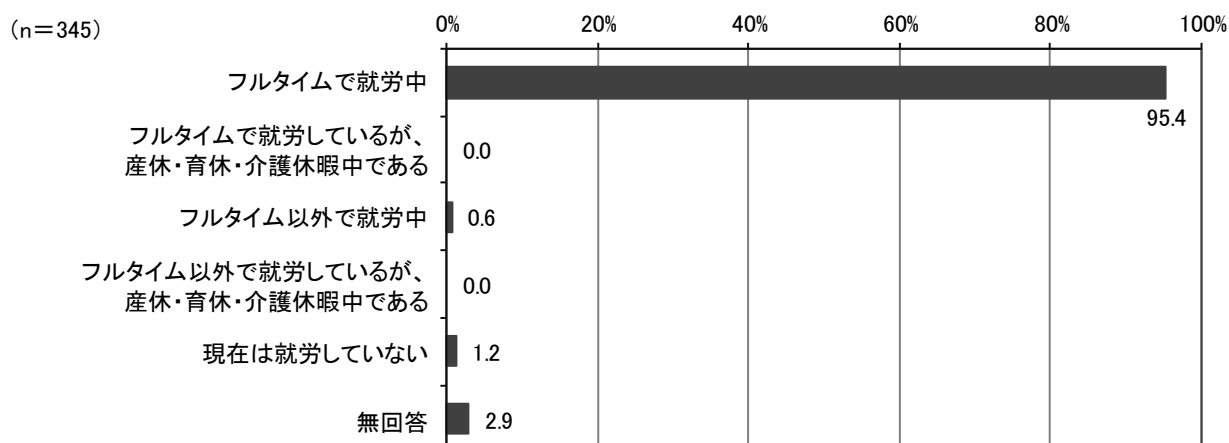
「フルタイム以外で就労中」が40.5%と最も多く、次いで「現在は就労していない」が28.8%、「フルタイムで就労中」が25.2%となっています。

前回調査と比較すると、「現在は就労していない」が6.4ポイント前回より少なく、「フルタイム以外で就労中」が6.2ポイント前回より多くなっています。



②父親の就労状況〈単数回答〉

「フルタイムで就労中」が95.4%と最も多くなっています。次いで「現在は就労していない」が1.2%、「フルタイム以外で就労中」が0.6%となっています。



(2) 保護者の就労日数・就労時間など

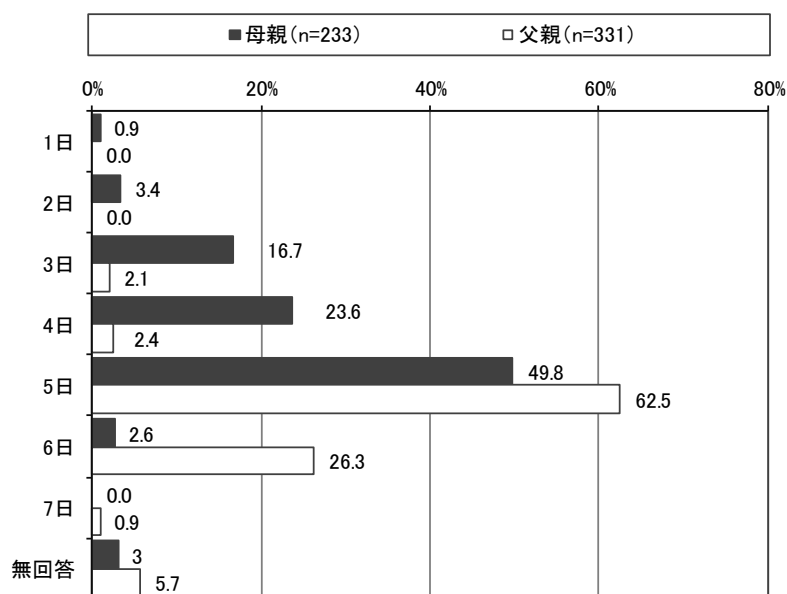
問 10 の母親・父親のどちらかで、「1」から「4」のいずれかに○を付けた方(就労している方)にうかがいます。

問 11 「就労日数」や「就労時間」、「家を出る時刻」、「帰宅時刻」について、もっとも多いパターンでお答えください。

① 1 週あたりの就労日数〈数量回答〉

母親では、「5日」が49.8%と最も多く、次いで「4日」が23.6%、「3日」が16.7%となっています。

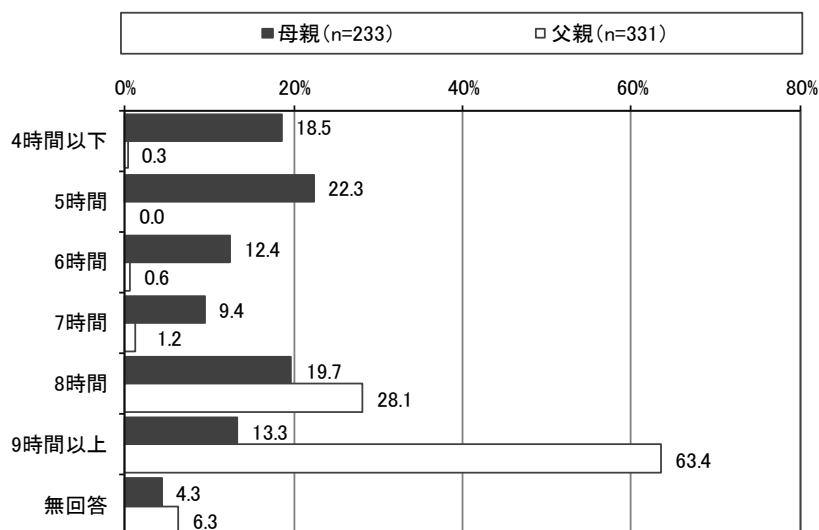
父親では、「5日」が62.5%と最も多く、次いで「6日」が26.3%となっています。



② 1 日あたりの就労時間〈数量回答〉

母親では、「5時間」が22.3%と最も多く、次いで「8時間」が19.7%、「4時間以下」が18.5%となっています。

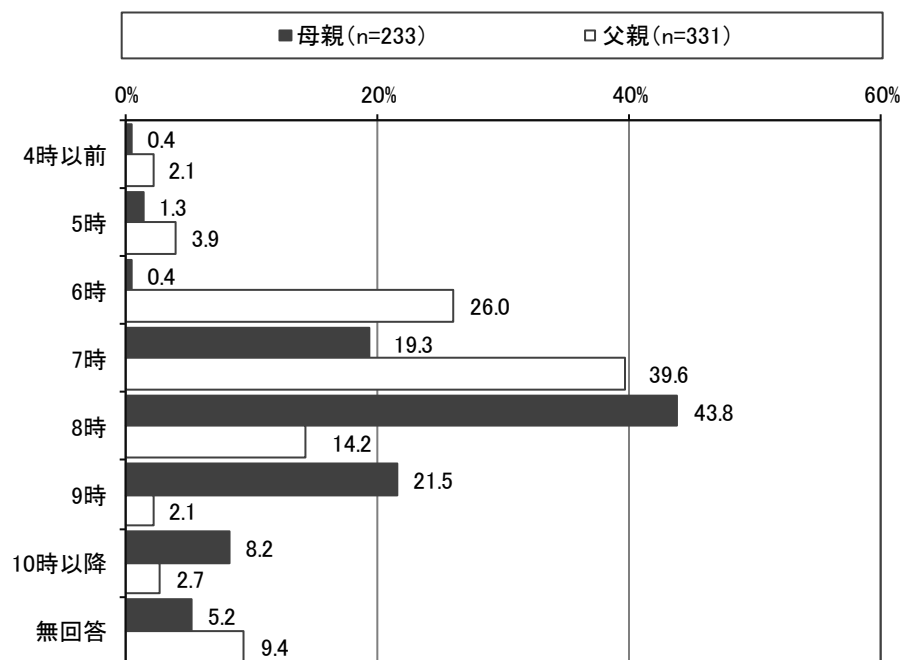
父親では、「9時間以上」が63.4%と最も多く、次いで「8時間」が28.1%となっています。



③出勤時刻〈数量回答〉

母親では、「8時」が43.8%と最も多く、次いで「9時」が21.5%、「7時」が19.3%となっています。

父親では、「7時」が39.6%と最も多く、次いで「6時」が26.0%、「8時」が14.2%となっています。

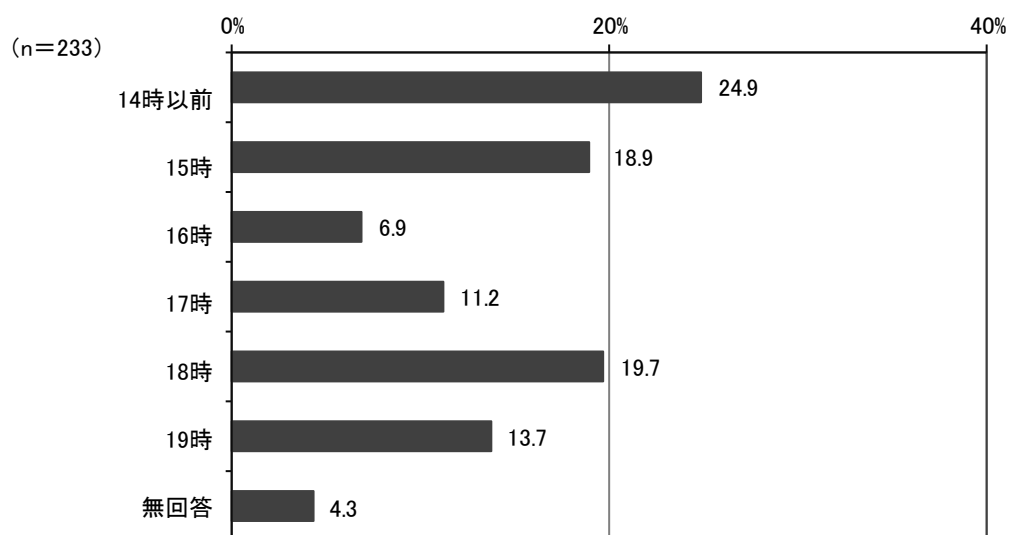


④帰宅時刻〈数量回答〉

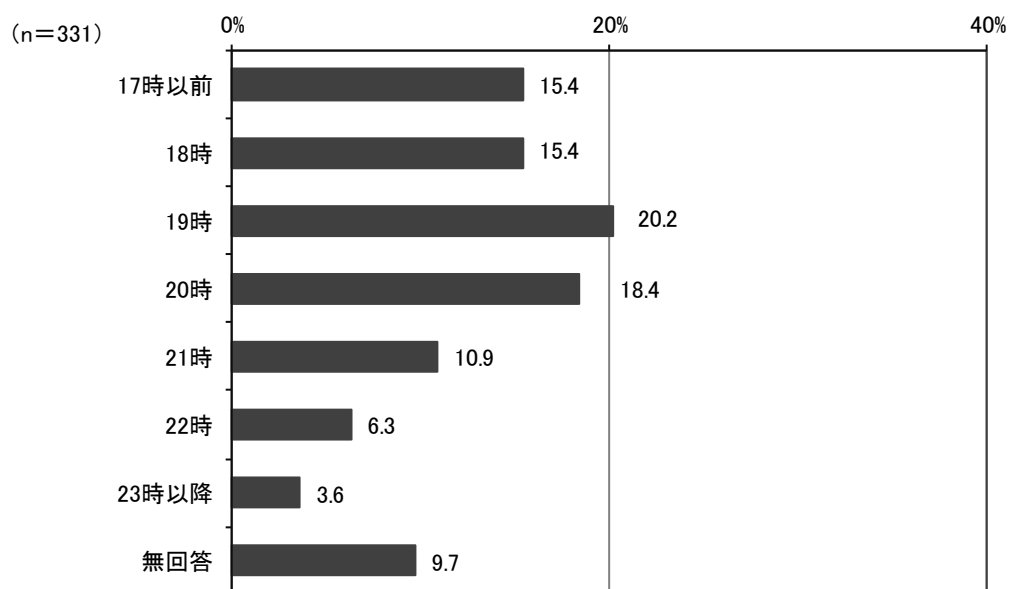
母親では、「14 時以前」が 24.9%と最も多く、次いで「18 時」が 19.7%、「15 時」が 18.9%となっています。

父親では、「19 時」が 20.2%と最も多く、次いで「20 時」が 18.4%、「17 時以前」と「18 時」がともに 15.4%となっています。

■母親の帰宅時刻



■父親の帰宅時刻



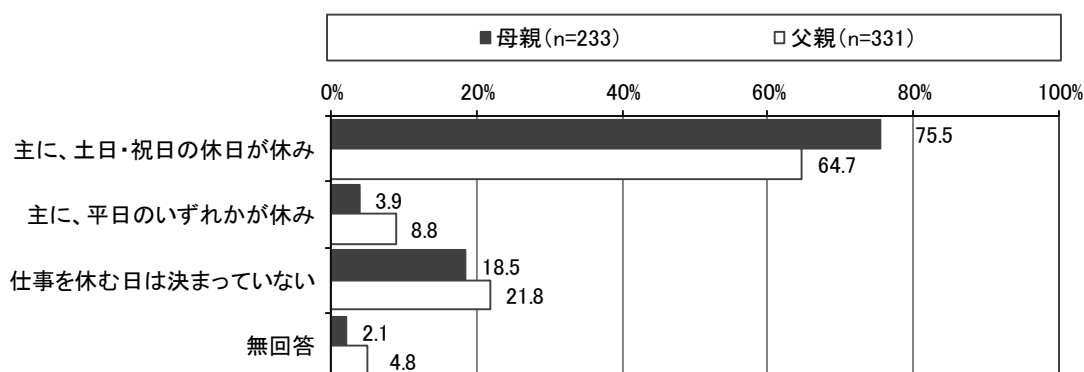
（３）就労している方の休日の状況〈単数回答〉

問 10 の母親・父親のどちらかで、「1」から「4」のいずれかに○を付けた方(就労している方)にうかがいます。

問 12 「就労の休みの日」について、もっとも多いパターンはどれですか。

母親では、「主に、土日・祝日の休日が休み」が75.5%と最も多く、次いで「仕事を休む日は決まっていない」が18.5%、「主に、平日のいずれかが休み」が3.9%となっています。

父親では、「主に、土日・祝日の休日が休み」が64.7%と最も多く、次いで「仕事を休む日は決まっていない」が21.8%、「主に、平日のいずれかが休み」が8.8%となっています。



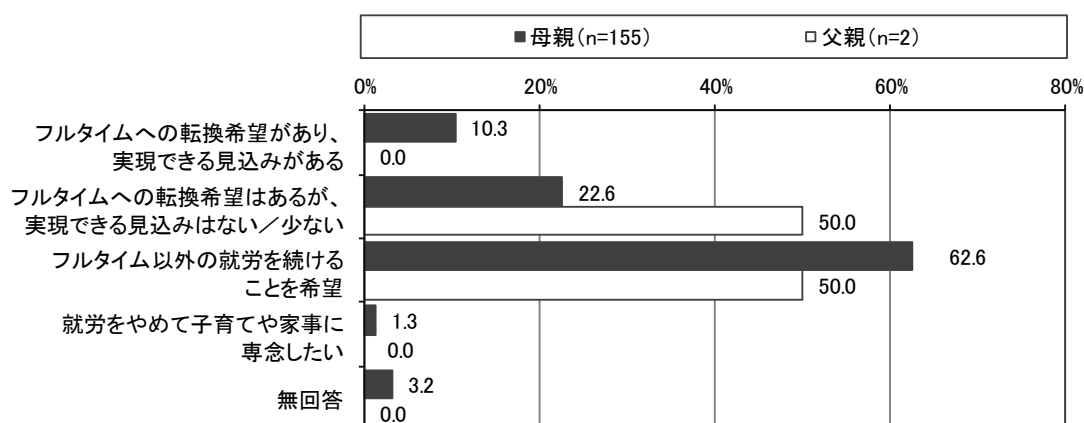
（４）パート・アルバイトなどで就労している方のフルタイムへの転換希望〈単数回答〉

問 10 の母親・父親のどちらかで、「3」または「4」のいずれかに○を付けた方(フルタイム以外で就労している方)にうかがいます。

問 13 フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度以上の就労)への転換希望はありますか。

母親では、「フルタイム以外の就労を続けることを希望」が62.6%と最も多く、次いで「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない／少ない」が22.6%、「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」が10.3%、「就労をやめて子育てや家事に専念したい」が1.3%となっています。

父親では、「フルタイム以外の就労を続けることを希望」と「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない／少ない」がともに50.0%（ともに1件）となっています。



（５）就労していない方の就労希望

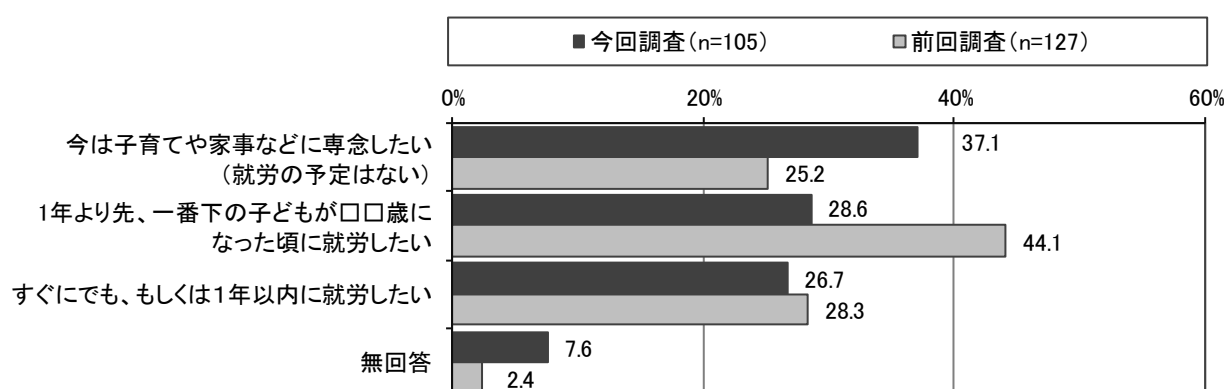
問 10 の母親・父親のどちらかで、「５」に○を付けた方（現在、就労していない方）にうかがいます。

問 14 就労したいという希望はありますか。

①母親の就労希望〈単数回答〉

「今は子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）」が 37.1%と最も多く、次いで「１年より先、一番下の子どもが□□歳になった頃に就労したい」が 28.6%となっています。一方、「すぐにでも、もしくは１年以内に就労したい」が 26.7%となっています。

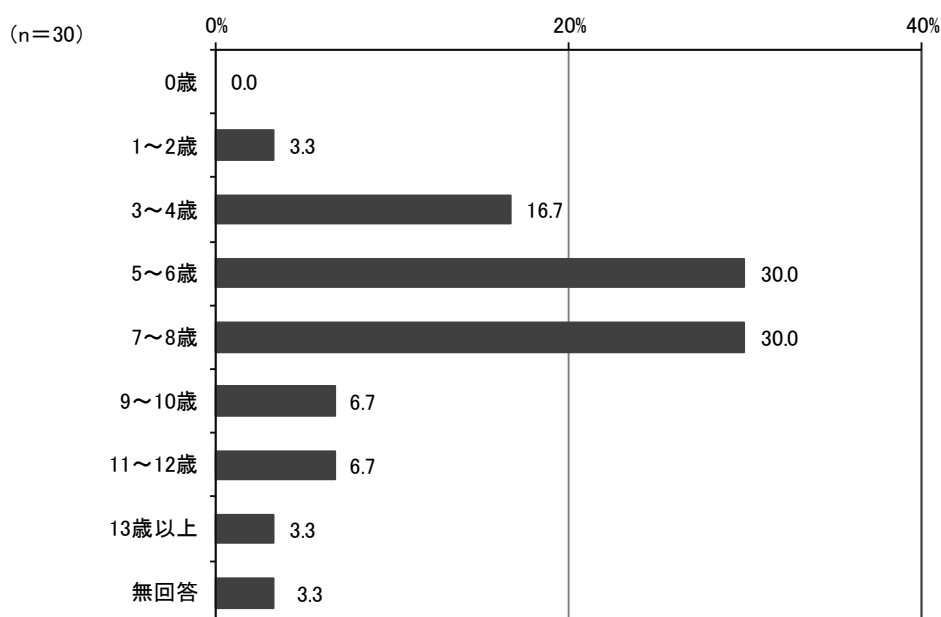
前回調査と比較すると、「１年より先、一番下の子どもが□□歳になった頃に就労したい」が 15.5 ポイント前回より少なく、反対に、「今は子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）」が 11.9 ポイント前回より多くなっています。



②母親の就労時の子どもの年齢

〈「１年より先、一番下の子どもが□□歳になった頃に就労したい」を選んだ方／数量回答〉

「５～６歳」と「７～８歳」が 30.0%と最も多く、次いで「３～４歳」が 16.7%となっています。



③母親の希望する就労形態

〈「1年より先、一番下の子どもが□□歳になった頃に就労したい」または「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」を選んだ方／単数回答〉

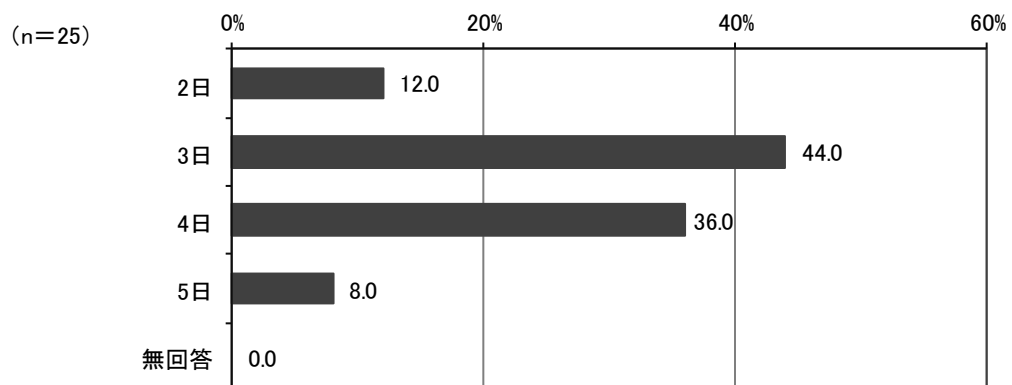
「フルタイム以外」が43.1%、「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）」が5.2%となっています。



④母親の「フルタイム以外」での1週あたり希望就労日数

〈「フルタイム以外」を選んだ方／数量回答〉

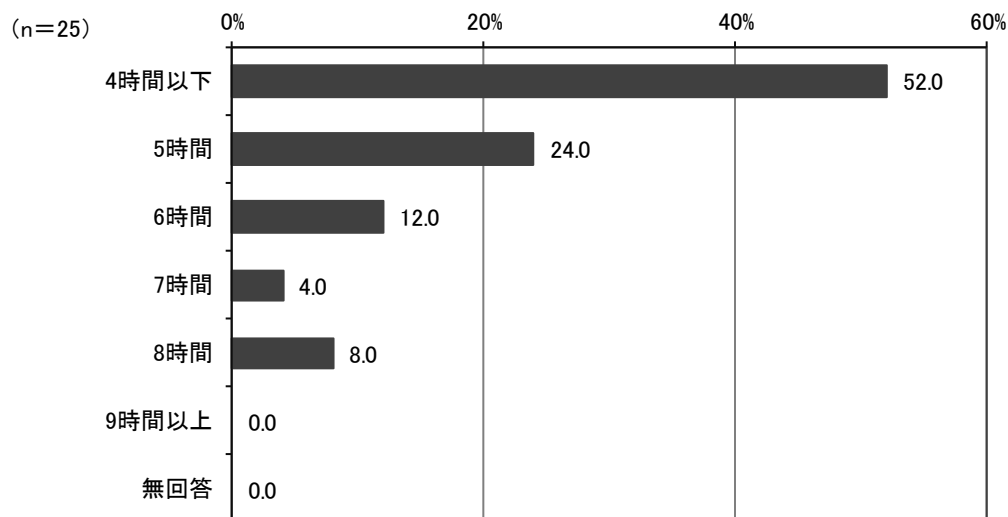
「3日」が44.0%と最も多く、次いで「4日」が36.0%、「2日」が12.0%となっています。



⑤母親の「フルタイム以外」での1日あたり希望就労時間

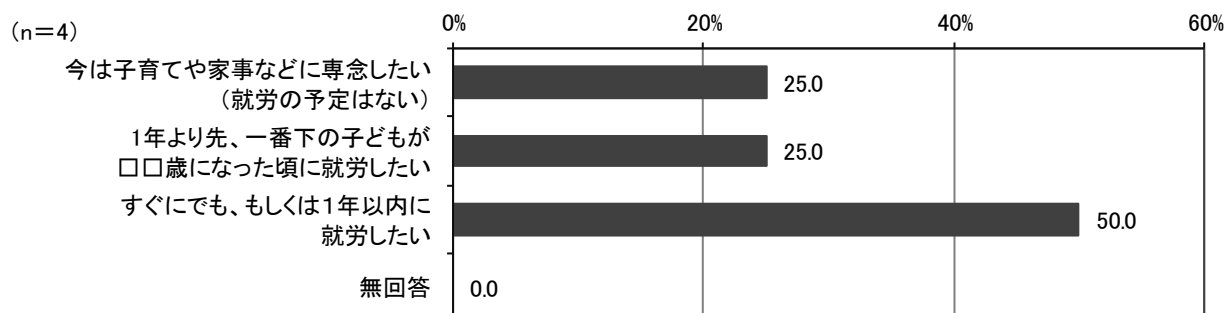
〈「フルタイム以外」を選んだ方／数量回答〉

「4時間以下」が52.0%と最も多く、次いで「5時間」が24.0%、「6時間」が12.0%となっています。



⑥父親の就労希望〈単数回答〉

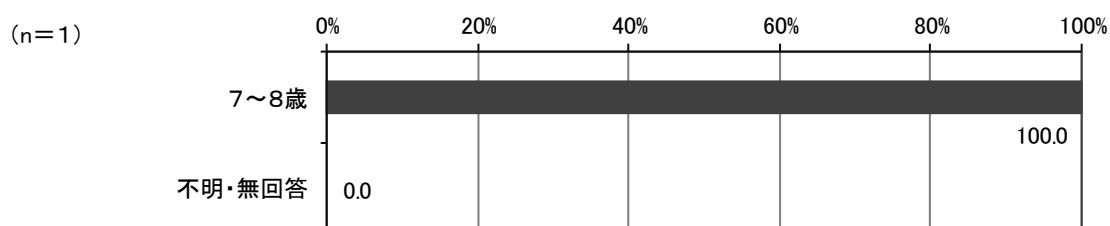
「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が50.0%（2件）と最も多く、次いで「今は子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）」と「1年より先、一番下の子どもが□□歳になった頃に就労したい」がともに25.0%（1件）となっています。



⑦父親の就労時の子どもの年齢

〈「1年より先、一番下の子どもが□□歳になった頃に就労したい」を選んだ方／数量回答〉

「7～8歳」が100.0%（1件）となっています。



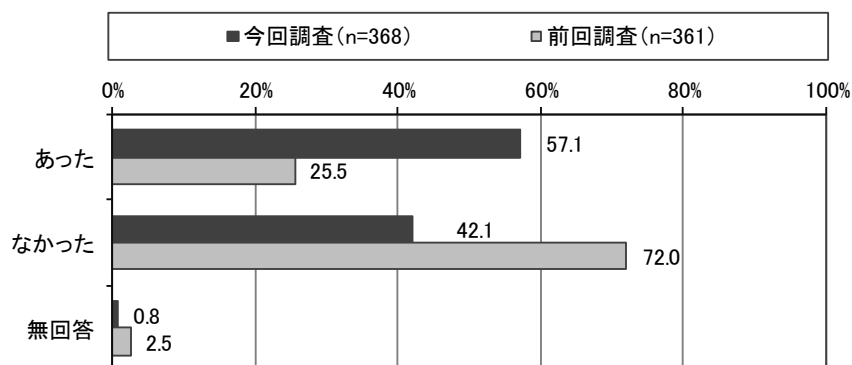
5 病気の際の対応について

(1) 子どもが病気やケガで学校を休んだことの有無〈単数回答〉

問 15 この1年間に、お子さんが病気やケガで学校を休んだことはありますか。

「あった」が57.1%、「なかった」が42.1%となっています。

前回調査と比較すると、「あった」が31.6ポイント前回より多く、反対に、「なかった」が29.9ポイント前回より少なくなっています。

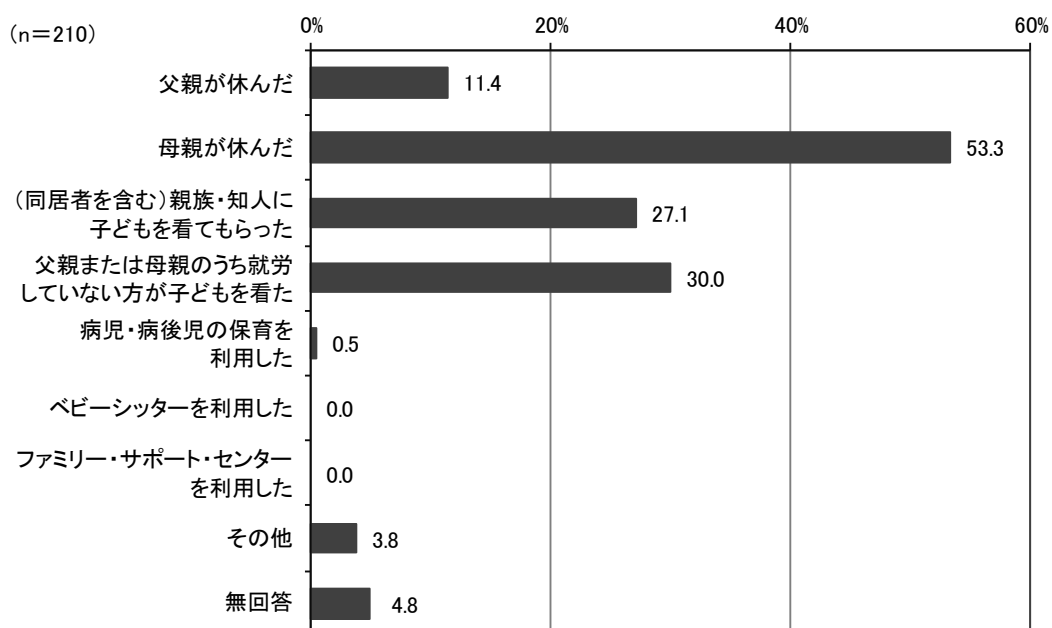


(2) 学校を休んだ場合の対処方法〈複数回答〉

問 15 で「1. あった」に○を付けた方にうかがいます。

問 16 お子さんが病気やケガで学校を休んだ場合、この1年間に行った対処方法としてあてはまる番号すべてに○を付け、それぞれの日数も口内に数字でご記入ください。

「母親が休んだ」が53.3%と最も多く、次いで、「父親または母親のうち就労していない方が子どもを見た」が30.0%、「(同居者を含む)親族・知人に子どもを見てもらった」が27.1%、「父親が休んだ」が11.4%となっています。



■子どもが病気やケガの際の対処日数〈数量回答〉

「父親が休んだ」では「1～2日」が70.8%、「母親が休んだ」では「1～2日」が55.4%と最も多く、他の項目でも5日以内が最も多くなっています。

単位：％

	父親が休んだ	母親が休んだ	看親（同居者を含む）も・家族・知人に子どもを	子どもが就労している場合は母親の方	保育園・病児・病後児を利用した	その他
	n=24	n=112	n=57	n=63	n=1	n=8
1～2日	70.8	55.4	57.9	28.6	0.0	37.5
3～5日	29.2	25.9	22.8	41.3	0.0	12.5
6～9日	0.0	8.0	3.5	14.3	0.0	25.0
10～14日	0.0	6.3	5.3	7.9	0.0	12.5
15日以上	0.0	1.8	0.0	3.2	0.0	0.0
無回答	0.0	2.7	10.5	4.8	100.0	12.5

※グレー部分は、最多項目

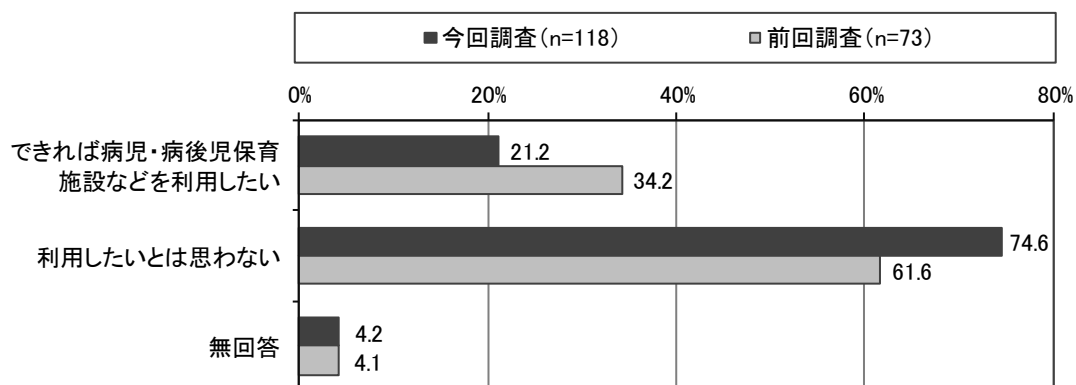
（３）病児・病後児のための保育施設などの利用意向〈単数回答〉

問 16 で「1. 父親が休んだ」または「2. 母親が休んだ」のいずれかに○を付けた方にうかがいます。

問 17 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設などを利用したい」と思われましたか。

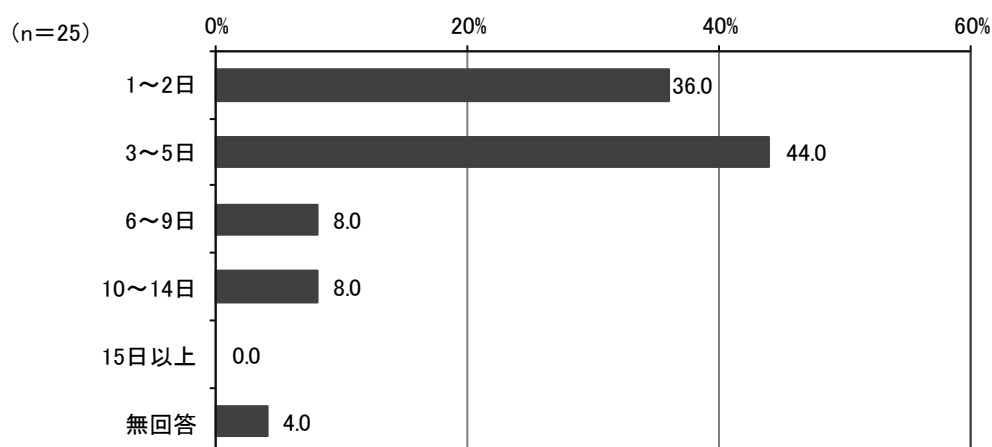
「できれば病児・病後児保育施設などを利用したい」が 21.2%、「利用したいとは思わない」が 74.6%となっています。

前回調査と比較すると、「利用したいとは思わない」が 13.0 ポイント前回より多く、反対に、「できれば病児・病後児保育施設などを利用したい」が 13.0 ポイント前回より少なくなっています。



■利用希望日数〈「できれば病児・病後児保育施設などを利用したい」を選んだ方／数量回答〉

「3～5日」が44.0%と最も多く、次いで「1～2日」が36.0%となっています。

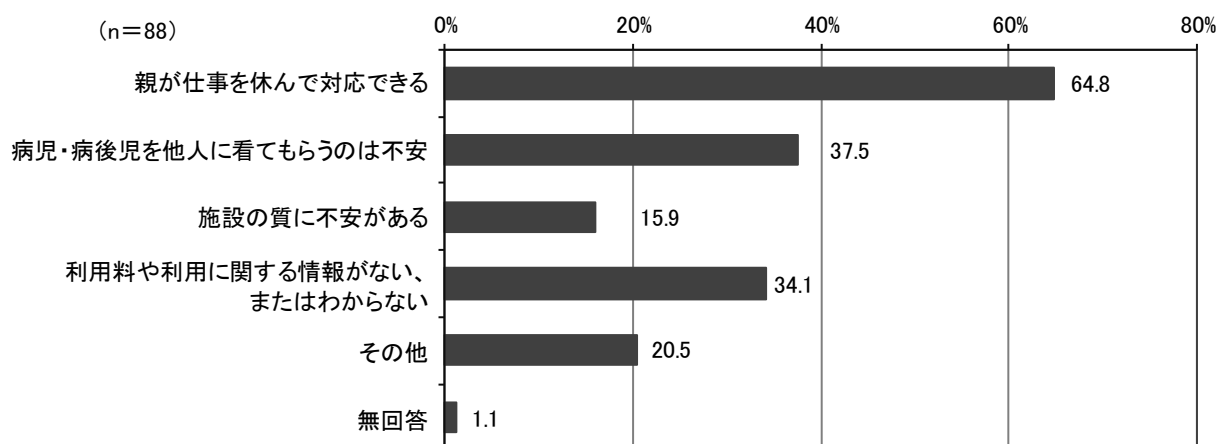


(4) 病児・病後児のための保育施設などを利用したいと思わない理由〈複数回答〉

問 17 で「2. 利用したいと思わない」に○を付けた方にうかがいます。

問 18 そう思われる理由は何ですか。

「親が仕事を休んで対応できる」が64.8%と最も多く、次いで「病児・病後児を他人に看てもらうのは不安」が37.5%、「利用料や利用に関する情報がない、またはわからない」が34.1%となっています。

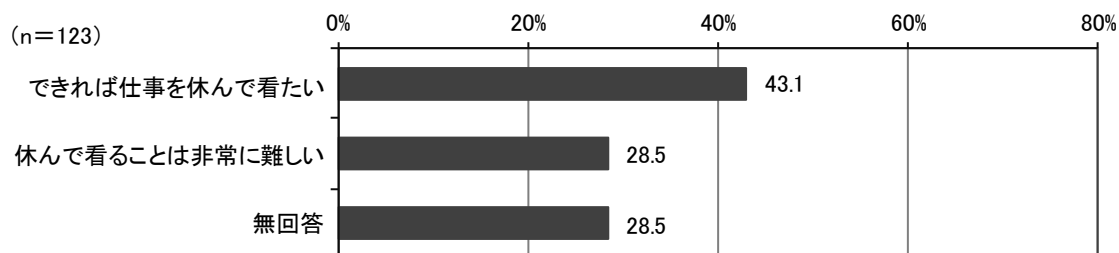


（５）仕事を休まなかった方の仕事を休んで子どもを看たい意向〈単数回答〉

問 16 で「3. (同居者を含む)親族・知人に子どもを看てもらった」から「8. その他」のいずれかに○を付けた方にうかがいます。

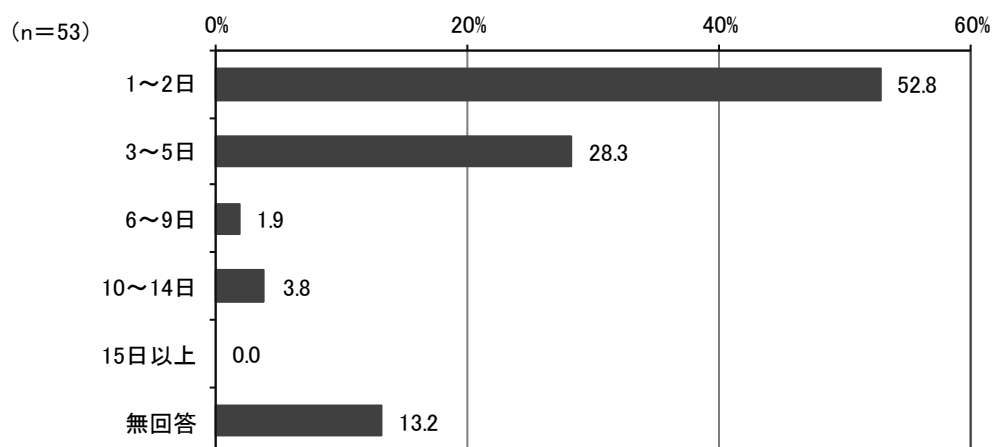
問 19 その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思われましたか。

「できれば仕事を休んで看たい」が 43.1%、「休んで看ることは非常に難しい」が 28.5%となっています。



■仕事を休んで看たい日数〈「できれば仕事を休んで看たい」を選んだ方／数量回答〉

「1～2日」が 52.8%と最も多く、次いで「3～5日」が 28.3%となっています。

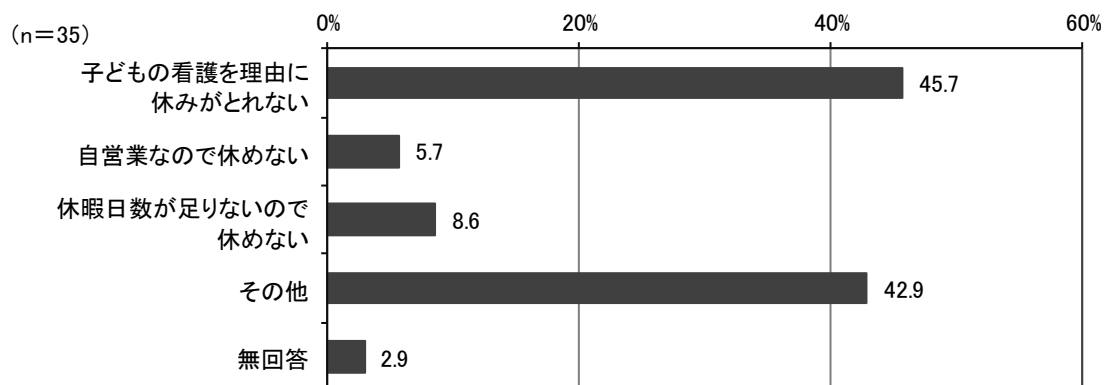


（６）休んで見ることは非常に難しいと思う理由〈複数回答〉

問 19 で「2. 休んで見ることは非常に難しい」に○を付けた方にうかがいます。

問 20 そう思われる理由は何ですか。

「子どもの看護を理由に休みがとれない」が 45.7%と最も多くなっています。



【その他の主な内容】

○予め決められたシフトで仕事が行われているため。

○仕事を代わりに出してくれる人がいない。

○急には休めない。

○子どもの看護を理由に、仕事を休みにくい。

○妻が専業主婦のため。

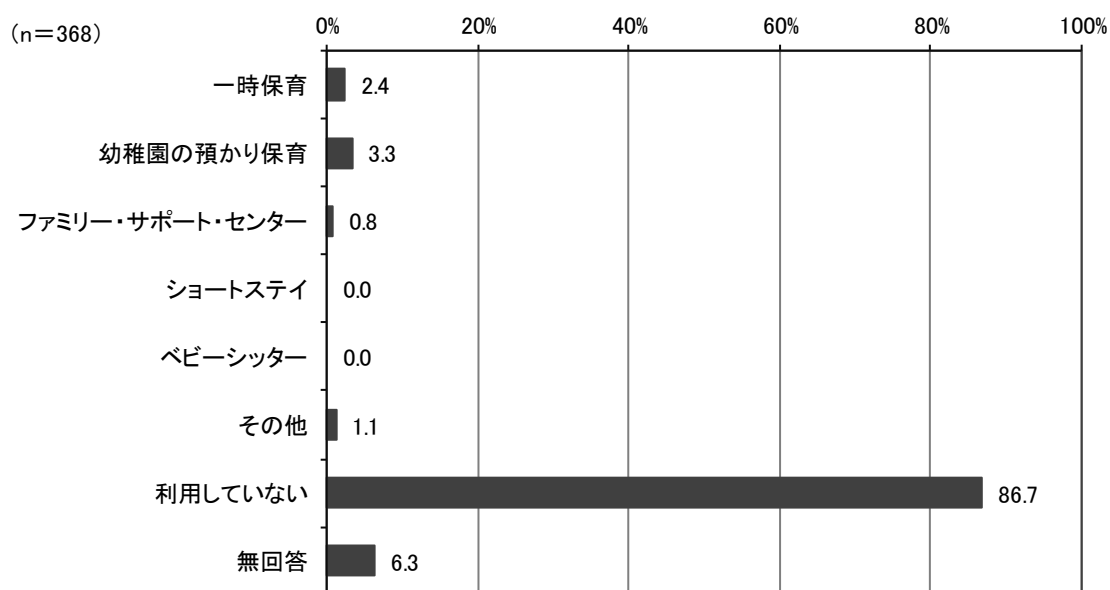
○生活に余裕がないため、仕事を休んだら給料が減る。

6 一時保育や宿泊を伴う突発的な保育の利用について

(1) 突発的な保育を利用している事業の有無〈複数回答〉

問 21 日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期な就労などの目的で利用している事業がありますか。

「利用していない」が86.7%と最も多くなっています。また、利用している事業をみると、「幼稚園の預かり保育」が3.3%、「一時保育」が2.4%となっています。



■事業別利用日数〈「利用したい」を選んだ方／数量回答〉

「一時保育」では「5日未満」が44.4%と最も多く、「幼稚園の預かり保育」などその他の事業では「30日以上」が最も多くなっています。

単位: %

	一時保育	幼稚園の預かり保育	ファミリー・サポート・センター	その他
	n=9	n=12	n=3	n=4
5日未満	44.4	25.0	0.0	0.0
5～9日	0.0	16.7	0.0	0.0
10～19日	22.2	8.3	33.3	25.0
20～29日	22.2	8.3	0.0	25.0
30日以上	11.1	33.3	66.7	50.0
無回答	0.0	8.3	0.0	0.0

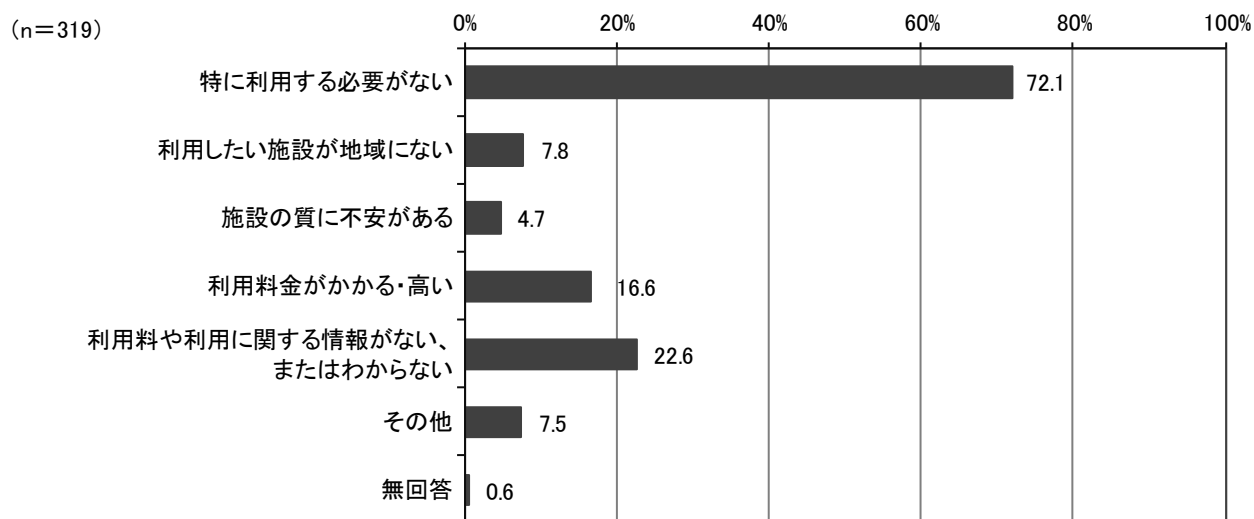
※グレー部分は、最多項目

（２）突発的な保育を利用していない理由〈複数回答〉

問 21 で「７. 利用していない」に○を付けた方にうかがいます。

問 22 現在利用していない理由は何ですか。

「特に利用する必要がない」が 72.1%と最も多く、次いで「利用料や利用に関する情報がない、またはわからない」が 22.6%、「利用料金がかかる・高い」が 16.6%となっています。

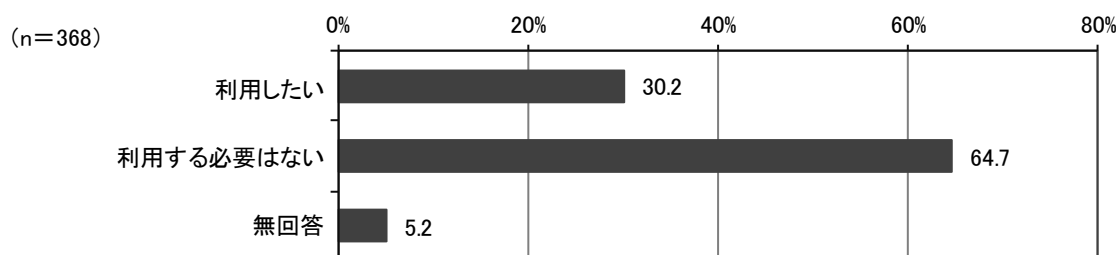


（３）突発的な保育の利用希望状況

問 23 私用、親の通院、不定期な就労などの目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。

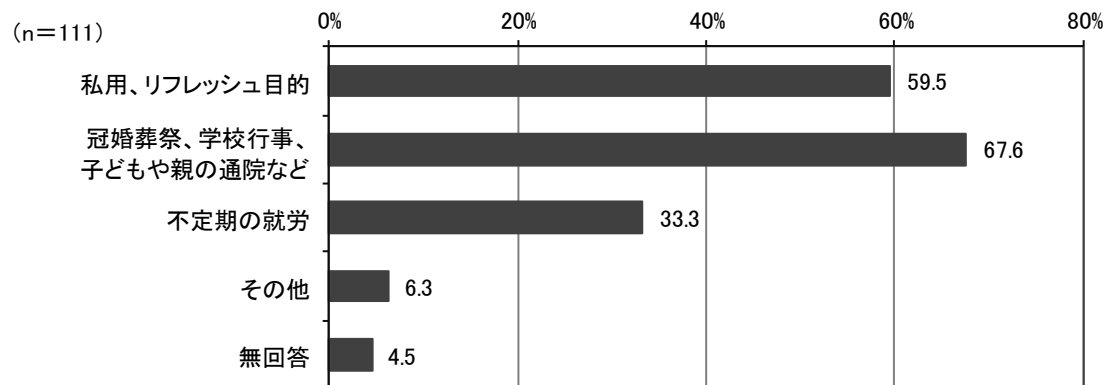
①突発的な保育の利用希望の有無〈単数回答〉

「利用したい」が 30.2%、「利用する必要はない」が 64.7%となっています。



②利用したい目的の内訳〈「利用したい」を選んだ方／複数回答〉

「冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院など」が67.6%と最も多く、次いで「私用、リフレッシュ目的」が59.5%、「不定期の就労」が33.3%となっています。



■利用希望の年間日数〈「利用したい」を選んだ方／数量回答〉

「利用したい年間合計日数」では、「10～19日」が25.2%と最も多くなっています。目的の内訳をみると、「私用、リフレッシュ目的」と「冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院など」ではともに「5～9日」(私用31.8%/冠婚葬祭37.3%)が、「不定期の就労」では「30日以上」(40.5%)が最も多くなっています。

単位: %

	利用したい年間合計日数	私用、リフレッシュ目的	冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院など	不定期の就労	その他
	n=111	n=66	n=75	n=37	n=7
5日未満	6.3	21.2	24.0	18.9	14.3
5～9日	12.6	31.8	37.3	10.8	28.6
10～19日	25.2	22.7	24.0	16.2	42.9
20～29日	10.8	12.1	8.0	10.8	0.0
30日以上	19.8	10.6	1.3	40.5	14.3
無回答	25.2	1.5	5.3	2.7	0.0

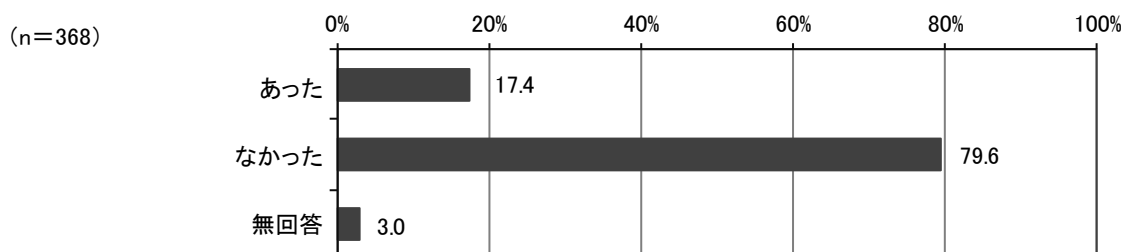
※グレー部分は、最多項目

(4) 子どもを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならなかった経験の状況

問 24 この1年間に、保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族の病気など)により、お子さんを泊りがけで家族以外に看てもらわなければならないことはありましたか。

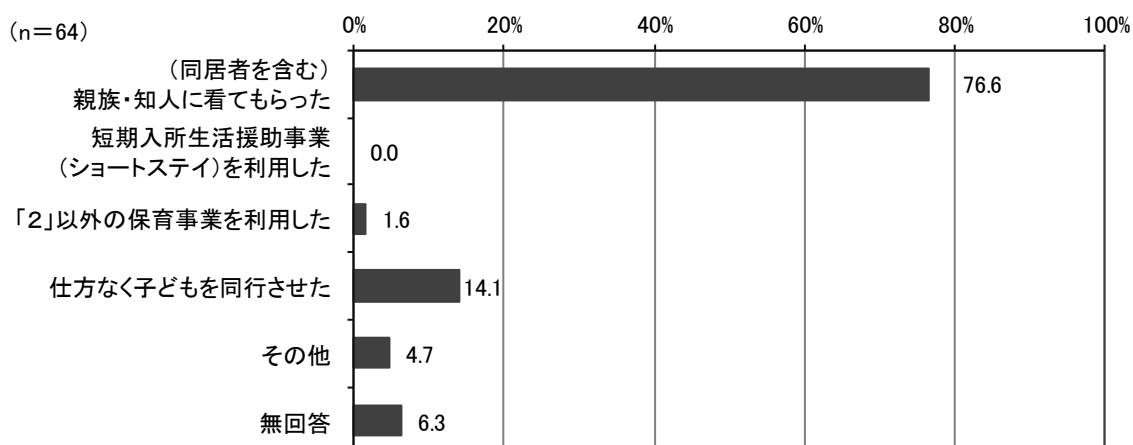
①経験の有無〈単数回答〉

「あった」が17.4%、「なかった」が79.6%となっています。



②1年間の対処方法〈「あった」を選んだ方／複数回答〉

「(同居者を含む) 親族・知人に看てもらった」が76.6%と最も多く、次いで「仕方なく子どもを同行させた」が14.1%となっています。



■対応別年間宿泊数「あった」を選んだ方／数量回答

「親族・知人に看てもらった」と「仕方なく子どもを同行させた」では、ともに「1～2泊」（親族・知人 34.7％／仕方なく 66.7％）が最も多くなっています。

単位：％

	知（人同居者を含む） 親族・	仕方なく子どもを 同行させた	その他
	n=49	n=9	n=3
1～2泊	34.7	66.7	33.3
3～5泊	24.5	22.2	0.0
6～9泊	14.3	0.0	0.0
10～14泊	10.2	11.1	0.0
15泊以上	14.3	0.0	66.7
無回答	2	0.0	0.0

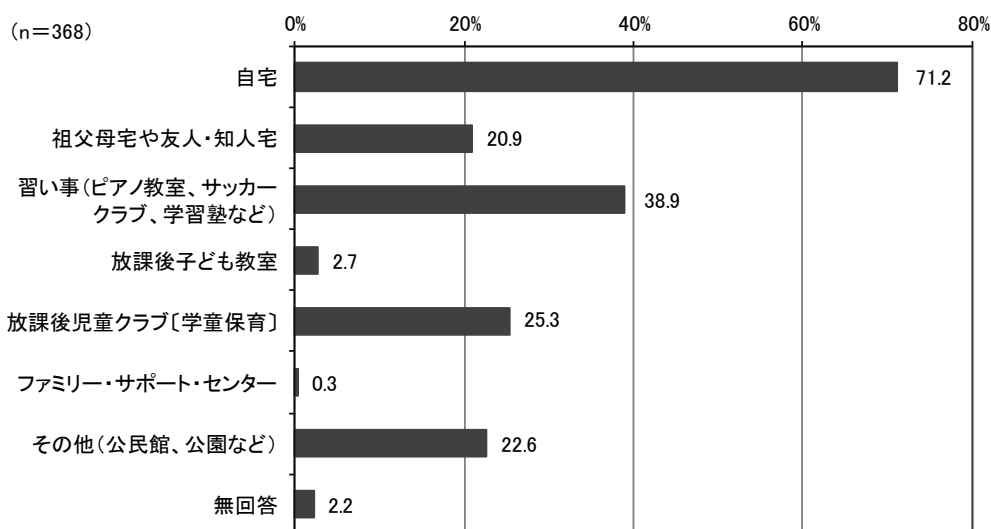
※グレー部分は、最多項目

7 放課後の過ごし方について

（１）放課後を過ごす場所〈複数回答〉

問 25 お子さんは、放課後（平日の小学校終了後）、どのような場所で過ごしていますか。

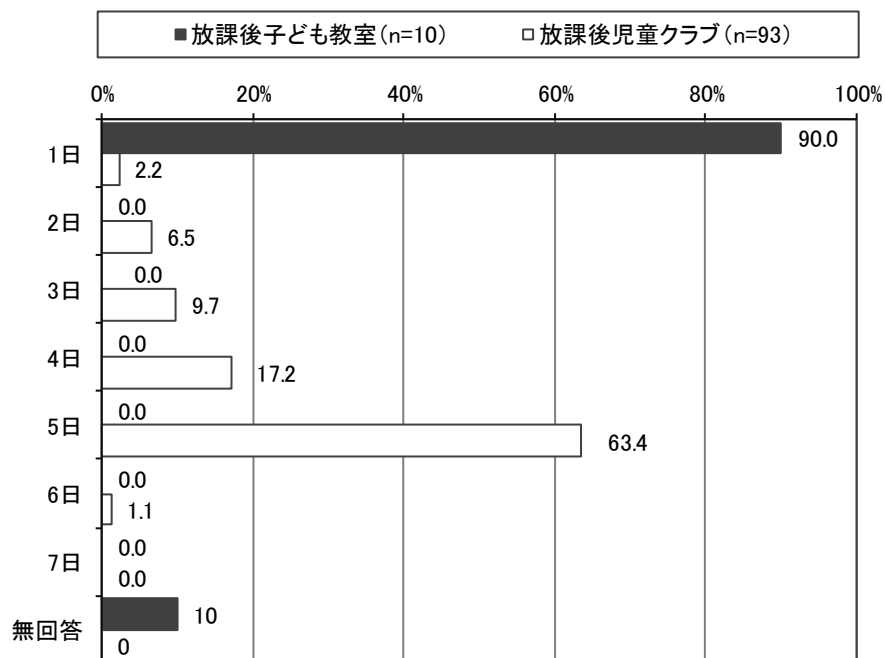
「自宅」が71.2％と最も多く、次いで「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が38.9％、「放課後児童クラブ〔学童保育〕」が25.3％となっています。また、「放課後子ども教室」は2.7％となっています。



■放課後子ども教室と放課後児童クラブの1週あたり利用希望日数〈数量回答〉

放課後子ども教室をみると、「1日」が90.0%となっています。

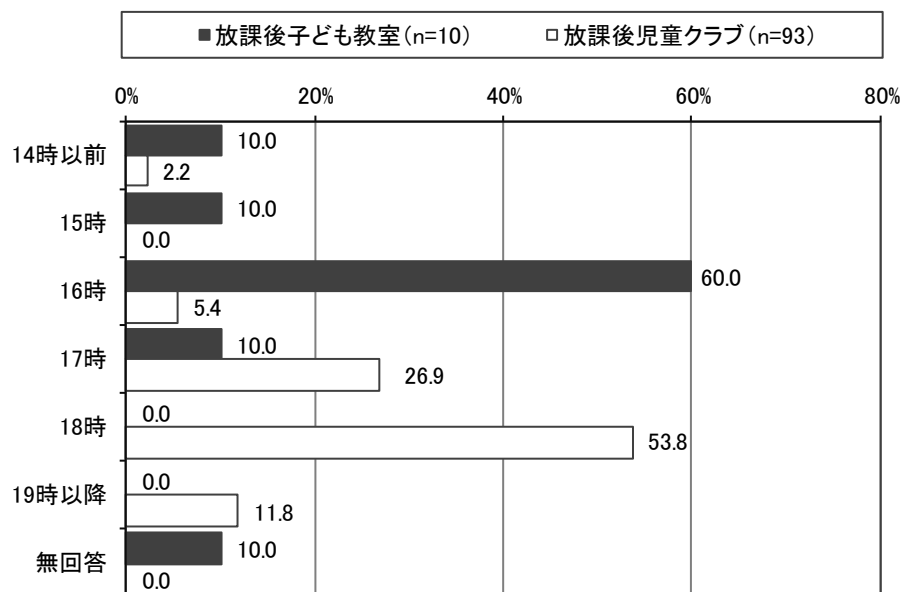
放課後児童クラブをみると、「5日」が63.4%と最も多く、次いで「4日」が17.2%となっています。



■放課後子ども教室と放課後児童クラブの下校時からの利用希望時刻〈数量回答〉

放課後子ども教室をみると、「16時」が60.0%と最も多く、次いで「14時以前」と「15時」、「17時」がいずれも10.0%となっています。

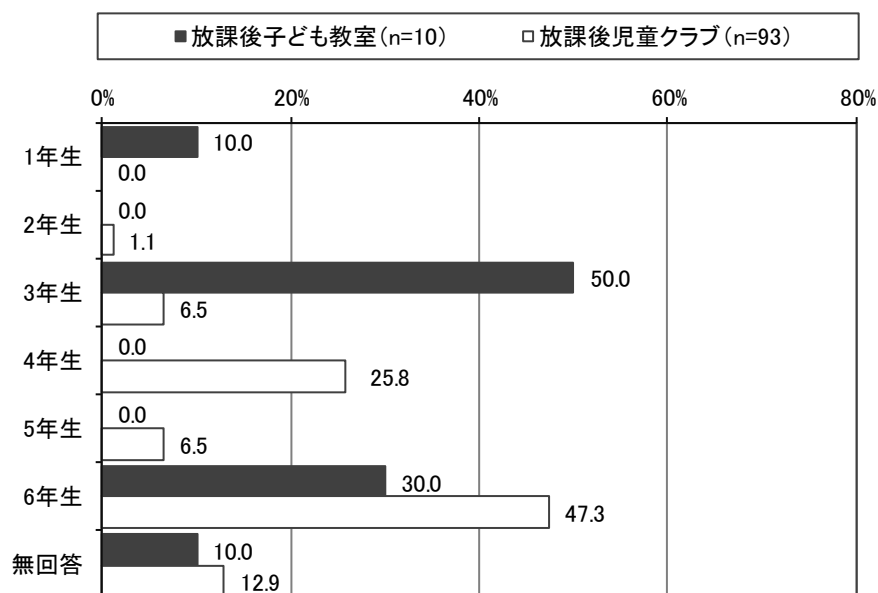
放課後児童クラブをみると、「18時」が53.8%と最も多く、次いで「17時」が26.9%、「19時以降」が11.8%となっています。



■放課後子ども教室と放課後児童クラブの利用希望の最終学年〈数量回答〉

放課後子ども教室をみると、「3年生」が50.0%と最も多く、次いで「6年生」が30.0%、「1年生」が10.0%となっています。

放課後児童クラブをみると、「6年生」が47.3%と最も多く、次いで「4年生」が25.8%となっています。



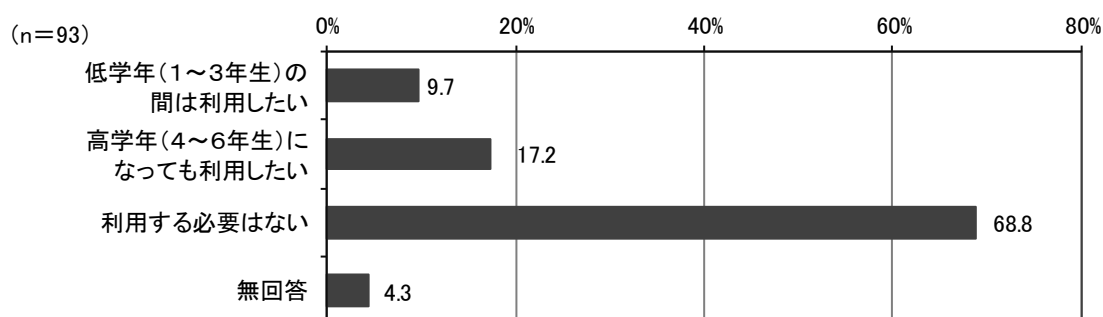
(2) 土曜日と日曜日・祝日の放課後児童クラブの利用希望

問 25 で「5. 放課後児童クラブ〔学童保育〕」に○を付けた方にうかがいます。

問 26 あて名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。

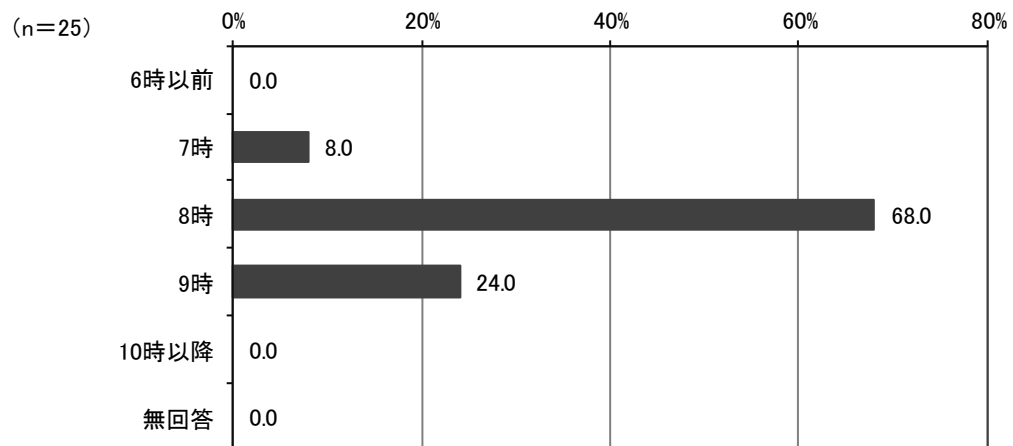
①土曜日の利用希望〈単数回答〉

「利用する必要はない」が68.8%と最も多く、次いで「高学年（4～6年生）になっても利用したい」が17.2%、「低学年（1～3年生）の間は利用したい」が9.7%となっています。



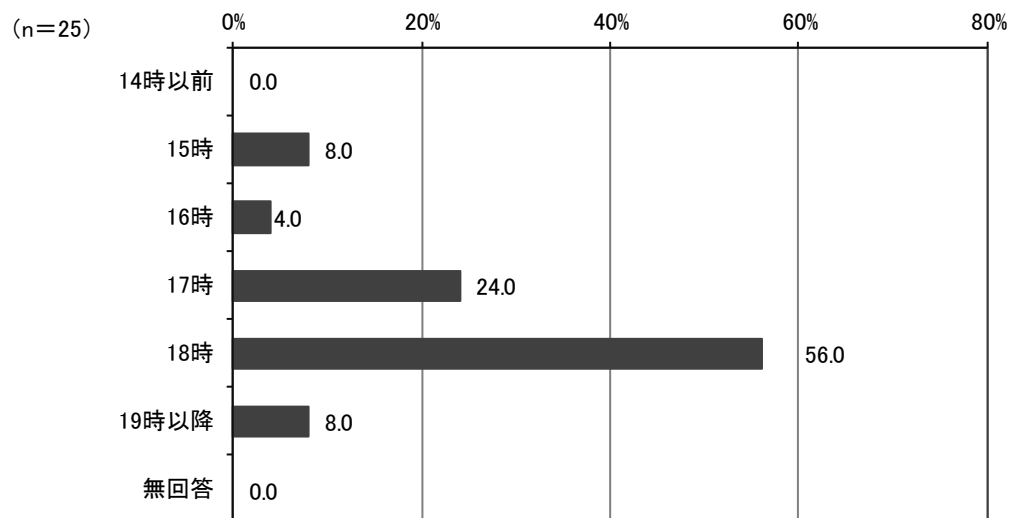
■土曜日の利用希望開始時刻〈「低学年（１～３年生）の間は利用したい」または「高学年（４～６年生）になっても利用したい」を選んだ方／数量回答〉

「８時」が68.0%と最も多く、次いで「９時」が24.0%となっています。



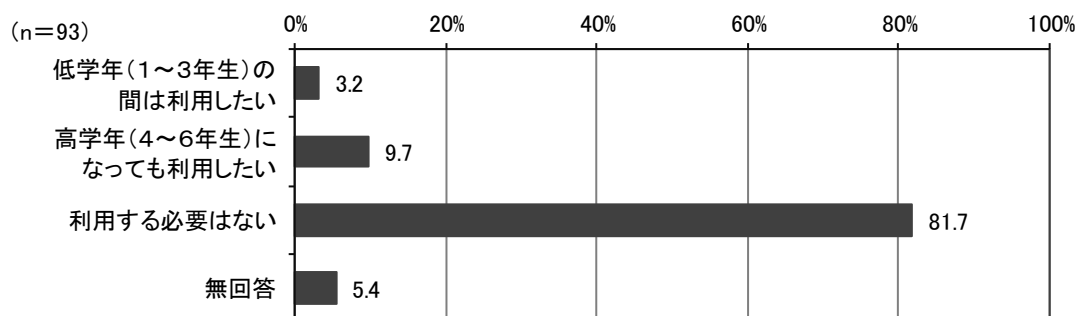
■土曜日の利用希望終了時刻〈「低学年（１～３年生）の間は利用したい」または「高学年（４～６年生）になっても利用したい」を選んだ方／数量回答〉

「18時」が56.0%と最も多く、次いで「17時」が24.0%となっています。



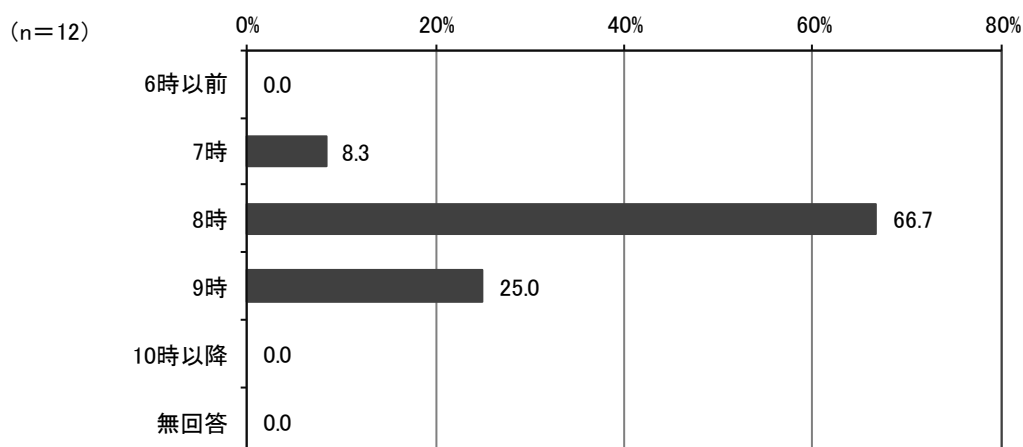
②日曜日・祝日の利用希望〈単数回答〉

「利用する必要はない」が81.7%と最も多く、次いで「高学年（4～6年生）になっても利用したい」が9.7%、「低学年（1～3年生）の間は利用したい」が3.2%となっています。



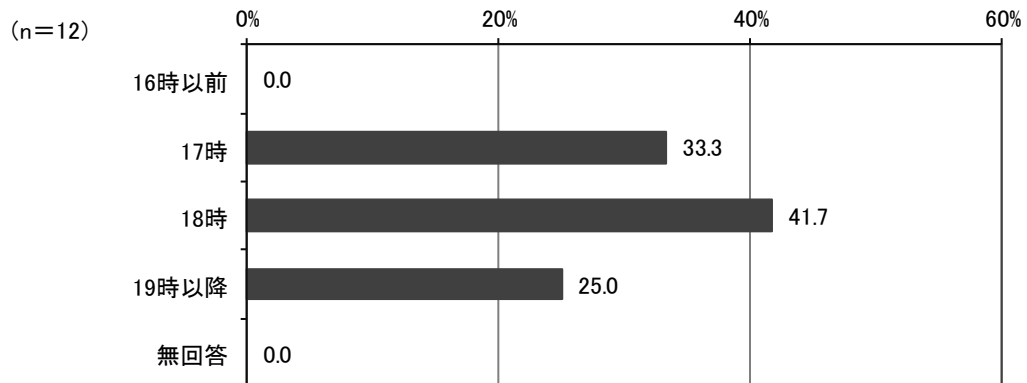
■日曜日・祝日の利用希望開始時刻〈「低学年（1～3年生）の間は利用したい」または「高学年（4～6年生）になっても利用したい」を選んだ方／数量回答〉

「8時」が66.7%と最も多く、次いで「9時」が25.0%となっています。



■日曜日・祝日の利用希望終了時刻〈「低学年（１～３年生）の間は利用したい」または「高学年（４～６年生）になっても利用したい」を選んだ方／数量回答〉

「18時」が41.7%と最も多く、次いで「17時」が33.3%、「19時以降」が25.0%となっています。

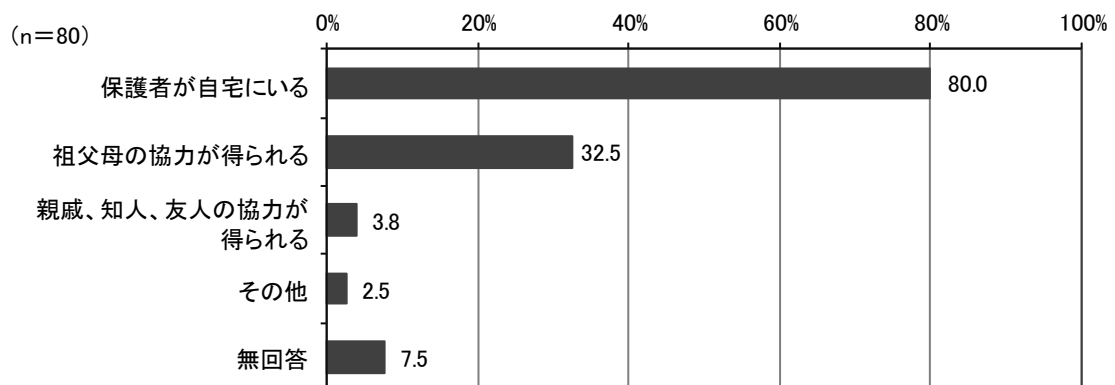


（３）放課後児童クラブを利用する必要がない理由〈複数回答〉

問 26 で「3. 利用する必要はない」に○を付けた方にうかがいます。

問 27 利用する必要がない理由は何ですか。

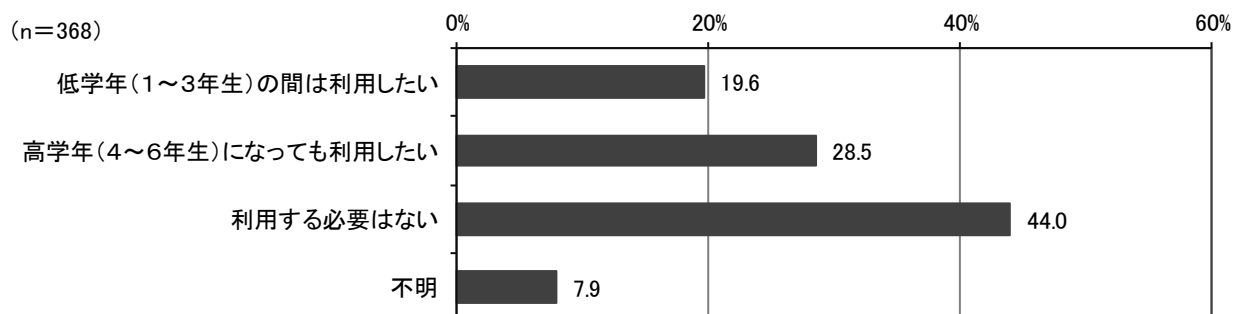
「保護者が自宅にいる」が80.0%と最も多く、次いで「祖父母の協力が得られる」が32.5%となっています。



（４）長期の休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望〈単数回答〉

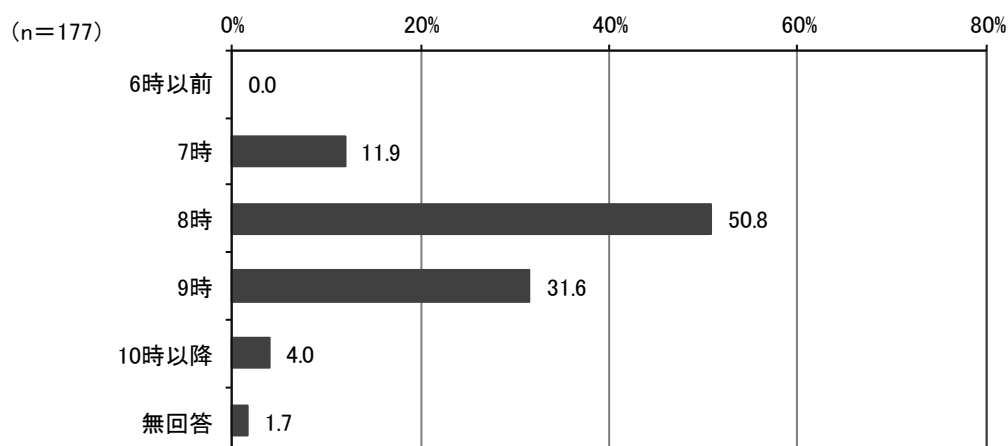
問 28 あて名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中に放課後児童クラブの利用希望はありますか。

「利用する必要はない」が 44.0%と最も多く、次いで「高学年（４～６年生）になっても利用したい」が 28.5%、「低学年（１～３年生）の間は利用したい」が 19.6%となっています。



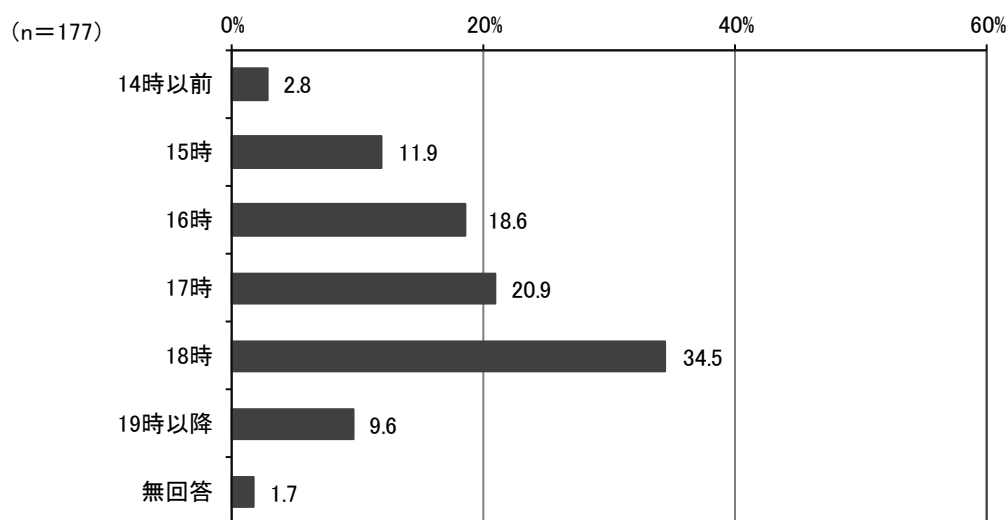
■長期の休暇期間中の利用希望開始時刻〈「低学年（１～３年生）の間は利用したい」または「高学年（４～６年生）になっても利用したい」を選んだ方／数量回答〉

「８時」が 50.8%と最も多く、次いで「９時」が 31.6%「７時」が 11.9%となっています。



■長期の休暇期間中の利用希望終了時刻〈「低学年（１～３年生）の間は利用したい」または「高学年（４～６年生）になっても利用したい」を選んだ方／数量回答〉

「18時」が34.5%と最も多く、次いで「17時」が20.9%、「16時」が18.6%、「15時」が11.9%となっています。

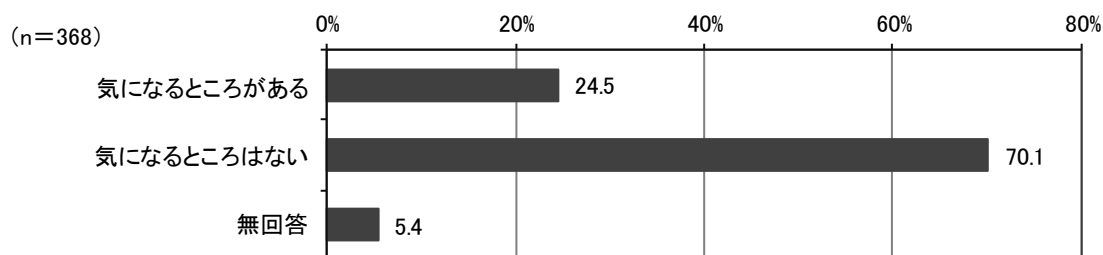


８ 子どもの気になるところについて

（１）子どもの気になるところの有無〈単数回答〉

問 29 お子さんについて、「気になるところ」がありますか。

「気になるところがある」が24.5%、「気になるところはない」が70.1%となっています。

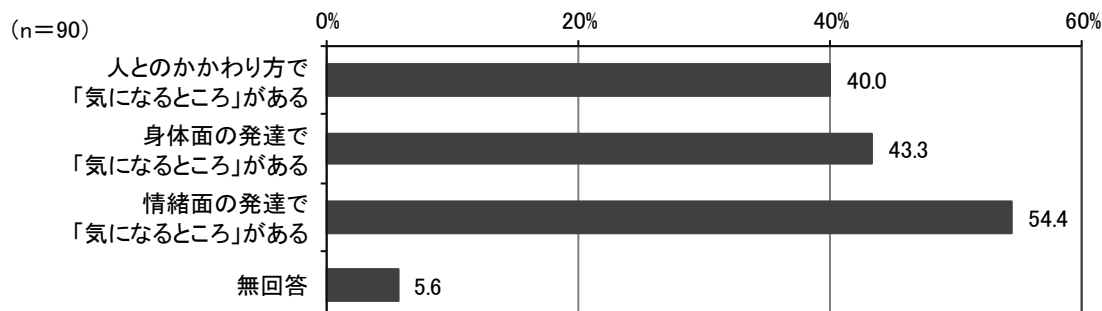


（２）子どもの気になるところ〈複数回答〉

問 29 で「1. 気になるところがある」に○を付けた方にうかがいます。

問 30 お子さんについて、下記のようなところが気になりますか。

「情緒面の発達で『気になるところ』がある」が54.4%と最も多く、次いで「身体面の発達で『気になるところ』がある」が43.3%、「人とのかかわり方で『気になるところ』がある」が40.0%となっています。



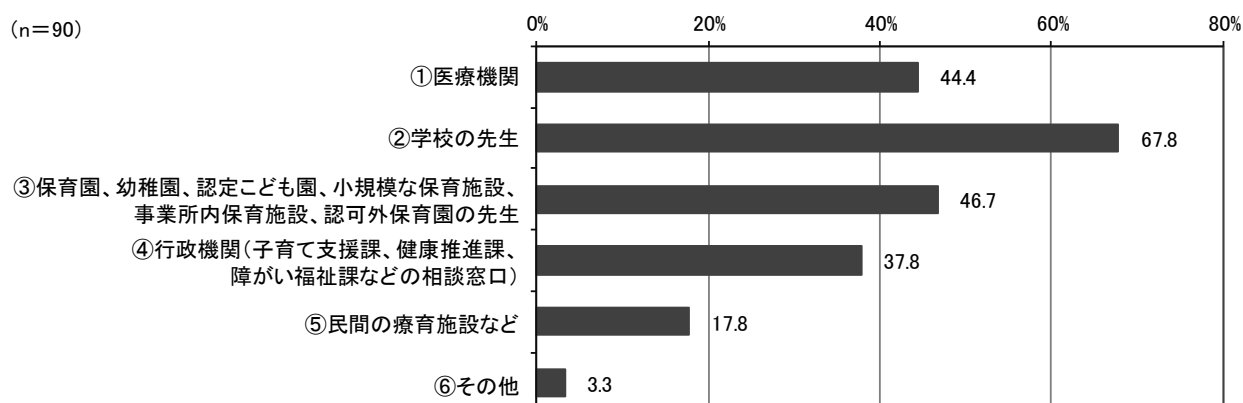
（３）施設・機関などの認知・利用状況と今後の利用意向

問 29 で「1. 気になるところがある」に○を付けた方にうかがいます。

問 31 ①から⑥について知っているものや、これまでに相談・利用したことがあるもの、今後相談・利用したいと思うものをお答えください。

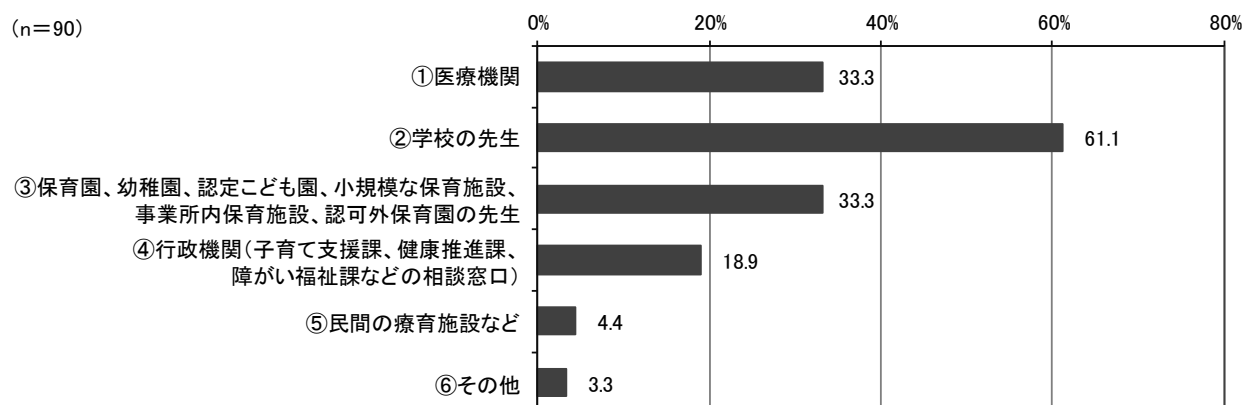
①認知状況〈単数回答〉

“知っている”に「はい」と回答された方をみると、「②学校の先生」が67.8%と最も多く、次いで「③保育園、幼稚園、認定こども園、小規模な保育施設、事業所内保育施設、認可外保育園の先生」が46.7%、「①医療機関」が44.4%、「④行政機関（子育て支援課、健康推進課、障がい福祉課などの相談窓口）」が37.8%となっています。



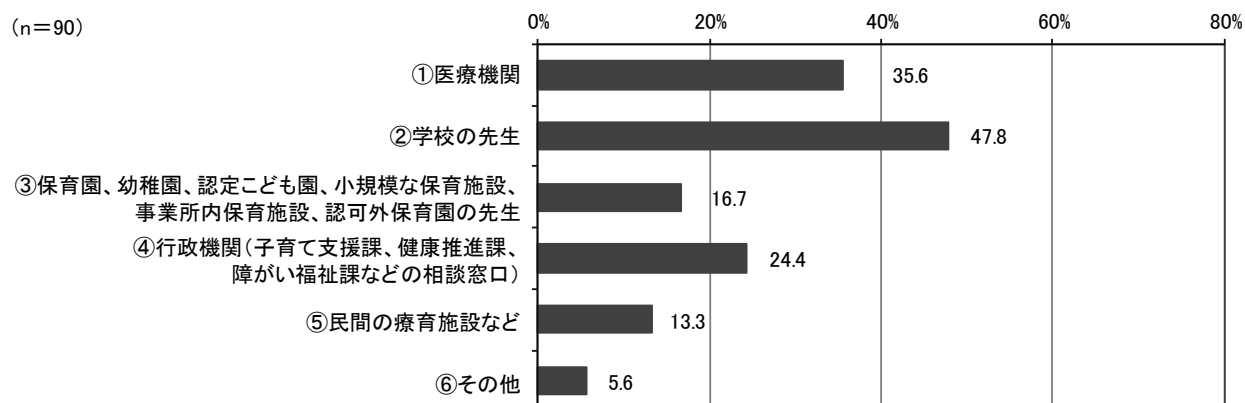
②現在の相談・利用状況〈単数回答〉

“これまでに相談や利用をしたことがある”に「はい」と回答された方をみると、「②学校の先生」が61.1%と最も多く、次いで「①医療機関」と「③保育園、幼稚園、認定こども園、小規模な保育施設、事業所内保育施設、認可外保育園の先生」がともに33.3%、「④行政機関（子育て支援課、健康推進課、障がい福祉課などの相談窓口）」が18.9%となっています。



③今後の相談・利用意向〈単数回答〉

“今後相談や利用をしたい”に「はい」と回答された方をみると、「②学校の先生」が47.8%と最も多く、次いで「①医療機関」が35.6%、「④行政機関（子育て支援課、健康推進課、障がい福祉課などの相談窓口）」が24.4%、「③保育園、幼稚園、認定こども園、小規模な保育施設、事業所内保育施設、認可外保育園の先生」が16.7%となっています。

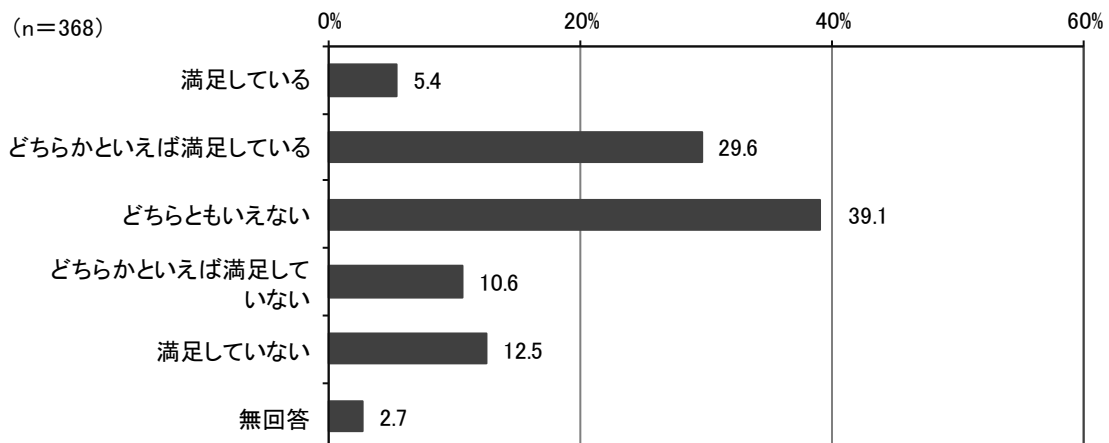


9 子育て支援施策の全般について

(1) 子育て環境や支援の満足度〈単数回答〉

問 32 あなたは、お住まいの地域における子育ての環境や支援について、満足していますか。

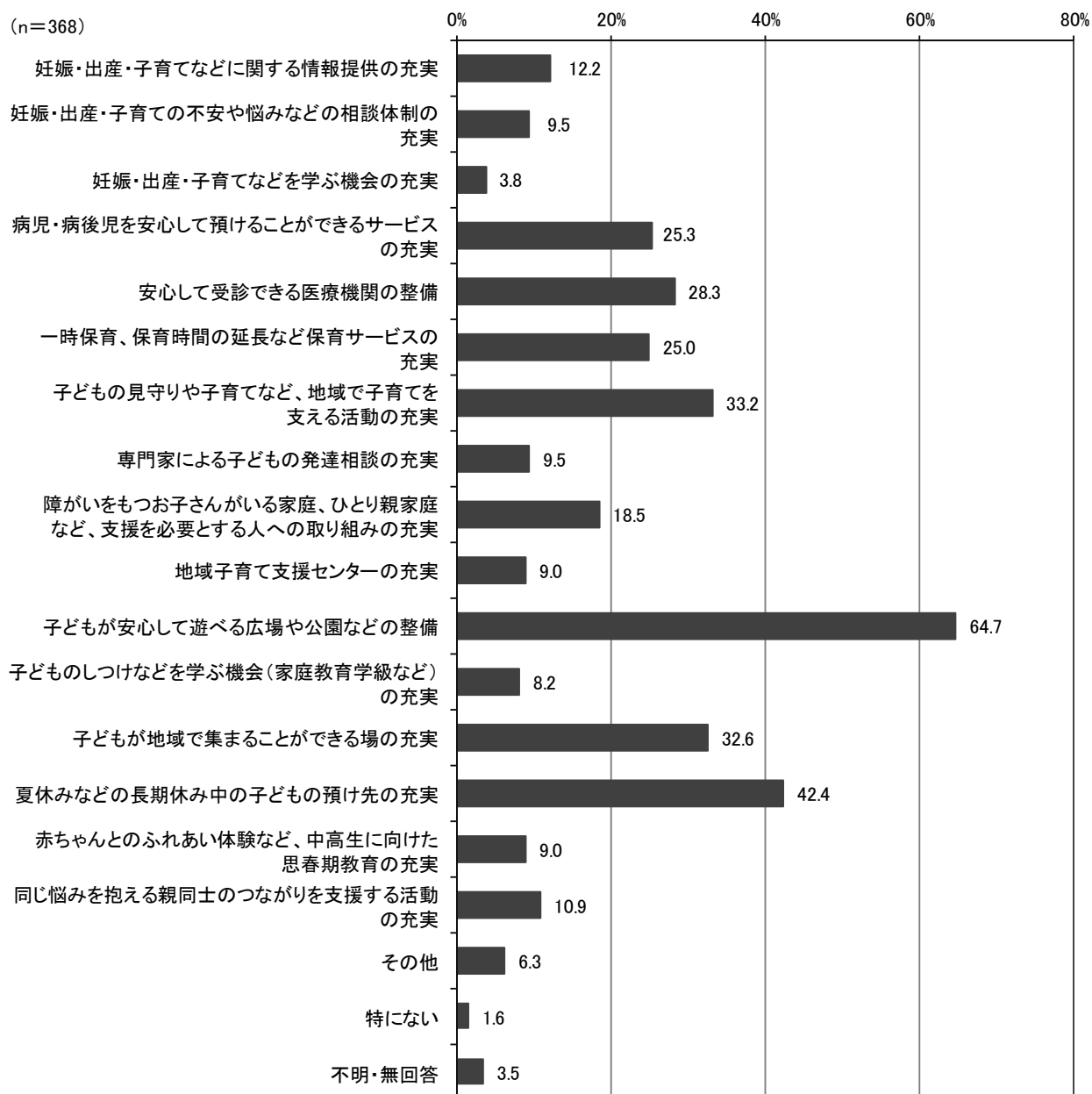
「どちらともいえない」が 39.1%と最も多くなっています。また、「満足している」(5.4%)と「どちらかといえば満足している」(29.6%)を合わせた“満足”が 35.0%となっており、反対に、「どちらかといえば満足していない」(10.6%)と「満足していない」(12.5%)を合わせた“不満”が 23.1%となっています。



（２）子育て支援施策に取り組んでいくために重要なこと〈複数回答／最大５つまで〉

問 33 今後、市として子育て支援施策に取り組んでいくために重要なことは何だと思いますか。

「子どもが安心して遊べる広場や公園などの整備」が 64.7%と最も多く、次いで「夏休みなどの長期休み中の子どもの預け先の充実」が 42.4%と、いずれも４割以上となっています。また、「子どもの見守りや子育てなど、地域で子育てを支える活動の充実」が 33.2%、「子どもが地域で集まることのできる場の充実」が 32.6%と続いており、ともに３割台となっています。



IV. 調査票

よりよい子育て環境のために、ご協力をお願いします！

-子ども・子育て支援に関する調査票(就学前児童用)-

木更津市では、これまでさまざまな子育て支援を進めてまいりました。

このたび、「(仮称)木更津市子ども・子育て支援事業計画(第2期)」を策定することとなり、市民の皆さまの子育てに関する生活状況やご要望などをお聞きする調査を実施いたします。

今後の子育て支援施策を進めていくための基礎資料にのみ利用させていただくもので、回答者個人が特定されたり、他の目的に利用されたりすることは一切ありません。

よりよい子育て環境のため、ぜひご協力をよろしくお願いいたします。

平成30年11月 木更津市長 渡辺 芳邦

～皆さまから頂いた回答は、教育・保育・地域の子育て支援の充実に活かされます～



- 【ご記入にあたってのお願い】 -

1. アンケートは、お子さんの保護者の方がお答えください。「あなた」とはアンケートに回答される方を表します。
2. 回答は、封筒に記載されているお子さんに関して、お答えください。
3. 回答は、あてはまる回答の数字に○印を付けていただく場合と、数字を記入する場合があります。質問によって○を付ける数が異なりますので、注意書きに沿ってご記入ください。
4. 回答で数字を記入する場合は、一枠に1字で、数字が1けたの場合「05」などにご記入ください。

(答え方の例)

0 5 月生まれ

5. 回答で時刻を記入する場合は、09時～17時のように必ず24時間制でご記入ください。
6. 回答が終了しましたら、お手数ですが同封の返信用封筒に入れて11月20日(火)までに、お近くの郵便ポストにご投函ください。(切手不要)

ご不明な点や調査に関するお問い合わせは、次の連絡先までお願いいたします。

木更津市 健康こども部 子育て支援課 子育て世代包括支援担当

電 話 : 0438 (23) 7244 F A X : 0438 (25) 1350



お住まいの地区についてうかがいます。



問1 お子さんがお住まいの地区の番号に○を付けてください。(○は1つ)

- | | | |
|------------|-------------|-------------|
| 1. 第一小学校区 | 2. 第二小学校区 | 3. 東清小学校区 |
| 4. 西清小学校区 | 5. 南清小学校区 | 6. 清見台小学校区 |
| 7. 祇園小学校区 | 8. 岩根小学校区 | 9. 高柳小学校区 |
| 10. 波岡小学校区 | 11. 鎌足小学校区 | 12. 金田小学校区 |
| 13. 中郷小学校区 | 14. 馬来田小学校区 | 15. 富岡小学校区 |
| 16. 畑沢小学校区 | 17. 請西小学校区 | 18. 八幡台小学校区 |
| 19. 真舟小学校区 | | |

お子さんご家族の状況についてうかがいます。



問2 あて名のお子さんの生まれた年月をご記入ください。(□内に数字を入れてください)

平成 年 月生まれ

問3 この調査票にご回答をいただいている方はどなたですか。お子さんからみた関係で、あてはまる番号に○を付けてください。(○は1つ)

- | | | |
|-------|-------|------------|
| 1. 母親 | 2. 父親 | 3. その他 () |
|-------|-------|------------|

問4 調査票にご回答いただいている方の配偶者の有無について、あてはまる番号に○を付けてください。(○は1つ)

- | | |
|-----------|------------|
| 1. 配偶者がいる | 2. 配偶者はいない |
|-----------|------------|

問5 お子さんの子育てを主に行っている方はどなたですか。お子さんからみた関係で、あてはまる番号に○を付けてください。(○は1つ)

- | | | |
|----------|------------|---------|
| 1. 父母ともに | 2. 主に母親 | 3. 主に父親 |
| 4. 主に祖父母 | 5. その他 () | |





1. 日常的に祖父母などの親族にみてもらえる
2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母などの親族にみてもらえる
3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる
4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる
5. いずれもない

1. いる ⇒ 問 8 へ 2. いない ⇒ 問 9 へ

1. 祖父母などの親族	2. 友人や知人
3. 保健師	4. 保育園や幼稚園、認定こども園などの先生
5. かかりつけ医師	6. 主任児童委員・民生委員
7. その他（ ）	

1. ある ⇒ 問 10へ 2. ない ⇒ 問 11へ

1. 地域子育て支援センター（子育て支援センターの説明は、8ページを参照）
2. 子育て総合相談窓口（子育て世代包括支援センター「きさらづネウボラ」）
3. 保育園、幼稚園、認定こども園、小規模な保育施設、事業所内保育施設、認可外保育園
4. 家庭児童相談室
5. 市の健康推進課の相談窓口
6. 市の障がい福祉課の相談窓口
7. 幼児言語教室
8. 医療機関
9. その他（



お子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。



【全員の方にうかがいます】

問11 お子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）について、あてはまる番号に○を付けてください。（母親、父親それぞれに○は1つ。ひとり親家庭の場合は母親または父親のみお答えください）

選 択 肢	母 親	父 親	
フルタイムで就労中	1	1	⇒問12へ
フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休暇中である	2	2	
フルタイム以外で就労中	3	3	
フルタイム以外で就労しているが、産休・育休・介護休暇中である	4	4	⇒問15へ
現在は就労していない	5	5	

※フルタイムとは、1週5日程度・1日8時間程度以上の就労をいいます。

正規・非正規（派遣・アルバイトなど）に関わらず、時間で判断してください。

問12 問11の母親・父親のどちらかで、「1」から「4」のいずれかに○を付けた方（就労している方）にうかがいます。「就労日数」や「就労時間」、「家を出る時刻」、「帰宅時刻」について、もっとも多いパターンでお答えください。（□内に数字でご記入ください）

※産休・育休などの休暇中の方は、休暇に入る前の状況についてお答えください。

※時刻は必ず、09時～17時のように24時間制でご記入ください。30分未満の端数がある場合は切り捨てで、30分以上の端数がある場合は切り上げてご記入ください。

	1週あたりの 就労日数	1日あたりの 就労時間（残業含む）	家を出る時刻	帰宅時刻
母 親	□ 日	□□ 時間程度	□□ 時頃	□□ 時頃
父 親	□ 日	□□ 時間程度	□□ 時頃	□□ 時頃

問13 問11の母親・父親のどちらかで、「1」から「4」のいずれかに○を付けた方（就労している方）にうかがいます。

「就労の休みの日」について、もっとも多いパターンはどれですか。（母親、父親それぞれに○は1つ）

母 親	1. 主に、土日・祝日の休日が休み 2. 主に、平日のいずれかが休み 3. 仕事を休む日は決まっていない
父 親	1. 主に、土日・祝日の休日が休み 2. 主に、平日のいずれかが休み 3. 仕事を休む日は決まっていない



問14 問11の母親・父親のどちらかで、「3」または「4」のいずれかに○を付けた方（フルタイム以外で就労している方）にうかがいます。

問11で「1」「2」のいずれかに○を付けた方 ⇒ 問16へ
フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度以上の就労）への転換希望はありますか。
（母親、父親それぞれに○は1つ）

選 択 肢	母親	父親
フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある	1	1
フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない／少ない	2	2
フルタイム以外の就労を続けることを希望	3	3
就労をやめて子育てや家事に専念したい	4	4

⇒ 問16へ

問15 問11の母親・父親のどちらかで、「5」に○を付けた方（現在、就労していない方）にうかがいます。就労したいという希望はありますか。あてはまる番号に○を付け、該当する口内には数字をご記入ください。（母親、父親それぞれに○は1つ）

（1）母親

1. 今は子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）
2. 1年より先、一番下の子どもが 歳になった頃に就労したい
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい

→希望する就労形態

ア. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）

イ. フルタイム以外

→1週あたり 日程度 1日あたり 時間程度

（2）父親

1. 今は子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）
2. 1年より先、一番下の子どもが 歳になった頃に就労したい
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい

→希望する就労形態

ア. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）

イ. フルタイム以外

→1週あたり 日程度 1日あたり 時間程度

【全員の方にうかがいます】

問16 幼稚園、保育園、認定こども園などの費用が無償化された場合、働き方に変化がありますか。
（母親、父親それぞれに○は1つ）

※下記の「フルタイム」とは、1週5日程度・1日8時間程度の就労のことです。

選 択 肢	母親	父親
働き方に変化はない	1	1
フルタイムから、フルタイム以外に働き方を変える	2	2
フルタイムから、就労をやめる	3	3
フルタイム以外から、フルタイムに働き方を変える	4	4
フルタイム以外から、就労をやめる	5	5

あて名のお子さんが通っている教育・保育施設の利用について
うかがいます。



※定期的（月単位）に利用している保育園や幼稚園などのことです。

【全員の方にうかがいます】

問17 あて名のお子さんは現在、教育・保育施設を定期的に利用されていますか。（○は1つ）

1. 利用している ⇒ 問18へ 2. 利用していない ⇒ 問21へ

問18 問18～問20は、問17で「1. 利用している」に○を付けた方にうかがいます。

お子さんは、下記のどの施設を利用していますか。「定期的に（月単位）」利用している施設をお答えください。（あてはまる番号すべてに○）

施設	概要
1. 幼稚園	満3歳から小学校就学までの教育施設のことです。
2. 幼稚園の預かり保育	幼稚園の就園時間後に、お子さんを延長して預かる教育活動のことです。
3. 認可保育園	国の最低基準を満たし、都道府県などの認可を受けた定員20人以上の施設のことです。
4. 認定こども園	幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設のことです。
5. 小規模な保育施設	国の最低基準を満たし、市町村の認可を受けた定員が概ね6～19人の施設のことです。
6. 事業所内保育施設	企業が主に従業員用に運営する施設のことです。
7. 認可外保育園	上記1から6以外の認可外の保育園のことです。
8. ファミリー・サポート・センター	地域住民同士で子どもを預かる仕組み（サービス）のことです。
9. 児童発達支援センター・ 児童発達支援事業所	就学前の障がいのあるお子さんが主に通い、日常生活の自立支援などを受けるための施設です。
10. その他（ ）	

問19 問18で答えた施設の利用はどのくらいですか。

また、希望としてはどのくらい利用したいですか。

1週あたり何日、1日あたり何時間（何時から何時まで）かを口内に具体的な数字でご記入ください。時刻は09時～17時のように24時間制でご記入ください。

（1）現在

1週あたり 日程度 1日あたり 時間程度（ 時～ 時）

（2）希望

1週あたり 日程度 1日あたり 時間程度（ 時～ 時）

問20 問18で答えた施設を利用している理由は何ですか。（あてはまる番号すべてに○）

1. 教育プログラムが豊富で選択できるため	2. 昼食が給食のため
3. 昼食が弁当のため	4. 送迎があるため
5. 保護者が就労しているため	6. 保護者が就労予定または休職中のため
7. 保護者の家族親族を介護しているため	8. 保護者に病気や障がいがあるため
9. 保護者が学生のため	10. 保護者が妊娠中、産後のため
11. その他（ ）	

問21 問17で「2. 利用していない」に○を付けた方にうかがいます。
教育・保育施設を利用していない理由は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 利用する必要がない
2. 子どもの祖父母や親戚の人がみている
3. 近所の人や父母の友人・知人がみている
4. 利用したいが、幼稚園や保育園に空きがない
5. 利用したいが、経済的な理由で利用できない
6. 利用したいが、延長・夜間などの時間帯の条件が合わない
7. 利用したいが、内容や場所など、納得できるところがない
8. 子どもがまだ小さいため (☐ 歳くらいになったら利用しようと考えている)
9. その他 ()

【全員の方にうかがいます】

問22 現在、利用している、利用していないにかかわらず、お子さんが通う施設として、「定期的に(月単位)」利用したいと考える施設をお答えください。(あてはまる番号すべてに○)

なお、これらの施設の利用には、一定の利用者負担が発生します。認可保育園の場合、世帯収入に応じた利用料が設定されています。

施設	概要
1. 幼稚園	満3歳から小学校就学までの教育施設のことです。
2. 幼稚園の預かり保育	幼稚園の就園時間後に、お子さんを延長して預かる教育活動のことです。
3. 認可保育園	国の最低基準を満たし、都道府県などの認可を受けた定員20人以上の施設のことです。
4. 認定こども園	幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設のことです。
5. 小規模な保育施設	国の最低基準を満たし、市町村の認可を受けた定員が概ね6～19人の施設のことです。
6. 事業所内保育施設	企業が主に従業員用に運営する施設のことです。
7. 認可外保育園	上記1から6以外の認可外の保育園のことです。
8. ファミリー・サポート・センター	地域住民同士で子どもを預かる仕組み(サービス)のことです。
9. 児童発達支援センター・児童発達支援事業所	就学前の障がいのあるお子さんが主に通い、日常生活の自立支援などを受けるための施設です。
10. その他 ()	

問23 問22で答えた施設を利用したい場所はどこですか。(○は1つ)

1. 木更津市内⇒ **問25へ** 2. 他の市町村(市町村名_____) ⇒ **問24へ**

問24 問23で「2. 他の市町村」に○を付けた方にうかがいます。
他の市町村を利用したい理由は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 勤務地が市外で、その近くに保育園があるから
2. 市外の勤務地に、企業保育があるから
3. 市内の保育園がいっぱいだから
4. その他 ()

問25 問22で「1. 幼稚園」または「2. 幼稚園の預かり保育」に○を付け、かつ「3～9」にも○を付けた方にうかがいます。 該当しない方 ⇒ 問26へ
特に幼稚園（幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む）の利用を強く希望しますか。（○は1つ）

1. はい

2. いいえ

【全員の方にうかがいます】

問26 教育・保育施設の費用が無償化された場合、問22で回答した利用を希望する施設を変更したいと思いますか。（○は1つ）

1. 希望する施設を変更したい

⇒ 問27へ

2. 希望する施設は変更しない

⇒ 問28へ

3. わからない

問27 問26で「1. 希望する施設を変更したい」に○を付けた方にうかがいます。

教育・保育施設が無償化（認可外は上限設定）された場合に、定期的に利用したいと考える施設をお答えください。（○は1つ）

1. 幼稚園（預かり保育なし）

2. 幼稚園（預かり保育あり）

3. 認可保育園

4. 認定こども園

5. 小規模な保育施設

6. 事業所内保育施設

7. 認可外保育園

地域の子育て支援センターについてうかがいます。



地域子育て支援センターとは、親子が集まり、子どもを遊ばせたり、育児相談や一時保育を行う場です。

木更津市内の子育て支援センターは以下のとおりです。

センター名	住所	電話
請西子育て支援センター	請西東7-2-1	30-7230
ゆりかもめ本館（一時保育のみ）	富士見3-8-3	25-6230
ゆりかもめ寺町分館	中央1-3-21	22-3630
ゆりかもめ東清分館	日の出町100-233	98-3137
ふくた保育園子育て支援センター	下郡1874-5	53-5554

【全員の方にうかがいます】

問28 あて名のお子さんは、現在子育て支援センターを利用していますか。次の中からあてはまる番号1つに○を付けてください。また、「1」に○を付けた方は、おおよその利用回数（頻度）を□内に数字でご記入ください。

1. 子育て支援センターを利用している

1ヶ月あたり 回程度

2. 利用していない

⇒ 問29へ

問29 問28で「2. 利用していない」に○を付けた方にうかがいます。

子育て支援センターを利用しない理由は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 子どもを連れて行きたい日程や時間が合わない
2. 子育て支援センターまでの交通手段がない(車がない、運転免許がない)
3. 利用の必要性を感じていない
4. すでに子どものお稽古事など、子どもを連れて行く場がある
5. その他()

問30 子育て支援センターについて、今後の利用希望をうかがいます。あてはまる番号1つに○を付けて、「1」または「2」に○を付けた方は、おおよその利用回数(頻度)を口内に数字でご記入ください。

なお、施設の利用には、一定の利用者負担が発生する場合があります。

- | | | | |
|----------------|---|-----------------------------------|-------|
| 1. 今後は利用したい | } | ⇒ 1ヶ月あたり <input type="text"/> 回程度 | ⇒問31へ |
| 2. 今後は利用を増やしたい | | | |
| 3. 現在のままでよい | | ⇒問32へ | |

問31 問30で「1. 今後は利用したい」または「2. 今後は利用を増やしたい」に○を付けた方にうかがいます。

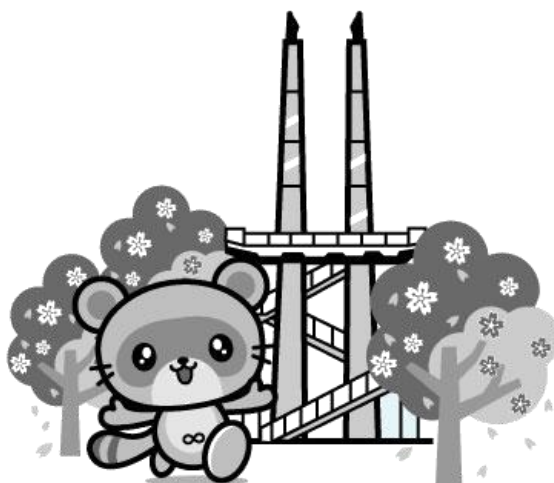
子育て支援センターを利用する目的は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|-----------------|-----------------|
| 1. 一時保育のため | 2. 子ども同士で遊ばせたい |
| 3. 親同士のつながりがほしい | 4. 子育てなどの相談がしたい |
| 5. その他() | |

【全員の方にうかがいます】

問32 子育て支援センターに期待することは何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|-----------------|----------------------------|
| 1. 開館日、開館時間の延長 | 2. 企画、イベントの充実 |
| 3. 育児相談、健康相談の充実 | 4. 地域子育て支援センターの数の拡大 |
| 5. 一時保育の拡大 | 6. 出張ひろば(公園を利用して親子が集う場)の拡大 |
| 7. その他() | 8. 特にない |



問33 次の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後利用したいと思うものをお答えください。①から⑧の事業ごとに、AからCのそれぞれについて「はい」「いいえ」のいずれかに○を付けてください。（それぞれに○は1つ）

	A 知っている		B これまでに利用 したことがある		C 今後利用したい	
①子育ての総合相談窓口 （子育て世代包括支援センター きさらづネウボウ）	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
②保育園の園庭開放	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
③子育て講座 （離乳食講座・保育講座）	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
④子育て情報誌（トイトイトイ）	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑤にこにこ健康相談（健康推進課）	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑥じょうずにモグモグ教室 （健康推進課）	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑦家庭教育学級（公民館）	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑧きさらづ働くママの応援サイト ・電子母子手帳	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ

あて名のお子さんの「土曜・休日や長期休暇中の
保育園・幼稚園など」の利用希望についてうかがいます。



【全員の方にうかがいます】

問34 土曜日・日曜日・祝日に保育園や幼稚園などの利用希望はありますか。（土曜日と日曜・祝日それぞれに○は1つ）

希望がある場合は、利用したい時間帯を、（例）09時～18時のように24時間制でご記入ください。
なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

（1）土曜日

1. 利用する必要はない	} ⇨ 利用したい時間帯	□□ 時から □□ 時まで
2. ほぼ毎週利用したい		
3. 月に1～2回は利用したい		

（2）日曜・祝日

1. 利用する必要はない	} ⇨ 利用したい時間帯	□□ 時から □□ 時まで
2. ほぼ毎週利用したい		
3. 月に1～2回は利用したい		

問35 問34の（1）または（2）で「2. ほぼ毎週利用したい」または「3. 月に1～2回は利用したい」に○を付けた方にうかがいます。

該当しない方 ⇒ 問36へ

利用したい理由は何ですか。（○は1つ）

1. 保護者の就労のため	2. 保護者の休養のため
3. 親族などの介護のため	4. その他（ ）

問36 「幼稚園」を利用されている方にうかがいます。

該当しない方 ⇒ 問37へ

夏休み・冬休みなどの長期の休暇中の保育園・幼稚園などの利用を希望しますか。(○は1つ)
希望がある場合は、利用したい時間帯を、(例) 09時～18時のように24時間制でご記入ください。
なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

1. 利用する必要はない

2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい

3. 休みの期間中、週に数日利用したい

⇒ 利用したい時間帯

時から

時まで

あて名のお子さんの病気の際の対応についてうかがいます。
(教育・保育施設を利用している方のみ)



利用していない方 ⇒ 問43へ

問37 教育・保育施設を利用している方(問17で「1」に○を付けた方)にうかがいます。
この1年間でお子さんが病気やケガで保育園や幼稚園などを休んだことがありますか。
(○は1つ)

1. あった ⇒ 問38へ

2. なかった ⇒ 問42へ

問38 問37で「1. あった」に○を付けた方にうかがいます。お子さんが病気やケガで普段利用している施設が利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法としてあてはまる番号すべてに○を付け、それぞれの日数も口内に数字でご記入ください。(半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください)

1年間の対応	日数
1. 父親が休んだ	日
2. 母親が休んだ	日
3. (同居者を含む) 親族・知人に子どもを看てもらった	日
4. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもを看た	日
5. 病児・病後児の保育を利用した	日
6. ベビーシッターを利用した	日
7. ファミリー・サポート・センターを利用した	日
8. その他 ()	日

⇒ 問41へ

問39 問38で「1」または「2」のいずれかに○を付けた方にうかがいます。その際、「できれば病児・病後児のための保育施設などを利用したい」と思われましたか。あてはまる番号1つに○を付け、日数についても口内に数字でご記入ください。
なお、病児・病後児のための事業などの利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

1. できれば病児・病後児保育施設などを利用したい ⇒

日

⇒ 問42へ

2. 利用したいとは思わない ⇒

問40へ

問40 問39で「2. 利用したいと思わない」に○を付けた方にうかがいます。
 そう思われる理由は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 親が仕事を休んで対応できる
2. 病児・病後児を他人に看てもらうのは不安
3. 施設の質に不安がある
4. 利用料や利用に関する情報が無い、またはわからない
5. その他 ()

⇒ 問42へ

問41 問38で「3」から「8」のいずれかに○を付けた方にうかがいます。その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思われましたか。あてはまる番号1つに○を付け、「3」から「8」の日数のうち仕事を休んで看たかった日数についても数字でご記入ください。

1. できれば仕事を休んで看たい ⇒ 日
2. 休んで看ることは非常に難しい

⇒ 問42へ

【保育園・幼稚園などを利用している方全員にうかがいます】

問42 お子さんが病気や病気後に保育を利用する場合、どのような場所がいいですか。(○は1つ)

- | | |
|----------------|------------|
| 1. 小児科医などの併設施設 | 2. 通っている園 |
| 3. 自宅 | 4. その他 () |

あて名のお子さんの一時保育や宿泊を伴う
 突発的な保育の利用についてうかがいます。



【全員の方にうかがいます】

問43 日中の定期的な保育園や幼稚園の利用以外に、私用、親の通院、不規則な就労などの目的で利用している事業がありますか。あてはまる番号すべてに○を付け、利用している事業がある場合は、1年間の利用日数(おおよそ)も□内に数字でご記入ください。
 なお、事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

利用している事業・日数(年間)		
1. 一時保育 (私用など理由を問わずに保育園などで一時的に子どもを保育する事業)		日
2. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち <u>不定期に</u> 利用する場合のみ)		日
3. ファミリー・サポート・センター (保育園の送迎など、地域住民同士で子育てを助け合う有償の活動)		日
4. ショートステイ (児童養護施設などで一定期間お世話する事業)		日
5. ベビーシッター		日
6. その他 ()		日
7. 利用していない		

⇒ 問45へ

問44へ

問44 問43で「7. 利用していない」に○を付けた方にうかがいます。
現在利用していない理由は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 特に利用する必要がない	2. 利用したい施設が地域にない
3. 施設の質に不安がある	4. 利用料金がかかる・高い
5. 利用料や利用に関する情報がない、またはわからない	
6. その他 ()	

【全員の方にうかがいます】

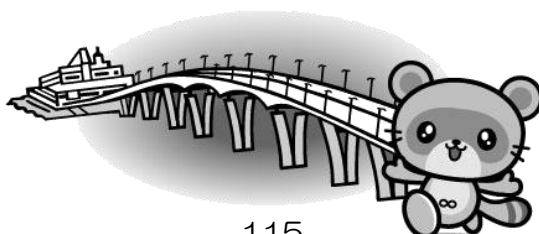
問45 私用、親の通院、不定期な就労などの目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無についてあてはまる番号すべてに○を付け、必要な日数をご記入ください。(利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を口内に数字でご記入ください) なお事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1. 利用したい	年合計	日
(内訳)		
1. 私用(買物、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の習い事など)、リフレッシュ目的	年間	日
2. 冠婚葬祭、学校行事、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の通院など	年間	日
3. 不定期の就労	年間	日
5. その他 ()	年間	日
2. 利用する必要はない		

【全員の方にうかがいます】

問46 この1年間に、保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族の病気など)により、お子さんを泊りがけで家族以外に看てもらわなければならないことはありましたか(預け先が見つからなかった場合も含みます)。あった場合は、この1年間の対処方法としてあてはまる番号すべてに○を付け、それぞれの年間の泊数も口内に数字でご記入ください。

	1年間の対応	1年間の泊数
1. あった	1. (同居者を含む) 親族・知人に看てもらった	年間 泊
	2. 短期入所生活援助事業(ショートステイ)を利用した(児童養護施設などで一定期間、子どもを保護する事業)	年間 泊
	3. 「2」以外の保育事業を利用した(認可外保育施設、ベビーシッターなど)	年間 泊
	4. 仕方なく子どもを同行させた	年間 泊
	5. その他 ()	年間 泊
2. なかった		



あて名のお子さんが5歳以上である方に、
小学校就学後の放課後の過ごし方についてうかがいます。



お子さんが5歳未満の方 ⇒ 問50へ

問47 お子さんについて、小学校のうちは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。あてはまる番号すべてに○を付けてください。また、「放課後子ども教室」と「放課後児童クラブ」の場合には、利用希望の週あたりの日数、下校時からの利用希望時刻と利用希望の最終学年も□内に数字でご記入ください。
時刻は必ず「17時」のように24時間制でご記入ください。

1. 自宅	
2. 祖父母宅や友人・知人宅	
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	
4. 放課後子ども教室 ※1	平日5日の内 週 日くらい → 下校時から 時まで →利用は、小学校 年生まで
5. 放課後児童クラブ〔学童保育〕※2	平日5日の内 週 日くらい → 下校時から 時まで →利用は、小学校 年生まで
6. ファミリー・サポート・センター	
7. その他（公民館、公園など）	

- ※1 「放課後子ども教室」・・・地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校などで学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組です。保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用できます。
- ※2 「放課後児童クラブ」・・・地域によって学童保育などと呼ばれています。保護者が就労などにより昼間家庭にいない場合などに、指導員のもと、子どもの生活の場を提供するものです。事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

問48 問47で「5. 放課後児童クラブ〔学童保育〕」に○を付けた方にうかがいます。

該当しない方 ⇒ 問49へ

お子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。（1）
（2）それぞれについて、あてはまる番号1つに○を付けてください。また利用したい時間帯を、□内に（例）09時～18時のように24時間制でご記入ください。
なお、事業の利用には一定の利用料がかかります。

（1）土曜日

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい	} ⇒	利用したい時間帯 時から 時まで
2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい		
3. 利用する必要はない		

（2）日曜・祝日

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい	} ⇒	利用したい時間帯 時から 時まで
2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい		
3. 利用する必要はない		

【お子さんが5歳以上である全員の方にうかがいます】

問49 お子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中に放課後児童クラブの利用希望はありますか。（○は1つ）また利用したい時間帯を、□内に（例）09時～18時のように24時間制でご記入ください。

なお、事業の利用には、一定の利用料がかかります。

- | | | |
|-------------------------|-----|-------------------------|
| 1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい | } ⇒ | 利用したい時間帯
□□時から □□時まで |
| 2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい | | |
| 3. 利用する必要はない | | |

すべての方に、育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度についてうかがいます。



【全員の方にうかがいます】

問50 あて名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。母親、父親それぞれについて、あてはまる番号1つに○を付けてください。また、取得していない方はその理由について、該当する（ ）内に数字をご記入ください。

母親（下記1～3の1つに○）	父親（下記1～3の1つに○）
1. 働いていなかった ⇒ 問55へ	1. 働いていなかった ⇒ 問55へ
2. 取得した（取得中である）⇒ 問51へ	2. 取得した（取得中である）⇒ 問51へ
3. 取得していない	3. 取得していない
⇒ 取得していない理由（下から番号を選んで、あてはまる番号すべてを記入） () () () () () () () () () () () ()	⇒ 取得していない理由（下から番号を選んで、あてはまる番号すべてを記入） () () () () () () () () () () () ()

（ ）内に下から選んだ番号を入れてください

- | | |
|---|--|
| 1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった
2. 仕事が忙しかった
3. （産休後に）仕事に早く復帰したかった
4. 仕事に戻るのが難しそうだった
5. 昇給・昇格などが遅れそうだった
6. 収入減となり、経済的に苦しくなる
7. 保育園などに預けることができた
8. 配偶者が育児休業制度を利用した
9. 配偶者が無職、祖父母などの親族に看てもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
10. 子育てや家事に専念するため退職した
11. 職場に育児休業の制度がなかった（就業規則に定めがなかった）
12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
13. 育児休業を取得できることを知らなかった
14. 産前産後の休暇（産前6週間、産後8週間）を取得できることを知らず、退職した
15. その他（ ） | 「3取得していない」に○を付けた方は、
取得していない理由を回答後、
問55へお進みください |
|---|--|

問51 問50で「2 取得した（取得中である）」に○を付けた方にうかがいます。育児休業取得後、職場に復帰しましたか。（該当する母親と父親について、それぞれ○は1つ）

選 択 肢	母親 (○を記入)	父親 (○を記入)	
育児休業取得後、職場に復帰した	1	1	⇒問52へ
現在も育児休業中である	2	2	⇒問55へ
育児休業中に離職した	3	3	

問52 問51で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○を付けた方にうかがいます。育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育園入園に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。（該当する母親と父親について、それぞれ○は1つ）

※年度初めでの認可保育園入園を希望して、1月～2月頃復帰して一時的に認可外保育園に入園した場合なども「1」に当てはまります。また、年度初めでの入園を希望して復帰したが、実際には希望する保育園に入園できなかったという場合も「1」を選択してください。

母親 (○を記入)	1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった	2. それ以外だった
父親 (○を記入)	1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった	2. それ以外だった

問53 問51で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○を付けた方にうかがいます。育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。□内に数字でご記入ください。

母親	実際の取得期間	□ 歳 □□ ヶ月	希望	□ 歳 □□ ヶ月
父親	実際の取得期間	□ 歳 □□ ヶ月	希望	□ 歳 □□ ヶ月

問54 問53で実際の復帰と希望が異なる方にうかがいます。⇒それ以外の方は問55へ
希望の時期に職場復帰しなかった理由は何ですか。（該当する母親と父親について、それぞれあてはまる番号すべてに○）

(1)「希望」より早く復帰した方

選 択 肢	母親 (○を記入)	父親 (○を記入)
希望する保育園に入るため	1	1
配偶者や家族の希望があったため	2	2
経済的な理由で早く復帰する必要があったため	3	3
人事異動や業務の節目の時期に合わせるため	4	4
その他（ ）	5	5

(2)「希望」より遅く復帰した方

選 択 肢	母親 (○を記入)	父親 (○を記入)
希望する保育園に入れなかったため	1	1
自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため	2	2
配偶者や家族の希望があったため	3	3
職場の受け入れ態勢が整っていなかったため	4	4
子どもをみてる人がいなかったため	5	5
その他（ ）	6	6

お子さんの気になるところについてうかがいます。



【全員の方にうかがいます】

問55 お子さんについて、「気になるところ」がありますか。（○は1つ）

1. 気になるところがある ⇒ 問56へ 2. 気になるところはない ⇒ 問58へ

問56 問55で「1. 気になるところがある」に○を付けた方にうかがいます。

お子さんについて、下記のようなところが気になりますか。あてはまる番号すべてに○を付け、それぞれ具体的な内容をご記入ください。（あてはまる番号すべてに○）

1. 人とのかかわり方で 「気になるところ」がある	例) 集団に入れない 視線が合わない、人見知りが激しいなど
2. 身体面の発達で 「気になるところ」がある	例) 歩き方に違和感がある、手先が不器用、発音がはっきりしないなど
3. 情緒面の発達で 「気になるところ」がある	例) 喜怒哀楽が薄い、落ち着きがない、かんしゃくが激しいなど

問57 問55で「1. 気になるところがある」に○を付けた方にうかがいます。

①から⑤について知っているものや、これまでに相談・利用したことがあるもの、今後相談・利用したいと思うものをお答えください。①から⑤の事業ごとに、AからCのそれぞれについて「はい」「いいえ」のいずれかに○を付けてください。（それぞれに○は1つ）

	A 知っている		B これまでに相談や 利用をしたことがある		C 今後相談や利用をし たい	
①医療機関	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
②保育園、幼稚園、認定こども園、 小規模な保育施設、事業所内保育 施設、認可外保育園の先生	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
③行政機関（子育て支援課、健康推進 課、障がい福祉課などの相談窓口）	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
④民間の療育施設など	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑤その他（ ）	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ

子育て支援施策の全般についてうかがいます。



【全員の方にうかがいます】

問58 あなたは、お住まいの地域における子育ての環境や支援について、満足していますか。（○は1つ）

（○

- | | |
|--------------|--------------------|
| 1. 満足している | 2. どちらかといえば満足している |
| 3. どちらともいえない | 4. どちらかといえば満足していない |
| 5. 満足していない | |



問59 今後、市として子育て支援施策に取り組んでいくために重要なことは何だと思いますか。
(最大5つまでに○)

1. 妊娠・出産・子育てなどに関する情報提供の充実
2. 妊娠・出産・子育ての不安や悩みなどの相談体制の充実
3. 妊娠・出産・子育てなどを学ぶ機会の充実
4. 病児・病後児を安心して預けることができるサービスの充実
5. 安心して受診できる医療機関の整備
6. 一時保育、保育時間の延長など保育サービスの充実
7. 子どもの見守りや子育てなど、地域で子育てを支える活動の充実
8. 専門家による子どもの発達相談の充実
9. 障がいをもつお子さんがいる家庭、ひとり親家庭など、支援を必要とする人への取り組みの充実
10. 地域子育て支援センターの充実
11. 子どもが安心して遊べる広場や公園などの整備
12. 子どものしつけなどを学ぶ機会（家庭教育学級など）の充実
13. 子どもが地域で集まることができる場の充実
14. 夏休みなどの長期休み中の子どもの預け先の充実
15. 赤ちゃんとのふれあい体験など、中高生に向けた思春期教育の充実
16. 同じ悩みを抱える親同士のつながりを支援する活動の充実
17. その他（ ）
18. 特になし

問60 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

--

調査にご協力いただきまして、誠にありがとうございました。
回答が終了しましたら、お手数ですが同封の返信用封筒に入れて
11月20日（火）までに、お近くの郵便ポストにご投函ください。
（切手不要）



よりよい子育て環境のために、ご協力をお願いします！

-子ども・子育て支援に関する調査票(小学生用)-

木更津市では、これまでさまざまな子育て支援を進めてまいりました。

このたび、「(仮称)木更津市子ども・子育て支援事業計画(第2期)」を策定することとなり、市民の皆さまの子育てに関する生活状況やご要望などをお聞きする調査を実施いたします。

今後の子育て支援施策を進めていくための基礎資料にのみ利用させていただくもので、回答者個人が特定されたり、他の目的に利用されたりすることは一切ありません。

よりよい子育て環境のため、ぜひご協力をよろしくお願いいたします。

平成30年11月 木更津市長 渡辺 芳邦

～皆さまから頂いた回答は、教育・保育・地域の子育て支援の充実に活かされます～



- 【ご記入にあたってのお願い】 -

- アンケートは、お子さんの保護者の方がお答えください。「あなた」とはアンケートに回答される方を表します。
- 回答は、封筒に記載されているお子さんに関して、お答えください。
- 回答は、あてはまる回答の数字に○印を付けていただく場合と、数字を記入する場合があります。質問によって○を付ける数が異なりますので、注意書きに沿ってご記入ください。
- 回答で数字を記入する場合は、一枠に1字で、数字が1ケタの場合「05」などにご記入ください。
(答え方の例)

0	5
---	---

 月生まれ
- 回答で時刻を記入する場合は、09時～17時のように必ず24時間制でご記入ください。
- 回答が終了しましたら、お手数ですが同封の返信用封筒に入れて11月20日(火)までに、お近くの郵便ポストにご投函ください。(切手不要)

ご不明な点や調査に関するお問い合わせは、次の連絡先までお願いいたします。

木更津市 健康こども部 子育て支援課 子育て世代包括支援担当

電 話 : 0438 (23) 7244 F A X : 0438 (25) 1350



お住まいの地区についてうかがいます。



問1 お子さんがお住まいの地区の番号に○を付けてください。(○は1つ)

- | | | |
|------------|-------------|-------------|
| 1. 第一小学校区 | 2. 第二小学校区 | 3. 東清小学校区 |
| 4. 西清小学校区 | 5. 南清小学校区 | 6. 清見台小学校区 |
| 7. 祇園小学校区 | 8. 岩根小学校区 | 9. 高柳小学校区 |
| 10. 波岡小学校区 | 11. 鎌足小学校区 | 12. 金田小学校区 |
| 13. 中郷小学校区 | 14. 馬来田小学校区 | 15. 富岡小学校区 |
| 16. 畑沢小学校区 | 17. 請西小学校区 | 18. 八幡台小学校区 |
| 19. 真舟小学校区 | | |

お子さんご家族の状況についてうかがいます。



問2 あて名のお子さんの生まれた年月をご記入ください。(□内に数字を入れてください)

平成 年 月生まれ

問3 この調査票にご回答をいただいている方はどなたですか。お子さんからみた関係で、あてはまる番号に○を付けてください。(○は1つ)

- | | | |
|-------|-------|-----------|
| 1. 母親 | 2. 父親 | 3. その他() |
|-------|-------|-----------|

問4 調査票にご回答いただいている方の配偶者の有無について、あてはまる番号に○を付けてください。(○は1つ)

- | | |
|-----------|------------|
| 1. 配偶者がいる | 2. 配偶者はいない |
|-----------|------------|

問5 お子さんの子育てを主に行っている方はどなたですか。お子さんからみた関係で、あてはまる番号に○を付けてください。(○は1つ)

- | | | |
|----------|-----------|---------|
| 1. 父母ともに | 2. 主に母親 | 3. 主に父親 |
| 4. 主に祖父母 | 5. その他() | |



お子さんの育ちを支える環境についてうかがいます。



問6 あなたがお子さんの子育てをする上で、気軽に相談できる人はいますか。(〇は1つ)

1. いる ⇒ 問7へ 2. いない ⇒ 問8へ

問7 問6で「1. いる」に〇を付けた方にうかがいます。子育てに関して、気軽に相談できる人は、誰ですか。(あてはまる番号すべてに〇)

- | | |
|------------------------|------------|
| 1. 祖父母などの親族 | 2. 友人や知人 |
| 3. 保健師 | 4. 学校の先生 |
| 5. 保育園や幼稚園、認定こども園などの先生 | 6. かかりつけ医師 |
| 7. 主任児童委員・民生委員 | 8. その他 () |

【全員の方にうかがいます】

問8 あなたがお子さんの子育てをする上で、気軽に相談できる場所がありますか。(〇は1つ)

1. ある ⇒ 問9へ 2. ない ⇒ 問10へ

問9 問8で「1. ある」に〇を付けた方にうかがいます。子育てに関して、気軽に相談できる場所は、どこですか。(あてはまる番号すべてに〇)

- | |
|--|
| 1. 地域子育て支援センター |
| 2. 子育て総合相談窓口（子育て世代包括支援センター「きさらづネウボラ」） |
| 3. 学校 |
| 4. 保育園、幼稚園、認定こども園、小規模な保育施設、事業所内保育施設、認可外保育園 |
| 5. 家庭児童相談室 |
| 6. 市の健康推進課の相談窓口 |
| 7. 市の障がい福祉課の相談窓口 |
| 8. 幼児言語教室 |
| 9. 医療機関 |
| 10. その他 () |

地域子育て支援センターとは、親子が集まり、子どもを遊ばせたり、育児相談や一時保育を行う場です。

木更津市内の子育て支援センターは以下のとおりです。

センター名	住所	電話
請西子育て支援センター	請西東7-2-1	30-7230
ゆりかもめ本館（一時保育のみ）	富士見3-8-3	25-6230
ゆりかもめ寺町分館	中央1-3-21	22-3630
ゆりかもめ東清分館	日の出町100-233	98-3137
ふくた保育園子育て支援センター	下郡1874-5	53-5554

お子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。



【全員の方にうかがいます】

問10 お子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）について、あてはまる番号に○を付けてください。（母親、父親それぞれに○は1つ。ひとり親家庭の場合は母親または父親のみお答えください）

選 択 肢	母親	父親	
フルタイムで就労中	1	1	⇒問11へ
フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休暇中である	2	2	
フルタイム以外で就労中	3	3	
フルタイム以外で就労しているが、産休・育休・介護休暇中である	4	4	
現在は就労していない	5	5	⇒問14へ

※フルタイムとは、1週5日程度・1日8時間程度以上の就労をいいます。

正規・非正規（派遣・アルバイトなど）に関わらず、時間で判断してください。

問11 問10の母親・父親のどちらかで、「1～4」のいずれかに○を付けた方（就労している方）にうかがいます。「就労日数」や「就労時間」、「家を出る時刻」、「帰宅時刻」について、もっとも多いパターンでお答えください。（□内に数字でご記入ください）

※産休・育休などの休暇中の方は、休暇に入る前の状況についてお答えください。

※時刻は必ず、09時～17時のように24時間制でご記入ください。30分未満の端数がある場合は切り捨てで、30分以上の端数がある場合は切り上げてご記入ください。

	1週あたりの 就労日数	1日あたりの 就労時間（残業含む）	家を出る時刻	帰宅時刻
母 親	□ 日	□□ 時間程度	□□ 時頃	□□ 時頃
父 親	□ 日	□□ 時間程度	□□ 時頃	□□ 時頃

問12 問10の母親・父親のどちらかで、「1～4」のいずれかに○を付けた方（就労している方）にうかがいます。

「就労の休みの日」について、もっとも多いパターンはどれですか。（母親、父親それぞれに○は1つ）

母 親	1. 主に、土日・祝日の休日が休み 2. 主に、平日のいずれかが休み 3. 仕事を休む日は決まっていない
父 親	1. 主に、土日・祝日の休日が休み 2. 主に、平日のいずれかが休み 3. 仕事を休む日は決まっていない

問13 問10の母親・父親のどちらかで、「3」または「4」のいずれかに○を付けた方（フルタイム以外で就労している方）にうかがいます。

問10で「1」「2」のいずれかに○を付けた方 ⇒ 問15へ
フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度以上の就労）への転換希望はありますか。
（母親、父親それぞれに○は1つ）

選 択 肢	母親	父親
フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある	1	1
フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない／少ない	2	2
フルタイム以外の就労を続けることを希望	3	3
就労をやめて子育てや家事に専念したい	4	4

⇒ 問15へ

問14 問10の母親・父親のどちらかで、「5」に○を付けた方（現在、就労していない方）にうかがいます。就労したいという希望はありますか。あてはまる番号に○を付け、該当する口内には数字をご記入ください。（母親、父親それぞれに○は1つ）

（1）母親

1. 今は子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）
2. 1年より先、一番下の子どもが 歳になった頃に就労したい
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい

→希望する就労形態

ア. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）

イ. フルタイム以外

→1週あたり 日程度 1日あたり 時間程度

（2）父親

1. 今は子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）
2. 1年より先、一番下の子どもが 歳になった頃に就労したい
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい

→希望する就労形態

ア. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）

イ. フルタイム以外

→1週あたり 日程度 1日あたり 時間程度

あて名のお子さんの病気の際の対応についてうかがいます。



【全員の方にうかがいます】

問15 この1年間に、お子さんが病気やケガで学校を休んだことはありますか。（○は1つ）

1. あった

⇒ 問16へ

2. なかった

⇒ 問21へ

問16 問15で「1. あった」に○を付けた方にうかがいます。お子さんが病気やケガで学校を休んだ場合、この1年間に行った対処方法としてあてはまる番号すべてに○を付け、それぞれの日数も口内に数字でご記入ください。（半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください）

1年間の対応	日数
1. 父親が休んだ	日
2. 母親が休んだ	日
3. （同居者を含む）親族・知人に子どもを看てもらった	日
4. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもを看た	日
5. 病児・病後児の保育を利用した	日
6. ベビーシッターを利用した	日
7. ファミリー・サポート・センターを利用した	日
8. その他（ ）	日

⇒問19へ

問17 問16で「1」または「2」のいずれかに○を付けた方にうかがいます。その際、「できれば病児・病後児のための保育施設などを利用したい」と思われましたか。あてはまる番号1つに○を付け、日数についても口内に数字でご記入ください。
 なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

1. できれば病児・病後児保育施設などを利用したい ⇒ 日 ⇒ 問21へ
 2. 利用したいとは思わない ⇒ 問18へ

問18 問17で「2. 利用したいとは思わない」に○を付けた方にうかがいます。
 そう思われる理由は何ですか。（あてはまる番号すべてに○）

1. 親が仕事を休んで対応できる
 2. 病児・病後児を他人に看てもらうのは不安
 3. 施設の質に不安がある
 4. 利用料や利用に関する情報がない、またはわからない
 5. その他（ ）

⇒ 問21へ

問19 問16で「3」から「8」のいずれかに○を付けた方にうかがいます。その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思われましたか。あてはまる番号1つに○を付け、「3」から「8」の日数のうち仕事を休んで看たかった日数についても数字でご記入ください。

1. できれば仕事を休んで看たい ⇒ 日 ⇒ 問21へ
 2. 休んで看ることは非常に難しい ⇒ 問20へ

問20 問19で「2. 休んで看ることは非常に難しい」に○を付けた方にうかがいます。
 そう思われる理由は何ですか。（あてはまる番号すべてに○）

1. 子どもの看護を理由に休みがとれない
 2. 自営業なので休めない
 3. 休暇日数が足りないので休めない
 4. その他（ ）

あて名のお子さんの一時保育や宿泊を伴う
突発的な保育の利用についてうかがいます。



【全員の方にうかがいます】

問21 日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期な就労などの目的で利用している事業がありますか。あてはまる番号すべてに○を付け、利用している事業がある場合は、1年間の利用日数（おおよそ）も口内に数字でご記入ください。

なお、事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

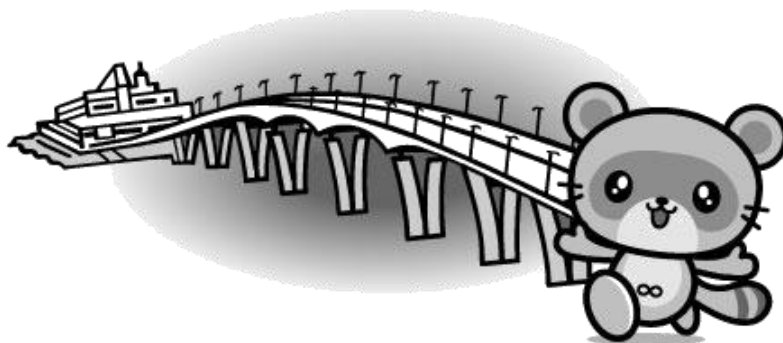
利用している事業・日数（年間）		
1. 一時保育 （私用など理由を問わずに保育園などで一時的に子どもを保育する事業）		日
2. 幼稚園の預かり保育 （通常の就園時間を延長して預かる事業のうち <u>不定期</u> に利用する場合のみ）		日
3. ファミリー・サポート・センター （保育園の送迎など、地域住民同士で子育てを助け合う有償の活動）		日
4. ショートステイ （児童養護施設などで一定期間お世話する事業）		日
5. ベビーシッター		日
6. その他（ ）		日
7. 利用していない		

⇒問23へ

問22 問21で「7. 利用していない」に○を付けた方にうかがいます。

現在利用していない理由は何ですか。（あてはまる番号すべてに○）

- | | |
|--------------------------------|------------------|
| 1. 特に利用する必要がない | 2. 利用したい施設が地域にない |
| 3. 施設の質に不安がある | 4. 利用料金がかかる・高い |
| 5. 利用料や利用に関する情報がなく、またはわからない | |
| 6. その他（ <input type="text"/> ） | |



【全員の方にうかがいます】

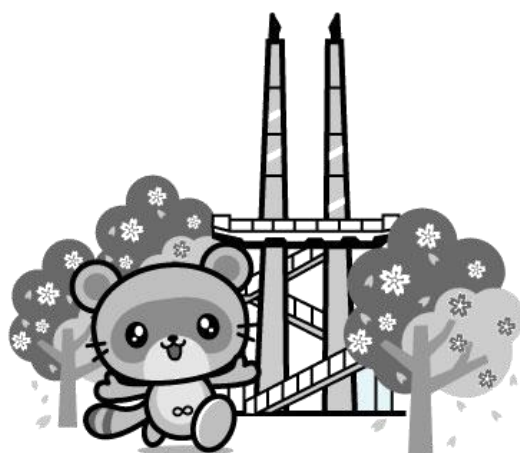
問23 私用、親の通院、不定期な就労などの目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無についてあてはまる番号すべてに○を付け、必要な日数をご記入ください。（利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を口内に数字でご記入ください）
なお事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1. 利用したい (内訳)		年合計 日
	1. 私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事など）、リフレッシュ目的	年間 日
	2. 冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院など	年間 日
	3. 不定期の就労	年間 日
	5. その他（ ）	年間 日
2. 利用する必要はない		

【全員の方にうかがいます】

問24 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、お子さんを泊りがけで家族以外に看てもらわなければならないことはありましたか（預け先が見つからなかった場合も含みます）。あった場合は、この1年間の対処方法としてあてはまる番号すべてに○を付け、それぞれの年間の泊数も口内に数字でご記入ください。

	1年間の対応	1年間の泊数
1. あった	1.（同居者を含む）親族・知人に看てもらった	年間 泊
	2. 短期入所生活援助事業（ショートステイ）を利用した（児童養護施設などで一定期間、子どもを保護する事業）	年間 泊
	3. 「2」以外の保育事業を利用した（認可外保育施設、ベビーシッターなど）	年間 泊
	4. 仕方なく子どもを同行させた	年間 泊
	5. その他（ ）	年間 泊
2. なかった		



あて名のお子さんの放課後の過ごし方についてうかがいます。



【全員の方にうかがいます】

問25 お子さんは、放課後（平日の小学校終了後）、どのような場所で過ごしていますか。

あてはまる番号すべてに○を付けてください。

また、「放課後子ども教室」と「放課後児童クラブ」の場合には、利用している週あたりの日数、下校時からの利用時刻と利用希望の最終学年も口内に数字でご記入ください。

時刻は必ず「17時」のように24時間制でご記入ください。

1. 自宅	
2. 祖父母宅や友人・知人宅	
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	
4. 放課後子ども教室 ※1	平日 5 日の内 週 日くらい → 下校時から 時まで → 利用は、小学校 年生まで
5. 放課後児童クラブ〔学童保育〕※2	平日 5 日の内 週 日くらい → 下校時から 時まで → 利用は、小学校 年生まで
6. ファミリー・サポート・センター	
7. その他（公民館、公園など）	

※1 「放課後子ども教室」・・・地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校などで学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組です。保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用できます。

※2 「放課後児童クラブ」・・・地域によって学童保育などと呼ばれています。保護者が就労などにより昼間家庭にいない場合などに、指導員のもと、子どもの生活の場を提供するものです。事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります

問26 問25で「5. 放課後児童クラブ〔学童保育〕」に○を付けた方にうかがいます。

該当しない方 ⇒ 問28へ

あて名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。（1）（2）それぞれについて、あてはまる番号1つに○を付けてください。また利用したい時間帯を、口内に（例）09時～18時のように24時間制でご記入ください。

なお、事業の利用には一定の利用料がかかります。

（1）土曜日

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい 2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい 3. 利用する必要はない ⇒ 問27へ	⇒	利用したい時間帯 時から 時まで
---	---	---

（2）日曜・祝日

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい 2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい 3. 利用する必要はない ⇒ 問27へ	⇒	利用したい時間帯 時から 時まで
---	---	---

該当しない方 ⇒ **問28へ**

1. 保護者が在宅にいる 2. 祖父母の協力が得られる
3. 親戚、知人、友人の協力が得られる 4. その他（ ）

なお、事業の利用には一定の利用料がかかります。

1. 低学年（１～３年生）の間は利用したい
2. 高学年（４～６年生）になっても利用したい
3. 利用する必要はない
- ⇒ 利用したい時間帯 □□時から □□時まで



お子さんの気になるところについてうかがいます。



【全員の方にうかがいます】

問29 お子さんについて、「気になるところ」がありますか。（○は1つ）

1. 気になるところがある ⇒ 問30へ 2. 気になるところはない ⇒ 問32へ

問30 問29で「1. 気になるところがある」に○を付けた方にうかがいます。

お子さんについて、下記のようなところが気になりますか。あてはまる番号すべてに○を付け、それぞれ具体的な内容をご記入ください。（あてはまる番号すべてに○）

1. 人とのかかわり方で 「気になるところ」がある	例) 友達とうまく遊べない、ルールが守れないなど
2. 身体面の発達で 「気になるところ」がある	例) 体格が小さい、運動が苦手、不器用など
3. 情緒面の発達で 「気になるところ」がある	例) 強いこだわりがある、好き嫌いが激しい、注意と集中が続かないなど

問31 問29で「1. 気になるところがある」に○を付けた方にうかがいます。

①から⑥について知っているものや、これまでに相談・利用したことがあるもの、今後相談・利用したいと思うものをお答えください。①から⑥の事業ごとに、AからCのそれぞれについて「はい」「いいえ」のいずれかに○を付けてください。（それぞれに○は1つ）

	A 知っている		B これまでに相談や 利用をしたことがある		C 今後相談や利用を したい	
①医療機関	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
②学校の先生	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
③保育園、幼稚園、認定こども園、 小規模な保育施設、事業所内保育 施設、認可外保育園の先生	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
④行政機関（子育て支援課、健康推進 課、障がい福祉課などの相談窓口）	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑤民間の療育施設など	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑥その他（ ）	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ

子育て支援施策の全般についてうかがいます。



【全員の方にうかがいます】

問32 あなたは、お住まいの地域における子育ての環境や支援について、満足していますか。
は1つ)

(○

- | | |
|--------------|--------------------|
| 1. 満足している | 2. どちらかといえば満足している |
| 3. どちらともいえない | 4. どちらかといえば満足していない |
| 5. 満足していない | |

問33 今後、市として子育て支援施策に取り組んでいくために重要なことは何だと思えますか。
(最大5つまでに○)

- | |
|--|
| 1. 妊娠・出産・子育てなどに関する情報提供の充実 |
| 2. 妊娠・出産・子育ての不安や悩みなどの相談体制の充実 |
| 3. 妊娠・出産・子育てなどを学ぶ機会の充実 |
| 4. 病児・病後児を安心して預けることができるサービスの充実 |
| 5. 安心して受診できる医療機関の整備 |
| 6. 一時保育、保育時間の延長など保育サービスの充実 |
| 7. 子どもの見守りや子育てなど、地域で子育てを支える活動の充実 |
| 8. 専門家による子どもの発達相談の充実 |
| 9. 障がいをもつお子さんがいる家庭、ひとり親家庭など、支援を必要とする人への取り組みの充実 |
| 10. 地域子育て支援センターの充実 |
| 11. 子どもが安心して遊べる広場や公園などの整備 |
| 12. 子どものしつけなどを学ぶ機会（家庭教育学級など）の充実 |
| 13. 子どもが地域で集まることができる場の充実 |
| 14. 夏休みなどの長期休み中の子どもの預け先の充実 |
| 15. 赤ちゃんとのふれあい体験など、中高生に向けた思春期教育の充実 |
| 16. 同じ悩みを抱える親同士のつながりを支援する活動の充実 |
| 17. その他（ |
| 18. 特にない |

問34 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

--

調査にご協力いただきまして、誠にありがとうございました。
回答が終了しましたら、お手数ですが同封の返信用封筒に入れて
11月20日（火）までに、お近くの郵便ポストにご投函ください。
(切手不要)



木更津市 子ども・子育て支援に関する調査
【結果報告書】

発行 木更津市
編集 木更津市 健康こども部 子育て支援課
〒292-8501 千葉県木更津市朝日 3-10-19
TEL 0438-23-7244 FAX 0438-25-1350
